

人口問題研究所
研究資料第232号
昭和59年11月15日

Institute of Population Problems
Research Series, No.232
November 15, 1984

世界の人口変動の概観 (付 地域別推計人口)

AN OUTLINE OF
THE WORLD POPULATION TRENDS

厚生省人口問題研究所

INSTITUTE OF POPULATION PROBLEMS
MINISTRY OF HEALTH AND WELFARE
TOKYO, JAPAN

序 文

本年は、8月にメキシコ市において国連主催の国際人口会議が開催され、世界の人口問題について一般にも大きな関心を呼んでいる。この時期に当たり、本研究所においても世界の人口に関する各種資料を用いて、世界人口の構造と変動を解説した本書を発行することとした。特に、将来展望に用いた新しい国連推計は、その詳細な結果報告書が未公開であり、統計資料的にも有用なものである。

この資料が、人口あるいは人口問題の調査研究者ならびに一般の利用者にとって便すること多きことを期待するものである。なお、この資料の作成は、人口情報部長山口喜一、同部国際科員小島宏および解析科員坂東里江子の各技官が担当した。

昭和59年11月15日

人口問題研究所長

岡崎陽一

目 次

I	世界人口の動向	1
1	世界の人口増加	1
2	人口の地域分布	5
3	将来人口の展望	8
II	人口動態の変動	13
1	発展途上国の出生率	13
2	先進国の出生率低下	15
3	死亡率低下と平均寿命の伸長	19
III	人口構造の変化	24
1	年齢構造の変化と人口高齢化	24
2	年齢構造変化の社会経済的影響	33
IV	人口の都市化	38
1	都市・農村人口の動向	38
2	巨大都市化	42
V	国際人口移動	45
VI	人口政策の現況	50
付 I	国際連合1982年推計による世界の地域別推計人口	56
1	国連の人口推計	56
2	方法の概要	58
3	国連設定の地域区分	60
4	推計結果の概要	65
付 II	世界銀行の世界開発報告1984年版による主要指標	115

I 世界人口の動向

1. 世界の人口増加

国際連合の暫定推計ではあるが、現在（1984年の年央時）の世界の総人口は47億6,300万を数え、¹⁾いまや48億になんなんとしており、その規模は極めて大きい。また、人口増加率は1.7%（年幾何平均の率）であって、まだかなりの高率である。世界人口の急激な増加は1950年代に入って以降に現われているが、まず、人口増加の過程を簡単にたどってみよう。

世界人口について、比較的信頼性の高い数字が得られるのは1650年ころ以降のことであり、諸家の推計結果がある。そのうちの代表的なものの一つは、カーソンダース（A. M. Carr-Saunders）が1936年に発表した推計、いま一つはウィルコックス（W. F. Willcox）が1940年に発表したものである。²⁾両者の推計値は非常に接近しているが、ここではその平均値をとって表1に示した。これによれば、1650年に約5億であった世界人口は、1750年には7億、1800年に9億、そして1850年には10億を大幅に超える11億3,100万となり、この約200年間に倍増していた。この間の年平均増加率は0.4～0.5%であり、その後0.6～0.7%に率を高めて、1900年の世界人口は約16億になったとみられている。

20世紀に入ってからの世界人口は、更に増加率を高めて、国際連合の推計によると（20世紀における推計世界人口としては、国連の推計を採用するのが最も適当である。但し、時々改訂されるので最新のものによらねばならない）³⁾1950年には25億400万で、1850年からの100年間に倍増したことになる。このように、17世紀半ばころから地球上の人口増加のテンポは徐々に高まり始めて、20世紀前半の増加率は年平均0.9%となった。

1950年代に入っての人口増加率は年率1%を大きく超え、更に上昇して、「爆発的」とも言われる増加を示すに至った。すなわち、60年代から70年代前半に掛けてはついに2%台の高率を示すほどになった。年率2%の増加と言え、35年間で人口が2倍に増加する計算である⁴⁾。しかし、1970年代後半以降世界人口の増加率は明らかに低下に転じている。

図1に見られるように（付表1も参照）、先進地域は既に1950年代からその増加

表1 世界総人口の推移と将来予測

年次	推計人口 (100万人)	年平均人口 増加率(%)
1650	508	
1750	711	0.34
1800	913	0.50
1850	1,131	0.43
1900	1,590	0.68
1950	2,504	0.91
1955	2,746	1.84
1960	3,014	1.86
1965	3,324	1.96
1970	3,683	2.06
1975	4,076	2.03
1980	4,453	1.77
1985	4,842	1.67
1990	5,248	1.61
1995	5,679	1.58
2000	6,127	1.52
2005	6,567	1.39
2010	6,995	1.26
2015	7,410	1.15
2020	7,806	1.04
2025	8,177	0.93

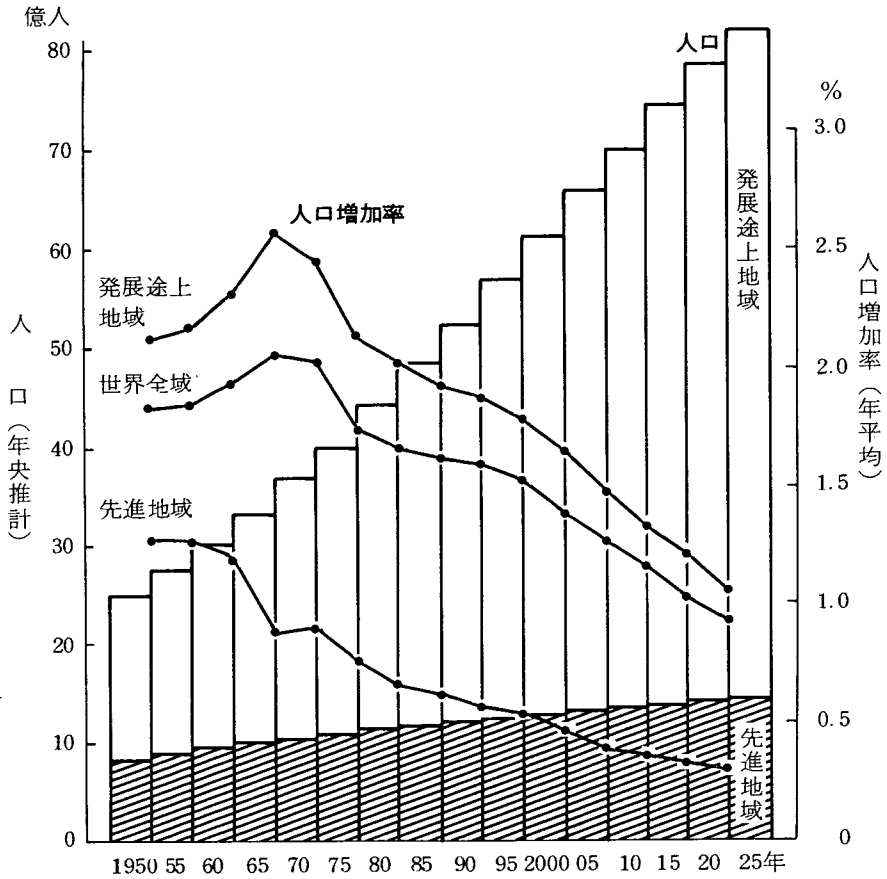
1900年以前はカー・ソンドースの推計とウィルコックスのそれとの平均で、館稔、「世界人口の成長と将来予測」、南亮三郎・館稔編、『世界の人口問題』（人口学研究会研究叢書Ⅱ）、勁草書房、1963年による。1950年以降は国連1982年推計（本文注3）参照による年央推計人口。

率は遞減傾向にあったのであり、世界総人口の増勢は、主として発展途上地域の爆発的増加によって起こったものであったが、近年における（1974年の「国連世界人口年」以降）出生抑制の努力の成果が現われ始めたとみられる。⁵⁾

ここで、17世紀からの過去3世紀余にわたる地球の人口増加の跡を大陸別⁶⁾に見てみよう。図2は、縦軸に人口の対数をとった「半対数図」で、それぞれの大陸の人口増加の線の傾斜を比べると増加率の違いがわかるように描いたものである。

既に見たように、カー・ソンドースおよびウィルコックスの推計や国連推計によ

図1 世界全域と先進地域・発展途上地域別人口
および増加率の推移と将来予測

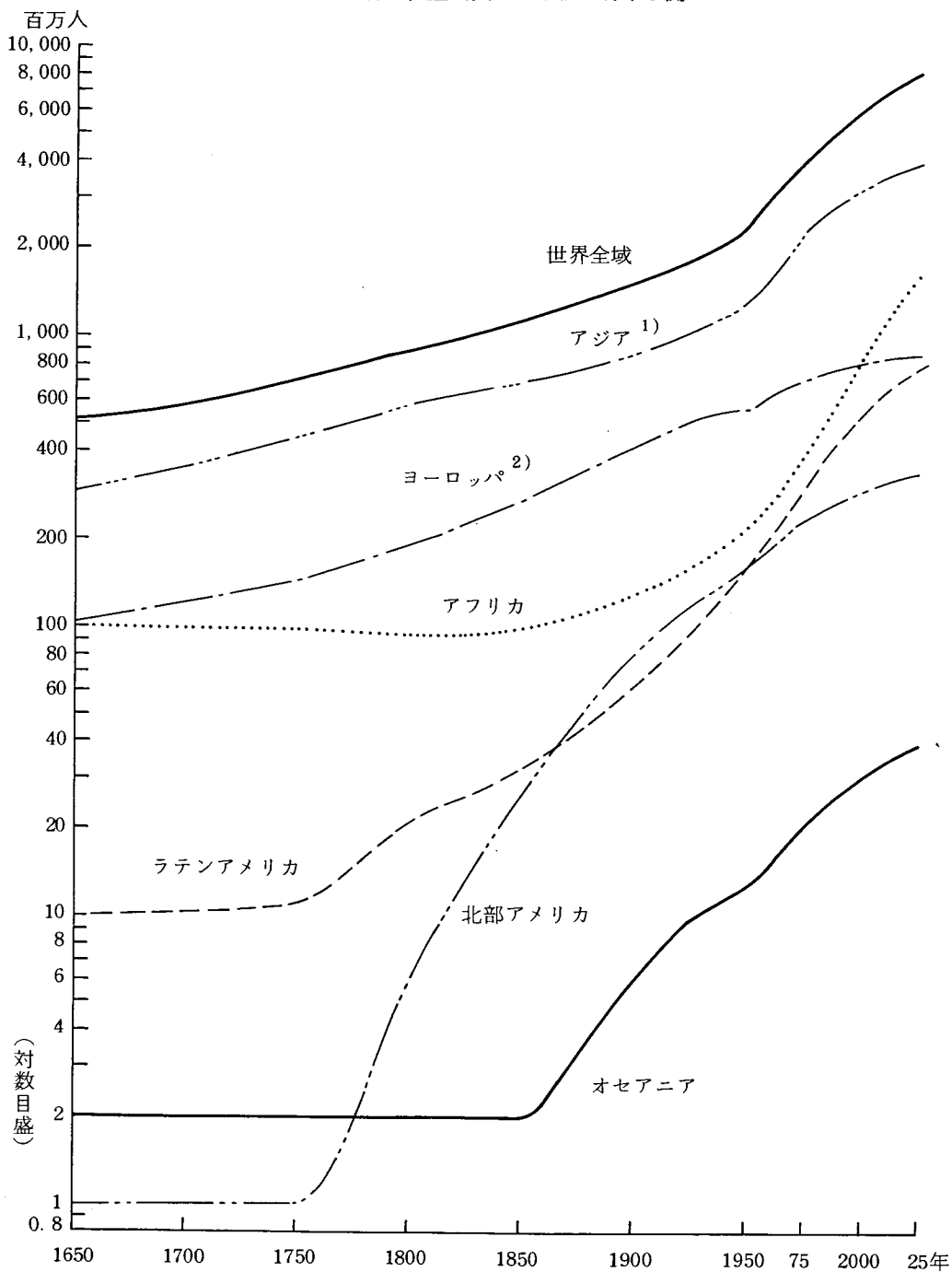


国連 1982年推計による(本文注3)5)参照)。

ると、1650年から1950年までの3世紀間に、世界人口は約5億から25億へ、およそ5倍に膨脹したが、この間にヨーロッパの人口は(ソ連を含めて)1億300万から5億7,200万へと約6倍になった。ヨーロッパの人口とヨーロッパ人の子孫の人口をあわせると、約7倍に膨脹している。北部アメリカの人口は166倍(約100万から1億6,600万)ほどにもなっているのである。これに対し、アジアの人口の増加は5倍近く(2億9,200万から13億6,600万)であり、アフリカの人口は2倍余(1億から2億2,200万)にしかになっていない。

要するに、産業革命期から第1次大戦までは、ヨーロッパ人口の激増期であり、

図2 世界の大陸別人口の推移と将来予測



1900年まではカーソンダースとウィルコックスの推計の平均値，1950年以降は国連1982年推計による。表1の注記参照。

1) ソビエト連邦を除く。2) ソビエト連邦を含む。

新大陸への移住定着の激増期であった。それは、アメリカ大陸とオセアニアの人口激増として現われ、また、アフリカの人口増加の中にもヨーロッパ人口の流入が認められる。1920年から50年まで、1930年代の世界恐慌と第2次大戦とで、ヨーロッパとその人口が定着した大陸においては人口増加率がかなり低下した。この間、ただ一つの例外はラテンアメリカであった。

ヨーロッパとその人口が定着した大陸で人口が激増した時代に、アジアの人口増加率は比較的低いところで足踏み状態を示していた。ところが、ヨーロッパや北部アメリカやオセアニアで人口増加率が下がる傾向が現われた1920年から50年の間に、アジアの人口増加率は次第に高まる傾向を見せ、ラテンアメリカとアフリカと共に、殊に南アジアの人口増加率が非常に高いものとなってきた。そして、戦後の人口爆発期を迎えたのである。

2. 人口の地域分布

世界の総人口は既に45億を大きく超えて、1984年の年央時点には47億6,300万と推定されるに至ったが、この膨大な地球上の人口の分布は著しく不均等である。

別記のように、国連ではガザ地帯（パレスチナ）、イスラエル、レバノン、キプロス、シリアを連ねる線から東方、韓国と日本に至るまでを、ソビエト連邦を除いて「アジア」と呼んでいるが、このアジア地域には現在世界人口の実に58.3%が住んでいる。国連のいま一つの分類による世界人口の大陸別内訳は（表2参照）⁷⁾、アジアの27億7,700万を筆頭に、アフリカ5億3,700万、ヨーロッパ4億9,000万、北アメリカ3億9,500万、ソビエト連邦2億7,600万、南アメリカ2億6,300万、そしてオセアニアが2,400万である。

図3にも示したように、ヨーロッパの面積は世界総面積のわずかに3.6%にすぎないが、ここに世界人口の10.3%が住んでいるから、人口密度は1平方キロメートルについて99人に上っている。アジアの面積は世界の面積の20.3%であるが、ここに世界人口の半数以上（58.3%）の人口が住んでいるから、その人口密度は101人となってヨーロッパを凌駕している。

ヨーロッパには工業国が多いが、アジアではほとんどが農業国であるから、この高い人口密度を見ただけでも、既にアジアで人口圧力が厳しいことを推測すること

表2 世界の大陸別人口、面積および人口密度（1984年）

地 域	年央推計人口 (100万人)	面 積 (1,000 km ²)	人 口 密 度 (1km ² につき)
世 界	4,763	135,837	35
ア フ リ カ	537	30,330	18
北アメリカ ¹⁾	395	24,249	16
南アメリカ	263	17,832	15
ア ジ ア ²⁾	2,777	27,576	101
ヨ ー ロ ッ パ ³⁾	490	4,937	99
オセアニア ¹⁾	24	8,510	3
ソビエト連邦	276	22,402	12

国連の推計によるが、人口は暫定推計値でUN, *Statistical Papers*, A-XXXVI-3(本文注1)により、面積は同じくUN, *Demographic Yearbook*, 1982年版による。

1) アメリカ合衆国の1州であるハワイは、オセアニアでなく北アメリカに含まれる。2) 下に別掲のソビエト連邦を除くが、トルコのヨーロッパの部はアジアに含む。3) 下に別掲のソビエト連邦およびアジアに含まれたトルコのヨーロッパの部を除く。

図3 世界の大陸別人口および面積の割合（1984年）

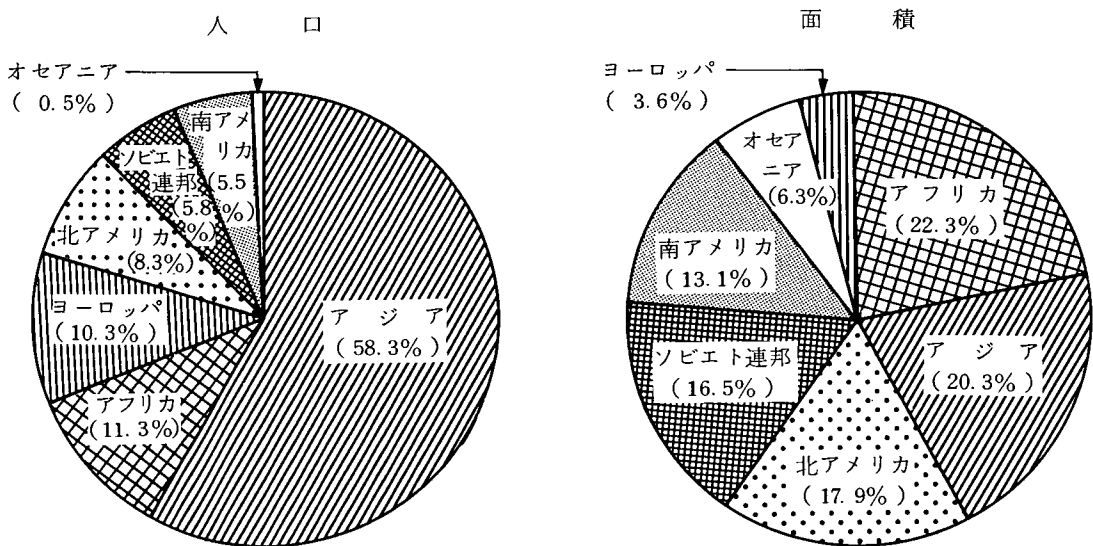


表2による。

ができる。アメリカ大陸では中央アメリカの人口密度が高い方で40人を超えるが、全大陸として見ると16人にすぎず、その他ではアフリカが17人、ソ連が12人、オセアニアに至ってはわずかに3人という状態である。このように、世界の地域人口分布は非常に不均等で偏在している。

国連の行った最新のいわゆる「1982年推計」の結果によると⁸⁾、最近における世界総人口の年平均増加率は1.67%（1980～85年、この期間の出生率は人口1,000につき27.3、死亡率は同じく10.6と推定されている）であり、最も人口増加率の高かった1960年代後半に比べて低率となったが、このままでいけば、人口は2020年代の初期には倍増することになる。

大陸別に見ると（表3）、アフリカの増加率が最も高く3.01%、これに次ぐのがアジアとアメリカで1.73%、それからオセアニアが1.50%であるが、アジアやアメリカ大陸の中にもラテンアメリカの2.30%とか、南アジアの2.20%など、まだかな

表3 世界の主要大地域別推計人口および人口増加率の変動

地 域	年央推計人口（100万人）				年平均人口増加率（%）			
	1950年	1980年	2000年	2025年	1950～55年	1980～85年	2000～05年	2020～25年
世界全域	2,504	4,453	6,127	8,177	1.84	1.67	1.39	0.93
先進地域	832	1,136	1,276	1,397	1.28	0.64	0.45	0.29
発展途上地域	1,672	3,317	4,851	6,780	2.11	2.02	1.63	1.06
アフリカ	222	476	877	1,643	2.11	3.01	2.96	1.96
アメリカ	331	614	848	1,134	2.26	1.73	1.34	0.96
ラテンアメリカ	165	362	550	787	2.72	2.30	1.69	1.17
北部アメリカ	166	252	298	347	1.80	0.89	0.68	0.49
アジア	1,366	2,591	3,544	4,467	2.00	1.73	1.22	0.69
東アジア	671	1,183	1,470	1,696	2.00	1.14	0.91	0.40
南アジア	695	1,408	2,074	2,771	2.00	2.20	1.44	0.86
ヨーロッパ	392	484	513	527	0.79	0.33	0.18	0.06
オセアニア	13	23	30	40	2.25	1.50	1.19	0.88
ソビエト連邦	180	265	315	367	1.71	0.95	0.69	0.56

国連1982年推計による（本文注3）5）参照）。

り高い増加率を示す地域が多い。逆に増加率が低いのはヨーロッパの0.33%であり、ソ連も0.95%と低い方である。また、北部アメリカ（合衆国とカナダ）だけをみると0.89%という低率である。なお、日本の同期間における年平均増加率は0.57%で

あり、ヨーロッパほどではないがこれに次いで低い。

次に、最近の国連人口統計資料によって国別人口を見ると（表4参照）、1983年中央時現在、世界で最大の人口を持つ国は中国で、10億3,968万、これに次いでインドが7億3,226万、ソビエト連邦2億7,250万、アメリカ合衆国2億3,450万、インドネシア1億5,943万、ブラジル1億2,966万、それから日本の1億1,926万の順で、これら1億を超えるところを世界の「セブン・ジャイアンツ人口」と呼ぶことができる。なお、このセブン・ジャイアンツのうちの過半を占める中国、インド、インドネシアおよび日本は、いずれもアジアに所属しており、これだけでも合計20億を超える巨大人口となる。

7大人口国に続くのはバングラデシュの9,465万、パキスタンの8,973万で、この両国もアジアに属しており、世界における人口分布がいかに偏在しているかがわらう。以下、人口5,000万を超える国を列記すると、ナイジェリア、メキシコ、西ドイツ、ベトナム、イタリア、イギリス、フランスおよびフィリピンである。

表4に掲げた1983年現在で人口3,000万以上の諸國中、人口密度の高い国を拾うと、バングラデシュの1平方キロメートル当たり657人を筆頭に、韓国の406人、日本320、西ドイツ247、イギリス228、インド223等であるが、人口500万以上で見ると、オランダの352人があり、それからベルギーの密度も323人であり、これらを含めると日本は世界で5番目になる。

人口の大きさと人口密度の高さとの組み合わせとして見るならば、人口1億以上のセブン・ジャイアンツの中で密度も7位までに入るのは日本だけであり、日本の人口と国土が全体として高密度経済社会を形成することを示している。

3. 将来人口の展望

国連の新推計（1982年推計）による2000年の国別将来人口を、同じく大きい順に並べたものが表4に併示してある。この時期において1億を超えるジャイアンツ人口国は11に増えることになるが、人口増加の激しい（いずれも現在年率3%前後という高い増加率を示している）ナイジェリア、バングラデシュ、パキスタンが日本を抜き、メキシコもまたこれに迫って、これらの国々がジャイアンツの仲間入りをすると思われる。そして日本は現在より更に順位を下げて、全体のちょうど10

表 4 人口の大きい国の人口および人口密度の現在と将来の比較

人口 順位	1983年			〔参考〕 1980～85年 年平均人口 増加率 (%)	2000年		
	国	人 口 (1,000人)	人口密度 (1 km ² に つき)		国	人 口 (1,000人)	人口密度 (1 km ² に つき)
1	中 国	1,039,677	108	1.17	中 国	1,255,656	131
2	イ ン ド	732,256	223	1.99	イ ン ド	961,531	293
3	ソビエト連邦	272,500	12	0.95	ソビエト連邦	314,818	14
4	アメリカ合衆国	234,496	25	0.86	アメリカ合衆国	268,079	29
5	インドネシア	159,434	84	1.76	インドネシア	204,486	107
6	ブ ラ ジ ル	129,662	15	2.31	ブ ラ ジ ル	179,487	21
7	日 本	119,259	320	0.67	ナイジェリア	161,930	175
8	バングラデシュ	94,651	657	2.74	バングラデシュ	145,800	1,013
9	パキスタン	89,729	112	3.08	パキスタン	142,554	177
10	ナイジェリア	89,022	96	3.34	日 本	128,119	344
11	メ キ シ コ	75,103	38	2.59	メ キ シ コ	109,180	55
12	西 ド イ ツ	61,421	247	-0.18	ベ ト ナ ム	78,129	235
13	ベ ト ナ ム	57,181	174	2.02	フ ィ リ ピ ン	74,810	249
14	イ タ リ ア	56,836	189	0.25	ト ル コ	68,466	88
15	イ ギ リ ス	55,610	228	-0.01	タ イ	66,115	129
16	フ ラ ン ス	54,652	100	0.30	イ ラ ン	65,549	40
17	フ ィ リ ピ ン	52,055	174	2.49	エ ジ プ ト	65,200	65
18	タ イ	49,459	96	2.09	西 ド イ ツ	59,755	240
19	ト ル コ	47,279	61	2.33	エ チ オ ピ ア	58,407	48
20	エ ジ プ ト	44,533	44	2.52	イ タ リ ア	58,155	193
21	イ ラ ン	41,635	25	3.02	フ ラ ン ス	57,083	104
22	韓 国	39,951	406	1.39	イ ギ リ ス	56,235	230
23	ス ペ イ ン	38,228	76	0.82	ビ ル マ	55,186	81
24	ビ ル マ	37,553	56	2.52	ザ イ ール	52,410	22
25	ポ ー ラ ンド	36,571	117	0.95	韓 国	49,485	502
26	エ チ オ ピ ア	33,680	28	2.60	南 ア フ リ カ	46,918	38
27	ザ イ ール	31,151	13	2.94	ス ペ イ ン	43,442	86
28	南 ア フ リ カ	30,802	25	2.48	ポ ー ラ ンド	41,391	132

外国の人口は年央推計人口で、1983年人口はUN, *Statistical Papers* (本文注1)による暫定推計、2000年の将来人口および参考の人口増加率は国連の1982年推計資料(注3)による。日本は、総務庁統計局および厚生省人口問題研究所の推計による各年10月1日現在の人口。人口増加率は1982年10月～83年9月間のものである。

番目になる。

それから、インドネシアとブラジルは2億に著しく近接し、ソ連は3億台に、そしてインドが中国に次いで10億の大台に上るのも間近いと推測されている。5,000万を超える国も、現在の17か国から今世紀末には24の多きに達することになるが、そのうち、アジアに所属する国が半分の12を占めている。

このように、アジア人口の増大は将来もなお著しいものがあると推測されているが、今世紀末には世界全体に占める割合が57.8%であり、比重としては現在よりもやや小さくなる。むしろ、アフリカやラテンアメリカの比重増大が目立っている。ただ、アジアでも南アジアの比重は増大しているのであって、全般に発展途上の国々の人口増加が著しく、途上地域全体の人口比重は世界全体の約8割に達することになるとみられる。

先にも見たように(表1)、世界の総人口は1975年に40億を超えたが、この時の先進地域の人口は11億弱、発展途上地域の人口は30億弱で、その割合は表5に示すようにほぼ3対7であった。それが2000年の将来には、先進地域の人口は12億7,600万、途上地域は48億5,100万となり、その割合は2対8となる。

表5 世界の主要大地域別推計人口および割合の変動

地 域	年央推計人口(100万人)				地域別割合(%)			
	1950年	1975年	2000年	2025年	1950年	1975年	2000年	2025年
世界全域	2,504	4,076	6,127	8,177	100.0	100.0	100.0	100.0
先進地域	832	1,095	1,276	1,397	33.2	26.9	20.8	17.1
発展途上地域	1,672	2,981	4,851	6,780	66.8	73.1	79.2	82.9
アフリカ	222	410	877	1,643	8.9	10.1	14.3	20.1
アメリカ	331	560	848	1,134	13.2	13.7	13.8	13.9
ラテンアメリカ	165	322	550	787	6.6	7.9	9.0	9.6
北部アメリカ	166	239	298	347	6.6	5.9	4.9	4.2
アジア	1,366	2,357	3,544	4,467	54.5	57.8	57.8	54.6
東アジア	671	1,102	1,470	1,696	26.8	27.0	24.0	20.7
南アジア	695	1,255	2,074	2,771	27.8	30.8	33.8	33.9
ヨーロッパ	392	474	513	527	15.7	11.6	8.4	6.4
オセアニア	13	21	30	40	0.5	0.5	0.5	0.5
ソビエト連邦	180	253	315	367	7.2	6.2	5.1	4.5

国連1982年推計による(本文注3)5)参照)。

このように、1975年からの4分の1世紀間において、ますます発展途上地域の人口の割合が増大することは、もちろん途上地域における人口増加率が高く想定されていることによる。2大地域別にこの25年間の年平均増加率を計算してみると、先進地域のそれは0.61%であるのに、途上地域のそれは1.97%という非常に高い率となっている。ちなみに、1950年から1975年間の同じ25年間の年平均増加率は、先進地域が1.10%、途上地域は2.34%であった。世界全域も1.97%で、1975～2000年の1.64%に比べて増加率は高いものであった。

世界人口は20世紀半ば以後の4分の1世紀間において高い増加率を示したが、1970年代に入って以後、明らかに増勢は鈍化し、国連の将来人口推計は来世紀に入ってもなお著しい低下傾向の継続を予測している。すなわち、2000年から2025年に至るまでの年平均増加率は、世界全域が1.16%、先進地域ではわずかに0.36%に、そして途上地域でも1.35%という大幅な低下となる。しかし、それでも世界の総人口は2000年の60億台から、更に2025年には80億台に上る見通しになっている。

なお、将来世界人口の展望の詳細については付章Iを参照されたい。

〔注〕

- 1) United Nations, "Population and Vital Statistics Report, Data available as of 1 July 1984", *Statistical Papers*, Series A, Vol. XXXVI, No. 3, New York, 1984による。
- 2) A.M. Carr-Saunders, *World Population, Past Growth and Present Trends*, Oxford 1936, および W.F. Willcox, *Studies in American Demography*, Ithaca, N. Y. 1940.
- 3) 国際連合(人口部)の最新推計, すなわち, United Nations Population Division, *World Population Prospects: Estimates and Projections as Assessed in 1982 (to be issued)* による。国連の推計は、単に将来人口ばかりでなく、過去の人口の推計も必要に応じて行っており、この1982年推計においても過去の推計人口に必要な修正が施されている(国連1982年推計の詳細は付章参照)。なお、仮印刷資料が1983年12月に発行されている。
- 4) 人口倍増までの年数 \div 年平均人口増加率(%) という簡便計算法がある。例えば、増加率1%の場合は70年、2%の場合は35年で人口が2倍になるということになる。
- 5) ここに「先進地域」(more developed regions)とは、国連の定めているヨーロッパ全域、北部アメリカ(合衆国とカナダ)、ソビエト連邦、日本、オーストラリアおよびニュージーランドから成る地域、また「発展途上地域」(less developed regions)は、先進地域以外の地域である(国連設定の地域区分の詳細は付章参照)。
- 6) 例えば、国連人口推計資料(注3)や同じくUN, *Demographic Yearbook*, 1982年版に掲載の地域構成による(付章参照)。

- 7) 前掲(注1)の *Statistical Papers* におけるアメリカ大陸は、「北アメリカ」(North America)と「南アメリカ」(South America)に2大分類されているだけだが、*Demographic Yearbook* など(注6)においては、これを「北部アメリカ」(Northern America)と「ラテンアメリカ」(Latin America)とに2大分類して、更にラテンアメリカを、「熱帯南アメリカ」(Tropical South America)、「中央アメリカ(本土)」(Middle America (mainland))、「温帯南アメリカ」(Temperate South America)、および「カリブ海」(Caribbean)の4地域に細分している。ちなみに、*Statistical Papers* における北アメリカは、*Demographic Yearbook* における北部アメリカに中央アメリカとカリブ海とを加えたもの。同じく南アメリカは、熱帯南アメリカと温帯南アメリカとを合したものである。
- 8) 前掲(注3)のものであるが、国連推計は単に人口ばかりでなく、これに関連する諸種の人口学的指標、例えば人口増加率、普通出生率・死亡率、合計特殊出生率、総再生産率、純再生産率、出生時の平均余命等の推定も行っている。

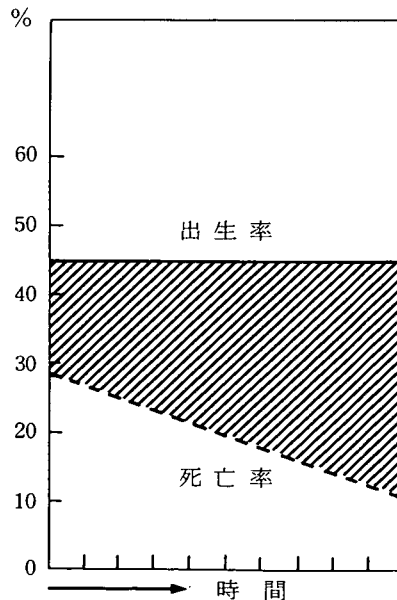
Ⅱ 人口動態の変動

1. 発展途上国の出生率

章Ⅰで見たように、「人口爆発」と言われるような世界の人口激増は、アフリカとラテンアメリカとアジア（殊に南アジア）の発展途上の国々で起こったが、どうして人口爆発が起こってきたかが問題であった。

以前には、社会が発達して、生活水準が高まらなければ、死亡率は下がらないと考えられていた。ところが、第2次大戦後には環境衛生の技術の発達や新しい化学薬剤や抗生物質が安く広く使えるようになって、経済や社会がそれほど発展していなくても、それらの導入によってある程度死亡率を下げるができるようになった。一般に、経済的にも社会的にも発展途上にある国あるいは地域に見られるように、出生率は高い水準を維持しているが、死亡率だけは戦後において著しい低下を示し、したがって人口ギャップがぐっと開いて、人口増加率は高まったということである（図4参照）。

図4 戦後発展途上地域の人口動態率の推移の模型



発展途上国の出生率がどの程度高いかを示すと、国連推計資料による表6のとおり

表6 世界の主要大地域別推計普通出生率および合計特殊出生率の変動

地 域	普通出生率(‰)				合計特殊出生率			
	1950～ 55年	1980～ 85年	2000～ 05年	2020～ 25年	1950～ 55年	1980～ 85年	2000～ 05年	2020～ 25年
世界全域	38.0	27.3	22.5	17.6	4.99	3.55	2.82	2.32
先進地域	22.7	15.5	13.8	13.5	2.80	1.98	2.04	2.13
発展途上地域	45.4	31.2	24.8	18.5	6.19	4.09	3.00	2.35
アフリカ	48.1	46.4	40.4	26.7	6.46	6.43	5.43	3.19
アメリカ	33.8	25.4	20.3	17.2	4.63	3.16	2.63	2.32
ラテンアメリカ	42.5	31.8	23.7	18.8	5.87	4.12	2.91	2.41
北部アメリカ	25.1	16.0	13.9	13.5	3.43	1.85	2.08	2.10
アジア	44.0	27.4	20.5	15.3	5.96	3.56	2.44	2.03
東アジア	42.4	18.2	16.4	13.1	5.52	2.30	1.92	1.92
南アジア	45.6	34.9	23.3	16.6	6.43	4.65	2.81	2.09
ヨーロッパ	19.8	14.0	12.6	12.6	2.56	1.90	1.89	2.08
オセアニア	27.6	21.1	18.1	15.8	3.78	2.71	2.46	2.25
ソビエト連邦	26.3	18.8	16.0	15.2	2.82	2.36	2.29	2.25

国連1982年推計による(本文注3)5)参照)。各5年間の平均値。

りである。現在(1980～85年平均)における先進地域の平均の普通出生率は15.5% (人口1,000について)であるのに対して、途上地域のそれは31.2%であって、2倍程度の開きがある。地域別には、アフリカが46.4%、南アジアが34.9%、ラテンアメリカが31.8%であり、概して極めて高い出生率になっているが、途上地域の中での格差も著しい。それでも、1950年代の45.4%に比べて30%もの低下を途上地域全体で示している。3大地域別にも、程度の差はあるもののいずれも出生率は低下傾向である。

先進地域と途上地域の出生率の差は、一部はそれぞれの人口の持つ年齢構造の違いによって説明することができる。現在、先進地域の人口は高齢化しており、子供を産む適齢期の人口が相対的に少なくなっている。他方、発展途上地域の人口は若年層が多く、子供を産む年齢の人口が相対的に多い。普通出生率は出生数を総人口で割ったものであるから、年齢構造の影響を反映し、表6に見られる出生率の地域差は、一部その影響によると考えねばならない。

発展途上地域の出生率は、年齢構造の差異を考慮に入れてもなお先進地域のそれをはるかに上回っている。そのことを明らかにするために、女性が一生涯に産む平

均子供数を「合計特殊出生率」(total fertility rate)という指標によって見てみよう。国連推計資料による(表6に併示)途上地域の平均は4.09人で、2人をやや下回る先進地域に比べて2倍以上の出生力を示している。なかでもアフリカは6.4と極めて高く、南アジア4.7、ラテンアメリカ4.1となっている。

以上のように、発展途上国の出生率あるいは出生力はまだまだかなり高い水準にあるが(日本の1940年代初期の率と同等である)、傾向としては既に横ばいから低下の段階に入っているとみられる。国連の将来人口新推計においても、発展途上地域の出生低下を予測している。すなわち、表6に示されているように現在のほぼ4人という合計特殊出生率の水準が、今世紀末には3人に、そして来世紀には2人台になり、先進地域との開差もほとんどなくなるとの見通しになっている。

2. 先進国の出生率低下

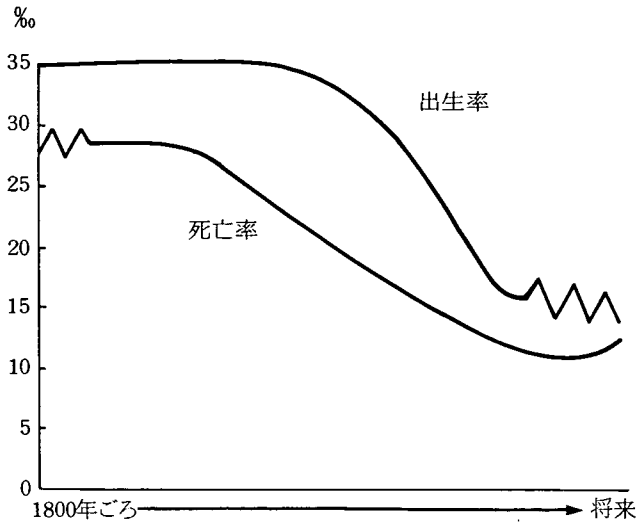
先進国の人口が現在共通に持っている特徴は、その増加率が低いことである。その中でもヨーロッパの若干の国では人口増加率がマイナスになっている例もある。西ドイツやイギリスがそうである(表4参照)。先進国の死亡率は言うまでもなく低い、それにもかかわらず人口増加率は低い。これは出生率が低いため、現在、先進国の人口の特色は出生率が低く、むしろ、あまりにも低いという点にある。西ドイツ、イギリスのように人口増加率がマイナスになっている国の外、このままではいずれ人口減少になるのを免れえない状態の国がいくつかある。

前節で見たごとく、現在途上国では出生率が高く、人口の爆発的増加が問題であるが、これと対照的に先進国では出生率の低さが問題になっているのである。

現在の先進国の出生率水準が正常のものかどうかは別として、先進国の出生率は、いわゆる「人口転換」⁹⁾と呼ばれている長期の段階的変化の帰結として生まれたものである。図5は、18世紀末以降西欧先進国で見られた人口転換をシェーマ的に描いたものである。死亡率低下が始まってから出生率低下が始まるまでの数十年間、人口増加率は大きく、その後出生率の低下につれて人口増加率は鈍化する。最近は出生率も死亡率も低くなり、先に述べたように人口増加率が極めて低いか、実際にマイナスになっている国もある。

人口転換の中で出生率が低下を始めた原因として、いわゆる「近代化」に伴って、

図5 西欧型の人口転換の模型



西欧型人口転換は、18世紀あるいは19世紀初期にさかのぼってその経過をみることができるが、それは経済条件の改善と医療、公衆衛生技術の進歩による死亡率の緩慢な低下をもって始まった。出生率の低下は、一般に死亡率低下よりかなり遅れて始まった。晩婚と独身が多かったため出生率の初期の水準は相対的に低く、自然増加率が1%の水準を大幅に超えることは、人口増加の最盛期においてもまれであった。人口転換が始まる前には、出生率が安定で死亡率が変動していたが、人口転換の終末期になると事態は逆転して、死亡率が安定になり、出生率が変動するようになった。人口が高齢化するにつれて、死亡率は上昇の傾向をたどっている。出生率と死亡率の現在の水準は、両者がほぼ等しくなりつつあり、人口増加をほとんどゼロにする状態である。

資料) Population Council, *World Population: Status Report 1974*.

(1)死亡率が低下し、余分の子供を産まなくなった。(2)都市化された工業社会において、子供の養育費・教育費などの費用が増大した。(3)農業社会と違って、子供を生産活動の手助けとして利用する価値がなくなった。(4)社会保障が発達し、子供を老後の当てにする必要がなくなった。(5)安全で、低廉な避妊方法が普及した。それから(6)婦人の地位の向上、(7)宗教的関心の低下等が要因として挙げられている。

さて、出生率の高低は、通常は普通出生率を指標として計測するが、より正確に測定するには、特殊化した出生率や人口再生産率といった指標を用いなければならない。表7は、主要国の近年における出生・再生産力指標の幾つかを掲示したもの

表7 主要国の出生・再生産力指標（各国最新材料）

国	普通出生率 (‰)	総出生率 ¹⁾ (‰)	合計特殊 出生率	総再生産率	純再生産率
中 国	18.5	75	2.33	1.14	1.06
イ ン ド	33.2	138	4.41	2.15	1.58
ソビエト連邦	18.8	74	2.36	1.15	1.12
アメリカ合衆国	16.0	61	1.85	0.90	0.89
インドネシア	30.7	125	3.89	1.90	1.48
ブ ラ ジ ル	30.6	122	3.81	1.86	1.65
日 本	12.7	49.5	1.80	0.88	0.86
バングラデシュ	44.8	209	6.15	3.00	2.11
パキスタン	42.6	193	5.84	2.85	2.05
ナイジェリア	50.4	231	7.10	3.50	2.52
メ キ シ コ	33.9	146	4.61	2.25	2.02
西 ド イ ツ	10.2	41	1.42	0.69	0.68
ベ ト ナ ム	31.2	129	4.30	2.10	1.78
イ タ リ ア	12.8	53	1.81	0.88	0.86
イ ギ リ ス	12.8	54	1.78	0.87	0.85
フ ラ ン ス	13.8	57	1.83	0.89	0.88
フィリピン	32.3	130	4.20	2.05	1.85
韓 国	21.0	78	2.46	1.20	1.14
カ ナ ダ	16.2	61	1.81	0.88	0.87
東 ド イ ツ	12.5	50	1.65	0.80	0.79
オーストラリア	16.2	64	2.00	0.97	0.96
オ ラ ン ダ	11.6	45	1.44	0.70	0.69
スウェーデン	10.5	45	1.55	0.75	0.74

1983年現在で人口が5,000万以上のすべての国とその他の主要国を人口の大きい順に並べたものである。日本は、厚生省の人口動態統計と人口問題研究所の資料による1983年についての数値。外国はすべて国連の1982年人口推計資料（本文注3）による1980～85年推計値である。

1) 15～49歳女子人口についての特殊出生率。

であるが、比較の便宜上、外国はすべて国連の推計による同一時期（1980～85年平均）の数値を用いることとした。

この主要国の対比によると、いわゆる「南と北の格差」が顕著に示されるが、同時に、南と北それぞれの地域内諸国の出生ないし再生産力の率の差異も明示されている。すなわち、いずれの指標も途上国間の開差は大きく、これに反し、先進国の開差は比較的小さい。例えば、人口5,000万以上の国（中国からフィリピンまで）

に限定してみても、普通出生率は先進国間が最低西ドイツの10.2%から最高ソビエト連邦の18.8%まで8.6%ポイントの差であるのに対し、途上国間では、最低の中国の18.5%から最高ナイジェリアの50.4%まで31.9%ポイントもの開差になっている。いま一つ総再生産率を見てみると、前者が0.69から1.15のポイント0.46の差、後者は1.14から3.50の2.36の差となっている。

なお、「総再生産率」(gross reproduction rate)という指標は、1人の女性がその時期の年齢別出生率で一生の間に生むとした場合の平均女兒数を示す(合計特殊出生率は男児も含む平均子供数を示す)もので、これも有用な出生力指標としてよく用いられる。

最後に、この国連の1982年推計において仮定された将来の出生力水準を総再生産率によって見通してみると(表8参照)、世界全域では1980～85年には平均1.73人であるのに対して、先進地域では1人の水準を下回る0.96、途上地域ではちょうど2.00人である。ちなみに、日本の1983年の総再生産率は0.88であった。

表8 世界の主要大地域別推計総再生産率および純再生産率の変動

地 域	総 再 生 産 率				純 再 生 産 率			
	1950～ 55年	1980～ 85年	2000～ 05年	2020～ 25年	1950～ 55年	1980～ 85年	2000～ 05年	2020～ 25年
世界全域	2.44	1.73	1.38	1.13	1.66	1.43	1.23	1.06
先進地域	1.38	0.96	0.99	1.04	1.27	0.94	0.99	1.03
発展途上地域	3.03	2.00	1.47	1.15	1.88	1.60	1.28	1.07
アフリカ	3.18	3.16	2.67	1.57	1.85	2.30	2.19	1.40
アメリカ	2.27	1.54	1.28	1.13	1.87	1.41	1.22	1.10
ラテンアメリカ	2.86	2.01	1.42	1.18	2.14	1.78	1.33	1.13
北部アメリカ	1.69	0.90	1.01	1.02	1.61	0.89	1.00	1.02
アジア	2.91	1.74	1.19	0.99	1.80	1.41	1.06	0.94
東アジア	2.69	1.12	0.93	0.94	1.76	1.05	0.91	0.92
南アジア	3.14	2.27	1.37	1.02	1.84	1.72	1.17	0.95
ヨーロッパ	1.26	0.93	0.92	1.01	1.14	0.90	0.91	1.00
オセアニア	1.86	1.32	1.20	1.09	1.58	1.21	1.15	1.08
ソビエト連邦	1.38	1.15	1.12	1.10	1.28	1.12	1.11	1.09

国連1982年推計による(本文注3)5)参照)。各5年間の平均値。

その後は、人口が世界の7～8割を占める発展途上地域の率の低下が予測され、したがって、世界全域としても低下の傾向をたどる見通しとなり、2000～05年に

は、世界の平均は1.38人、途上地域では1.47人を示すことになる。しかし、途上地域のこの総再生産率は、ベビー・ブーム期直後の1950年代初めのころの日本の率とほぼ同程度で、まだかなり高い水準である。一方、先進地域は現在の出生力水準がほぼ低下限界であり、1990年代に入ってやや回復傾向となつて、来世紀初めには静止限界の出生力水準（人口増減のストップ・ライン）¹⁰⁾に戻り、その先2020～25年には1.04程度になるとされている。

2020～25年における発展途上地域の総再生産率はなお低下傾向が続いて1.15に、したがって、世界全域でも1.13人というようにかかなり低い出生力水準が想定されており、地域差も著しく縮小するものとみられる。これらの傾向は、先に見た合計特殊出生率（表6）の場合と同様である。

なお、表8に付録されている「純再生産率」（net reproduction rate）についても一言触れておこう。総再生産率は、1人の女性とその年の年齢別出生率で一生の間に生む平均女兒数を示すものであったが、純再生産率は、これに更に母親の世代を置き換えるまでの出生女兒の死亡率を考慮に入れたときの女兒数を示す。いわば、人口の「再生産力」を表わす指標である。この指標の地域分布や傾向の基調も、合計特殊出生率や総再生産率とほぼ同様である。

以上が、新しく国連が想定した将来の出生率あるいは出生力の見通しであるが、これに関連して同じく国連推計により、将来の死亡水準を出生時の平均余命、すなわち、一般に言う「平均の寿命」によって見てみよう。

3. 死亡率低下と平均寿命の伸長

平均寿命は男女、年齢別死亡率に基づいて作成される生命表によって与えられる指標であるが、それは死亡の実態を総合し、簡約に表わすものとして重要である。

国連の推計によると、表9（男女別の詳細は付表参照）に示したように1980～85年には、世界の平均寿命は58.9年（男57.5、女60.3）、先進地域のそれは73.0年（男69.4、女76.9）、そして途上地域では56.6年（男55.5、女57.7）であるが、将来はいずれも伸長し、2000～05年には、世界平均で64.8年（男63.2、女66.4）、先進地域で75.9年（男72.3、女79.7）、途上地域では63.2年（男61.9、女64.6）となると見込まれている。そして、更に将来の2020～25年には、世界平均でちょう

表9 世界の主要大地域別推計普通死亡率および平均寿命の変動

地 域	普通死亡率 (%)				平均寿命 (男女総合) (年)			
	1950～ 55年	1980～ 85年	2000～ 05年	2020～ 25年	1950～ 55年	1980～ 85年	2000～ 05年	2020～ 25年
世界全域	19.7	10.6	8.7	8.4	45.8	58.9	64.8	70.0
先進地域	10.1	9.6	9.8	11.0	65.1	73.0	75.9	77.2
発展途上地域	24.4	11.0	8.5	7.8	41.0	56.6	63.2	68.9
アフリカ	27.2	16.5	10.8	7.1	37.5	49.7	57.6	64.9
アメリカ	12.5	8.6	7.4	8.0	57.6	66.6	71.0	73.5
ラテンアメリカ	15.5	8.2	6.6	7.0	51.0	64.1	69.4	72.2
北部アメリカ	9.4	9.1	8.9	10.2	69.0	74.1	76.5	77.5
アジア	24.1	10.2	8.2	8.4	41.2	57.9	65.2	70.8
東アジア	22.4	6.8	7.3	9.1	42.5	68.0	72.3	75.2
南アジア	25.7	12.9	8.9	8.0	40.1	53.6	61.8	68.7
ヨーロッパ	10.9	10.7	10.8	12.0	65.3	73.2	76.0	77.3
オセアニア	12.4	8.4	7.8	8.3	61.0	67.6	72.6	75.7
ソビエト連邦	9.2	9.3	9.1	9.6	61.7	70.9	74.7	76.7

国連 1982 年推計による (本文注 3) 5) 参照)。各 5 年間の平均値。

ど 70.0 年 (男 68.0, 女 72.0), 先進地域は 77.2 年 (男 73.8, 女 80.8), 途上地域でも 68.9 年 (男 67.2, 女 70.7) にそれぞれ伸長する想定になっている。

ちなみに, 発展途上地域のこの時期の平均寿命は, 1960 年代前半期の日本のそれと同程度ではあるが, 現在に比して大幅な伸長であり, 先進地域が徐々に上昇限界に近づきつつあることと合わせて, 南北格差は著しく縮小する。なお, 国連推計はこの時期 (2020～25 年) の日本の平均寿命を男 75.0 年, 女 81.4 年と推定している。

ところで, 一般的な死亡率の推移であるが, 既に触れたように先進国においては 1800 年代から近代的な低下傾向に入ったが, 途上国においては, 第 2 次大戦後にその兆候が現われてきた。一方で, 途上国の出生率は容易に低下しない状況にあったので, 一段と死亡率が低下してくると, 必然的に人口爆発が起こるという事態が生じることも既に述べたとおりである。

いま, 先の出生率の場合と同様に, 死亡率を総人口に対比した比率である普通死亡率によって世界の主要各地域の死亡率水準を示してみると, 表 9 の国連推計による比較表のとおりである。

まず, 戦後間もない 1950～55 年について見ると, 先進地域の死亡率は 10.1%,

これに対して発展途上地域のそれは24.4%であり、2倍以上の開きがあった。途上地域の中でも、アフリカと南アジアの死亡率は特に高かった。これらの事実は、おそらく戦前から存在した事実であり、それが戦後に持ち越されたものである。ところが、その後死亡率は低下の傾向となり、近年に至るほど先進地域との格差は縮小している。

戦後における発展途上の国々での死亡率低下の事実を見ると、経済の発展や社会の発展がそれほどなくても、死亡率は下げられる。死亡率の低下は社会の経済的社会的発展とは切り離されてきたという説があるが、しかし、これは少しく速断にすぎるとは思わないか。なるほど、環境衛生の技術や新しい化学薬剤を取り入れ、ある程度まで死亡率を下げられることはわかったが、経済や社会が発達し、生活の環境が整備されなければ、本当に死亡率を改善することはできないと言ってよいのであって、事実、世界の発展途上の国々で死亡率が下がったと言っても、細かく分析すると、その下がり方の程度は、国の経済的社会的発展の程度に応じて違っている。殊に発展の早い地域では死亡率、特に乳児死亡率の下がり方は著しい。

最近の1980～85年について見てみると、先進地域と発展途上地域との差は極めて小さくなっていることに気づく。わずかにポイントで1.4%の差しかないものであり、これは途上地域の死亡率が、極めて著しい低下を示したことによるもので、アフリカや南アジアなどにおいても大幅である。これに対して、先進地域では人口高齢化が進んでいることもあり、死亡率低下はむしろ底をついており、将来はついに逆転して、2000～05年には先進地域が9.8%なのに途上地域は8.5%となる。

更に将来の2020～25年には、先進地域は10%水準（これは1950～55年の水準）を超えて11%にもなり、途上地域はより一層低下の7.8%となって、かえって立場が逆の格差を作り出すことになり、状況が一変する。世界全域として見れば、8.4%へとなお低下の傾向が続くとの見通しになっている。

但し、普通死亡率は大雑把な指標であって、それぞれの地域が持つ人口年齢構造の差異を取り除いて比較できる他の指標、例えば先に見た平均寿命で比べてみると、実質的な死亡の状態はまだ先進地域に及ばず、途上国の死亡改善の余地はまだ残されていると言えよう。

最後に、死因別死亡について簡単に触れておこう（表10参照）。先進国では、脳

表10 主要国の2大死因別死亡割合

(単位：%)

国・地域 (調査年)	成人病死亡割合	伝染病死亡割合
スウェーデン (1980)	72.7	0.6
西ドイツ (1980)	71.1	0.7
オランダ (1980)	70.7	0.5
オーストラリア (1980)	69.8	0.5
日本 (1980)	69.4	1.7
イングランド=ウェールズ (1980)	69.0	0.4
アメリカ合衆国 (1979)	69.0	0.8
ニュージーランド (1980)	66.6	0.6
カナダ (1978)	66.0	0.6
アルゼンチン (1977)	59.9	5.7
フランス (1980)	59.6	1.3
エジプト (1975)	37.3	2.6
フィリピン (1974)	29.5	18.7
メキシコ (1975)	29.0	17.7
インド (1973)	27.7	26.9

厚生省、『人口動態統計』，UN，*Demographic Yearbook*，およびWHO，*World Health Statistics Annual*等に基づく。

配列は成人病死亡割合の大きい順。成人病は第9回(1979年修正)死因简单分類番号28～38(悪性新生物等)，46～60(高血圧性疾患，心疾患，脳血管疾患等)，88(精神病の記載のない老衰)，伝染病は同分類番号1～26としている。

卒中，がん，心臓病といったいわゆる「成人病」，それから老衰による死亡が多い。伝染病はかつて重要な死亡原因であったが，現在は抗生物質による治療，公衆衛生の発達による予防が行き届き，伝染病死亡は減少した。日本を始め先進国の死亡数の中で，成人病死亡の割合は現在6割を大きく超えており，伝染病死亡の割合はほんの数パーセントである。これに対して途上国，例えばインドでは，やや統計材料は古い成人病で28%，伝染病で27%が死ぬという状態である。

〔注〕

9) 人口動態が，いわゆる「多産多死」の前近代的な型から「多産少死」の状態を経て，「少産少死」の近代的な型に移行する過程を，「人口革命」(demographic revolution)あるいは「人口転換」(demographic transition)と言っているが，厳密には，その空前の変化を人口革命，その過程を人口転換と言う。そして，近代的出生減退傾向開始の時をもって，その始期と見るのが通例のようであ

る。

- 10) 通常、「静止人口粗再生産率」(合計特殊出生率/純再生産率)と呼ぶ指標で表わす。すなわち、この率は死亡の秩序が不変であるとした場合、純再生産率が1になるような粗再生産率(合計特殊出生率のこと)を表わしている。死亡率不変という仮定の下に、1平均世代間隔(約30年)の後に、人口を静止させるためには、現在の女子人口が一生涯に男女合わせて何人を生めばよいかということを示している。いわば、「人口増加ストップ・ラインの粗再生産率(静止限界の出生力)」である。ちなみに、現在の日本の静止人口粗再生産率は2.087である。なお、このよう(純再生産率=1)な状態を、近年一般に「人口の置換水準」(replacement level)と言っている。

Ⅲ 人口構造の変化

1. 年齢構造の変化と人口高齢化

それぞれの地域の持つ人口の年齢構造は、その過去における出生、死亡および人口移動の累積的な結果を表現するものであると同時に、それらを条件づける要因でもある。例えば、出生力が高ければ年齢構造は若くなり、逆に低ければそれが高齢化する。また、高年齢人口が相対的に多い構造であれば、普通死亡率が高く現われる。

国連の1982年推計によると、1980年現在、世界人口44億5,300万の年齢構造は、0～14歳の年少人口が15億8,700万、15～64歳の生産年齢人口が26億1,000万、そして65歳以上の老年人口が2億5,600万である。この3大区分別の年齢構造係数¹⁾、すなわち、年齢別人口を総人口に占める割合にすると、年少人口が35.6%、生産年齢人口が58.6%、そして老年人口が5.7%である。この時期において、先進地域と発展途上地域の人口年齢構造を比較してみると、そこにはかなり大きい差異が認められる。すなわち、先進地域では年少人口係数が23.0%なのに、途上地域のそれは40.0%であり、先に見たような出生率の差を反映してかなりの差異がある。これと対照的に、老年人口係数は先進地域が11.4%で、途上地域では3.8%にすぎず、非常に大きな差異が見られるのである。

先進地域と発展途上地域における出生率と死亡率の違いは、先進地域において年少人口の割合を小さくし、逆に老年人口の割合を大きくしている。一方、途上地域において年少人口の割合を大きくし、老年人口の割合を小さくしている。年少人口と老年人口との中間に位置する生産年齢人口係数は、先進地域が65.6%、途上地域が56.2%で、むしろ先進地域の方が大である。このことは、後で出てくる従属人口指数において、先進地域の扶養負担が途上地域のそれよりもむしろ軽いということの意味し、開発計画の実施の上などで重要な意味を持っている。

世界の2大地域別人口の年齢構造の変動は表11～12に示したが、この国連推計によると、世界全域では、年少人口係数は漸次低下し、反対に老年人口係数が増大する見込みになっている。今世紀末には年少人口は30.4%、老年人口は6.6%になり、更に2025年には、それぞれ24.7%と9.5%とその傾向が強まると推測されている。

表11 世界、先進・途上地域別、年齢3大区分別人口の変動

地域・年齢階級	年央推計人口（100万人）				年平均増加率（%）		
	1950年	1980年	2000年	2025年	1950～1980年	1980～2000年	2000～2025年
世界全域 総数	2,504	4,453	6,127	8,177	1.94	1.61	1.16
0～14歳	880	1,587	1,862	2,020	1.99	0.80	0.33
15～64歳	1,492	2,610	3,860	5,384	1.88	1.98	1.34
65歳以上	132	256	405	773	2.23	2.32	2.62
先進地域 総数	832	1,136	1,276	1,397	1.04	0.58	0.36
0～14歳	231	262	265	276	0.42	0.06	0.16
15～64歳	537	745	842	878	1.10	0.61	0.17
65歳以上	64	130	168	242	2.39	1.29	1.47
発展途上地域 総数	1,672	3,317	4,851	6,780	2.31	1.92	1.35
0～14歳	649	1,326	1,597	1,744	2.41	0.93	0.35
15～64歳	955	1,865	3,018	4,505	2.26	2.44	1.62
65歳以上	69	126	237	531	2.03	3.21	3.28

国連1982年推計による（本文注3）5）参照）。

表12 世界、先進・途上地域別人口の年齢（3区分別）構造係数および従属人口指数の変動

（単位：%）

年次・地域	年齢構造係数			従属人口指数		
	0～14歳	15～64歳	65歳以上	総数	年少人口	老年人口
1950年 世界全域	35.1	59.6	5.3	67.9	59.0	8.9
先進地域	27.8	64.6	7.6	54.8	43.0	11.8
発展途上地域	38.8	57.1	4.1	75.2	68.0	7.2
1980年 世界全域	35.6	58.6	5.7	70.6	60.8	9.8
先進地域	23.0	65.6	11.4	52.6	35.1	17.4
発展途上地域	40.0	56.2	3.8	77.9	71.1	6.8
2000年 世界全域	30.4	63.0	6.6	58.7	48.2	10.5
先進地域	20.8	66.0	13.2	51.5	31.5	20.0
発展途上地域	32.9	62.2	4.9	60.8	52.9	7.8
2025年 世界全域	24.7	65.8	9.5	51.9	37.5	14.4
先進地域	19.8	62.9	17.3	59.0	31.4	27.6
発展途上地域	25.7	66.4	7.8	50.5	38.7	11.8

国連1982年推計による（本文注3）5）参照）。

従属人口指数は、生産年齢（15～64歳）人口に対する年少（0～14歳）人口および老年（65歳以上）人口の比率で、年少人口と老年人口とに分けて計算したものと、それを合算したもの（総数）を示している。

る。度合いとしては年少人口係数の低下の方が急速であり、その結果、生産年齢人口係数が高まって、1980年に58.6%であったのが2000年に63.0%、2025年には、65.8%になるとみられている。

先進地域においては、年少人口係数はなお若干低下するが、老年人口係数の増加が続いて2025年には17.3%に上昇する。その結果、生産年齢人口係数は将来大きな変化はないが、来世紀に入ってからはやや低下する見込みである。

発展途上地域でも年少人口係数の低下が進むが、その割には老年人口係数の上昇が緩やかである。その結果、生産年齢人口係数は徐々に高まっていく。来世紀初頭までは先進地域の方が生産年齢人口の割合が高いが、2020年代に入ると、途上地域の方が逆に高い割合の生産年齢人口を持つことになる。すなわち、2025年には先進地域の生産年齢人口係数は62.9%となるのに対し、途上地域のそれは66.4%であって、これは、明らかに途上地域が出生率低下に成功する結果として現われるものである。

以上のように、先進地域においては既に著しく高齢化が進行しているが、発展途上地域においても、近い将来それが進行するが、現在その前段階的高齢化が生産年齢人口の増大といった形で現われている。今世紀末のその年齢構造は、ちょうど日本の1950年代半ばころの年齢構造に似るいわば「中・高年化」の過程に入るのであって（これに対して先進地域は「老年化」と言った方が適切か）、21世紀に入ると一段と高齢化が促進されよう。そのように、人口の高齢化現象は、単に先進地域だけの問題にとどまらなくなってきている。しかも、老年人口の割合自体はまだ極めて低いが、増加の絶対数は総人口が大きいだけにたいへんなものであって、それだけに大きな圧力となってこよう（表11参照）。

次に、個々の国について少しく観察してみると（表13参照）、確かに、先進国における人口高齢化は厳しいものがある。現在の65歳以上の老年人口の総人口に占める割合を見ても、スウェーデンが16.5%、オーストリア、東西両ドイツ、イングランドおよびウェールズも15%台に達しており、その他の先進国も最低で9%台、ほとんどの国が10%以上を示している。これに対して、インド、ブラジル、メキシコといった発展途上国では3～4%水準といった低い割合である。

図6は、一つの参考として、主要国現在の人口年齢構造の相違を、いわゆる「人

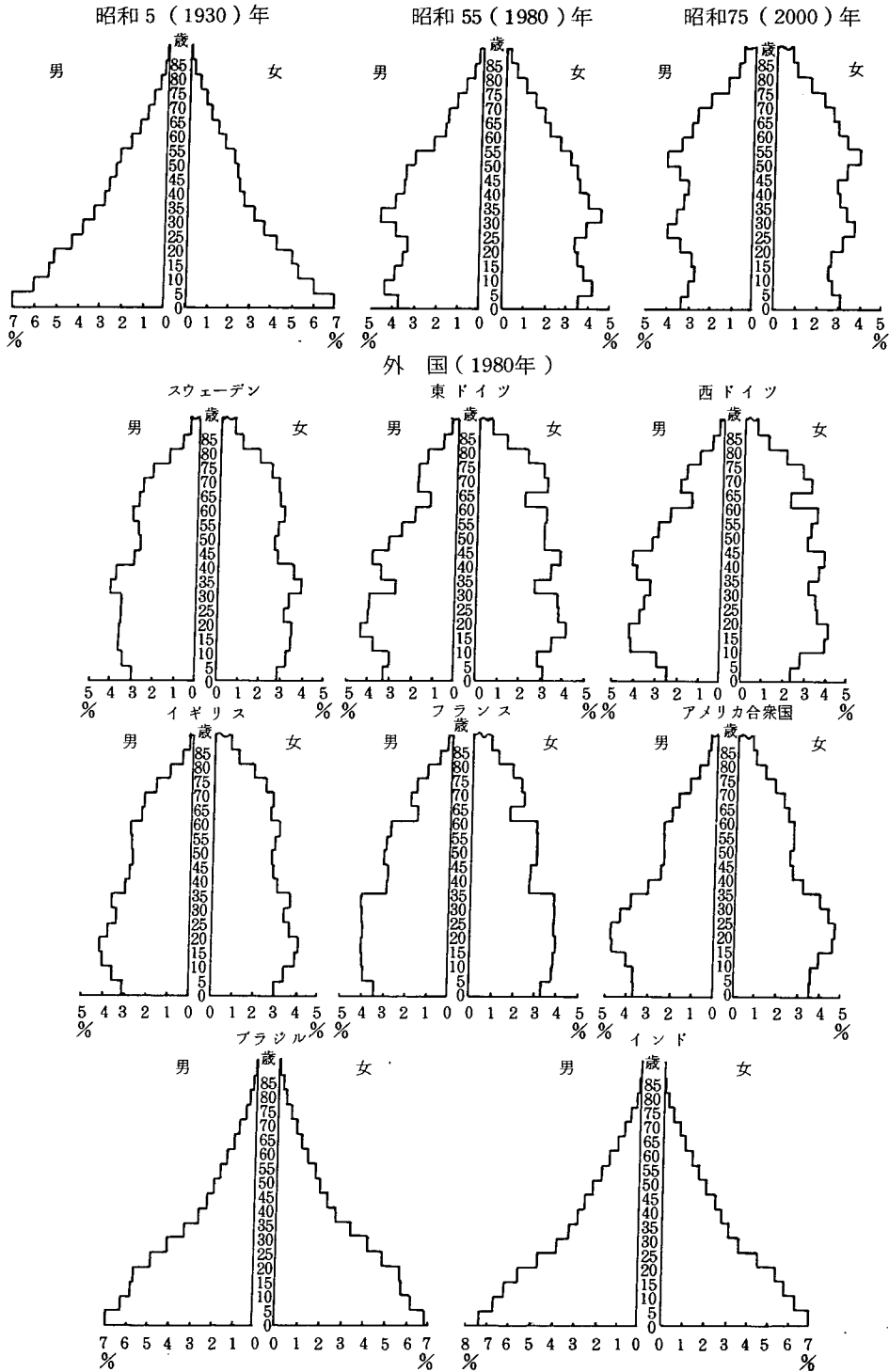
表 13 主要国の年齢区分別人口および年齢構造係数（各国最新年）

国・地域（調査年）	人 口（1,000人）				年齢構造係数（%）		
	総 数	0～14歳	15～64歳	65歳以上	0～14歳	15～64歳	65歳以上
スウェーデン（1981）	8,320	1,601	5,350	1,370	19.2	64.3	16.5
オーストリア（1980）	7,505	1,540	4,804	1,161	20.5	64.0	15.5
東 ド イ ツ（1981）	16,736	3,259	10,901	2,576	19.5	65.1	15.4
西 ド イ ツ（1981）	61,682	10,803	41,427	9,452	17.5	67.2	15.3
イングランド＝ ウェールズ（1981）	49,593	10,069	31,952	7,572	20.3	64.4	15.3
ベルギー（1979）	9,855	1,999	6,446	1,410	20.3	65.4	14.3
フ ラ ン ス（1982）	54,085	11,884	34,894	7,307	22.0	64.5	13.5
イ タ リ ア（1980）	57,070	12,550	36,843	7,676	22.0	64.6	13.5
ギ リ シ ア（1981）	9,729	2,179	6,267	1,284	22.4	64.4	13.2
チェコスロバキア（1981）	15,320	3,727	9,732	1,861	24.3	63.5	12.2
オ ラ ン ダ（1981）	14,247	3,104	9,488	1,655	21.8	66.6	11.6
アメリカ合衆国（1981）	229,307	51,225	151,828	26,255	22.3	66.2	11.4
ポルトガル（1980）	9,884	2,561	6,287	1,036	25.9	63.6	10.5
ルーマニア（1981）	22,353	6,031	14,054	2,268	27.0	62.9	10.1
ポーランド（1981）	35,902	8,790	23,537	3,575	24.5	65.6	10.0
日 本（1983）	119,483	26,907	80,904	11,672	22.5	67.7	9.8
オーストラリア（1981）	14,927	3,726	9,745	1,455	25.0	65.3	9.7
カ ナ ダ（1980）	23,936	5,500	16,154	2,282	23.0	67.5	9.5
ユーゴスラビア（1979）	22,166	5,470	14,624	2,072	24.7	66.0	9.3
アルゼンチン（1980）	27,947	8,481	17,171	2,296	30.3	61.4	8.2
キューバ（1981）	9,747	2,762	6,098	753	28.3	62.6	7.7
ブラジル（1980）	119,071	44,471	69,397	5,135	37.3	58.3	4.3
韓 国（1981）	38,723	12,925	24,300	1,498	33.4	62.8	3.9
イ ン ド（1981）	676,218	264,678	388,040	23,500	39.1	57.4	3.5
フィリピン（1980）	48,098	20,705	25,779	1,614	43.0	53.6	3.4
インドネシア（1980）	146,776	60,006	81,827	4,913	40.9	55.7	3.3
メキシコ（1979）	69,381	32,043	35,076	2,262	46.2	50.6	3.3
タ イ（1981）	48,490	18,740	28,203	1,547	38.6	58.2	3.2
バングラデシュ（1981）	90,626	37,339	50,790	2,497	41.2	56.0	2.8
ス ー ダ ン（1980）	18,681	8,382	9,789	510	44.9	52.4	2.7

United Nations, *Demographic Yearbook*, 1982年版による（但し日本は、総務庁統計局の「人口推計資料」による。おおむね推計人口であり、また一部の国は暫定値である。総数に年齢不詳を含む。配列は、65歳以上老年人口係数の高位順。

図6 主要国の人口ピラミッド(男女年齢5歳階級別)

日本 — 過去・現在・将来 —



日本は国勢調査および人口問題研究所の推計(昭56.11)による各年10月1日人口。
 外国は国連1982年推計による1980年央人口。

ロピラミッド」に描いて示したものであるが、これは、過去の出生・死亡や流入・流出の累積的結果としての、現在の男女、年齢別人口構造の特徴を区分して理解するために非常に便利なものである。わが国戦前における人口ピラミッドはさほど変化していないが、戦後から現在、更に将来へと大きな変容が予想される。また、外国のピラミッドとの対比を行う場合にも、それぞれの特徴が鮮明に現われて、人口構造の考察材料として極めて有用である。

ここには、主要国の人口ピラミッドのうち、今日なお出生率が高く、死亡率が以前にかなり高かったため、末広りの典型的なピラミッド型を示すインドから、安定した高齢化型を示すスウェーデンまで、幾つかの典型的な代表的な型を示す国を掲示したが、これらのピラミッドを細かく観察していくと、いろいろの過去の事件がピラミッドに刻んだ跡を思い浮かべることができよう。出生率や死亡率の長期的変動、ある時期の結婚ブームや出生ブーム、地域移動や戦争の傷跡などを、この人口ピラミッドは物語っており、そういう歴史の条件が国によっていろいろと異なるので、国々の年齢構造の型もさまざまである。

さて、国連の新しい推計である1982年推計でも、各国の年齢別人口について将来推計を行っている。その2000年と2025年の3大区分別推計結果を示すと表14のとおりである。概して言えば、多くの先進国の高齢化は今世紀中はそれほどでなく、既に現在達している一応の水準を緩やかに維持する程度に変動すると見られるが、21世紀に入ると、再びより一段高い高齢化傾向に移行する国が多く現われる。

なかでも、オランダ、スウェーデン、西ドイツなどは、2025年には22%台に上り、日本(21.3%)はこれらに次いで高いグループに入っている。その他では英、米、仏、伊、それから東独といった諸国は20%に達せず、なかでもアメリカ合衆国は17.2%という比較的低い割合で、また、オーストラリアとソビエト連邦は15%にもとどかぬ状態で、それぞれの国の人口動態の差異と変化、特に出生率の低下の程度が、さまざまな人口高齢化の水準を描き出している。

ここで、いま一つ参考までに付記しておくが、高齢化の先進国でもフランスは、今世紀中に老年人口係数が15%水準に達することはないと国連は推計しているが、表15として取りまとめたところによると、今から1世紀以上も前の1864年ころには既に7%水準に達していた。これは、高齢化の代表的存在であるスウェーデンの、

表14 主要国の年齢3区分別人口構造の将来予測

国	2000年				2025年			
	総人口 (1,000人)	年齢構造係数(%)			総人口 (1,000人)	年齢構造係数(%)		
		0~14歳	15~64歳	65歳以上		0~14歳	15~64歳	65歳以上
エジプト	65,200	35.9	59.4	4.7	97,391	26.9	66.1	7.0
ナイジェリア	161,930	48.9	48.6	2.4	338,105	38.8	58.3	2.9
カナダ	29,435	20.5	67.8	11.8	34,447	19.6	62.3	18.1
アメリカ合衆国	268,079	21.7	66.6	11.7	312,686	20.2	62.6	17.2
メキシコ	109,180	34.1	61.7	4.2	154,085	24.8	67.5	7.7
アルゼンチン	37,197	28.5	61.9	9.6	47,421	23.9	65.1	11.0
ブラジル	179,487	31.8	62.8	5.4	245,809	24.6	66.1	9.3
中国	1,255,656	24.0	69.2	6.8	1,460,086	18.3	69.0	12.7
日本	128,119	17.6	66.8	15.6	127,184	17.2	61.5	21.3
インド	961,531	30.7	64.5	4.8	1,188,504	21.7	69.9	8.5
韓国	49,485	25.3	68.2	6.5	58,556	19.8	67.0	13.2
フィリピン	74,810	32.9	63.0	4.1	102,318	23.0	68.3	8.8
タイ	66,115	29.4	66.1	4.5	86,282	21.7	69.2	9.1
オーストラリア	7,498	17.8	67.0	15.2	7,260	17.0	63.2	19.8
ベルギー	9,925	17.1	67.0	15.9	9,825	17.7	62.0	20.3
チェコスロバキア	16,776	21.7	66.0	12.3	18,762	20.7	63.4	15.9
フランス	57,083	19.0	66.2	14.8	58,530	18.2	62.5	19.4
東ドイツ	16,553	17.4	68.0	14.6	16,130	17.7	62.6	19.6
西ドイツ	59,755	15.9	67.6	16.5	53,802	16.0	61.8	22.1
ギリシア	10,734	21.9	62.3	15.8	11,755	20.8	62.8	16.4
イタリア	58,155	18.0	65.8	16.2	56,948	17.2	63.2	19.6
オランダ	15,011	16.3	69.6	14.1	14,609	15.6	61.8	22.7
ポーランド	41,391	21.6	66.1	12.3	45,869	19.7	62.8	17.5
ルーマニア	25,629	23.1	64.1	12.8	29,202	21.4	63.7	14.9
スペイン	43,442	22.7	63.9	13.5	49,235	20.6	64.4	15.0
スウェーデン	8,065	15.5	67.3	17.2	7,537	15.6	62.1	22.3
イギリス	56,235	19.1	66.0	14.9	56,390	18.4	63.3	18.3
ユーゴスラビア	25,200	20.3	66.9	12.9	26,626	18.6	63.7	17.7
オーストラリア	18,668	22.0	67.0	11.0	23,508	21.0	64.1	14.9
ソビエト連邦	314,818	23.6	64.5	11.9	367,127	22.0	63.1	14.9

国連1982年推計による(本文注3)5)参照)各年央推計人口。但し、日本は人口問題研究所の推計(昭56.11)による10月1日現在人口である。

表 15 主要先進国の65歳以上老年人口係数の推移と予測

(単位：%)

年次	アメリカ合衆国		ドイツ ¹⁾		スウェーデン	イギリス	イタリア	フランス	オーストラリア	日本 ⁴⁾
	東 ²⁾	西 ³⁾								
1850	4.78	8) 4.64	...	8) 6.47
1860	5.22	9) 4.68	9) 4.19	9) 6.89
1870	5.43	10) 4.79	10) 5.11	19) 7.41	...	6.69
1880	4.72	...	5.90	11) 4.62	11) 5.12	11) 8.11	...	6.43
1890	5.10	...	7.68	12) 4.77	...	12) 8.28	...	6.34
1900	4.07	...	4.88	...	8.37	13) 4.69	13) 6.16	13) 8.20	...	5.43
1910	4.30	...	5.04	...	8.44	14) 5.22	14) 6.50	14) 8.36	14) 4.29	5.20
1920	4.67	5)	5.77	...	8.40	15) 6.03	15) 6.75	15) 9.05	15) 4.42	5.26
1930	5.41	6)	7.36	...	9.20	16) 7.40	...	16) 9.35	6) 6.49	4.75
1940	6.85	7) 9.98	...	7) 8.86	9.41	17) 8.97	18) 7.43	11.42	20) 8.04	4.73
1950	8.14	10.57	...	9.41	10.25	10.73	8.26	11.38	8.13	4.94
1960	9.23	13.68	...	10.85	11.97	11.68	9.32	11.64	8.46	5.72
1970	9.81	15.53	...	13.18	13.66	12.94	10.67	12.87	8.35	7.06
1975	10.51	16.24	...	14.30	15.11	13.95	12.15	13.47	8.67	7.92
1980	11.29	16.32	...	15.04	16.18	14.79	13.52	13.73	9.29	9.10
1985	11.47	14.04	...	14.02	16.97	14.71	13.37	12.38	9.74	10.14
1990	11.85	13.53	...	14.76	17.71	15.13	14.33	13.17	10.46	11.63
1995	11.97	13.74	...	15.54	17.62	15.08	15.36	13.99	10.96	13.62
2000	11.73	14.62	...	16.48	17.21	14.92	16.22	14.83	10.98	15.57
2010	12.15	17.53	...	20.23	18.78	15.31	17.28	14.89	11.56	18.79
2020	15.36	18.32	...	21.23	21.88	17.35	18.78	18.10	13.83	21.82
2025	17.17	19.65	...	22.13	22.29	18.29	19.60	19.35	14.91	21.29

1940年以前はUnited Nations, *The Aging of Populations and Its Economic and Social Implications* (Population Studies, No.26, 1956), 1950年以降は同じくUN, *World Population Prospects as Assessed in 1982* (仮印刷資料, 1983.12) による各年央推計人口に基づく算定。

但し、日本は国勢調査および厚生省人口問題研究所の推計(昭56.11)による。

1) 全ドイツとして示されている人口は1937年の領域のもの。2) 東ベルリンを含む。3) 西ベルリンを含む。4) すべての年次沖縄県を含む。5) 1925年。6) 1933年。7) 1946年。8) 1851年。9) 1861年。10) 1871年。11) 1881年。12) 1891年。13) 1901年。14) 1911年。15) 1921年。16) 1931年。17) 1939年。18) 1936年。19) 1872年。20) 1947年。

1887年ころよりも更に4分の1世紀近くも早い。そして、スウェーデンがそれから10%水準になるまでに60年掛かったのに対し、フランスは、更にこれを上回る70年をも要している。また、アメリカ合衆国は同様に7%から10%になるまでに30年を掛けています。

表16は、試みに若干の国について、65歳以上老年人口係数が7%（国連の言う「老年の」¹²⁾人口としての水準）から14%（その「老年の」国として定義される7%が2倍になる値として採用。ちなみに、この値は現在の西部ヨーロッパの平均とほぼ同水準）に達した（する）年数を示したものである。これについては特に説明を要しないが、わが国の人口高齢化の速度の著しく急速であることが示されている。

表16 主要先進国の65歳以上老年人口係数が7%から14%に到達した（する）年数

国	老年人口係数の到達年次		所要年数
	7% ¹⁾	14% ²⁾	
アメリカ合衆国	1945年	2015年	70年
東 ド イ ツ	1930	1965	35
西 ド イ ツ	1930	1975	45
スウェーデン	1890	1975	85
イギリス	1930	1975	45
イタリア	1935	1990	55
フランス	1865	1995	130
オーストラリア	1940	2020	80
日 本	1970	1996	26

表15による。年次は日本を除いて5年単位である。

1) 表15に掲記の国連資料（Population Studies, No.26）によれば、65歳以上老年人口係数が7%以上なのを「老年の」人口として取り扱っている（本文注12）参照）。2) その「老年の」国として一応定義される7%の老年人口係数が2倍になる数値として採用。

さて、発展途上国の方も（表14に戻って）、2000年から2025年に掛けて大幅に高齢化が進み、インド、ブラジル、メキシコなどは8～9%台へと、現在の日本の水準に著しく近接する。また、巨大な人口を擁する中国が10%水準を大きく超えて、12.7%にまで高まるのも注目をひく。

以上のように、単に先進国のみならず途上国にも例外なく訪れるであろう人口高

齢化は、少産少死の人口動態に見合う不可避の現象であるが、このことによって経済・社会の構造自体が変化し、いわゆる「高齢化社会」の問題が生じる。

2. 年齢構造変化の社会経済的影響

人口年齢構造の違いはその国あるいは地域の経済と社会に対していろいろな影響を及ぼす。その中で最も重要な影響は、生産年齢人口に対する従属人口扶養の重みである。既に注記したように、ここで「従属人口」と言うのは、生産年齢人口によって扶養される人口の意味である。従属人口には老年人口の外に年少人口がある。老年人口にせよ、年少人口にせよ、正確な意味でどういう人口が従属人口であるかを決定するのは容易でないが、人口統計の分野では一応年齢で区分することとして、0～14歳を年少人口としての従属人口、65歳以上を老年人口としての従属人口として取り扱っている。

生産年齢（15～64歳）人口に対する年少人口の比率を「年少人口指数」と呼び、同じく生産年齢人口に対する老年人口の比率を「老年人口指数」と呼んでいる。そして、両者を合わせたものが「従属人口指数（総数）」である。

前掲の表12に示されているように、1980年には世界全域の従属人口指数は70.6%であり、生産年齢人口100人に対して従属人口が約71人という割合である。この指数は今後低下し、2000年に58.7、2025年には51.9%になる見込みである。このような従属人口指数の低下は、専ら年少人口指数の低下によるものであり、老年人口指数はむしろ上昇する。

次に先進地域の従属人口指数は、1980年に52.6%であるが、年少人口指数は35.1、老年人口指数は17.4%である。この地域の従属人口指数は今後それほど大きく変化しないが、将来若干高まる傾向にある。年少人口指数は低下し、老年人口指数は上昇という方向をたどり、特に2020年以降老年人口指数が高まる見込みであり、そのために従属人口指数も高まることになる。

発展途上地域の従属人口指数は、1980年に77.9%で先進地域と比較してかなり高い。それは、年少人口指数が2倍も高いためである。老年人口指数は反対に極めて低い。しかし、この地域では出生率が将来低下すると推測されているうえに、かつて多数生まれた人口が、次第に生産年齢人口に育っていくので、年少人口指数は漸次

低下する。その値は1980年に71.1%であるが、2000年に52.9、2025年には38.7%となる。21世紀に入ってから先進地域と比較するとまだ高いとは言え、その差は相当に縮まってくる。また、途上地域でも老年人口指数は高まっていくが、ここで見通せる限りにおいてその高さはまだ低く、2025年に至っても先進地域の半分以下の水準である。

国別の従属人口指数についても、現在については表17に、将来については表18にそれぞれ示しているが、そこにも見られるように、確かに先進国では老年人口指数が高い。つまり人口高齢化のために、生産年齢人口が扶養しなければならない老年人口の数は増えているのである。しかし、年少人口指数は相対的に低い。これは、先進国の人口動態が少産少死で子供数が少ないのであるから当然のことである。また、例えばインドに見られるように、途上国では老年人口指数は低いけれども、年少人口指数は先進国と比べて2倍も高いのである。その結果、従属人口指数は先進国の方がかえって低くなっている。

ともすれば、高齢化社会は老年人口の重みに耐えかねて生き延びることができないかのように主張する声もあるが、むしろ発展途上国の人口爆発の重みの方が大きいことをも理解する必要があるだろう。世界人口全体から見れば、老年人口の割合は今世紀中は6%台であり、21世紀に入ってからその初期には10%に達しないから、人口高齢化が大きな問題になることはないであろう。むしろ、発展途上地域における人口激増の問題、それに伴う年少人口を中心とする従属人口指数の高さの問題が当面の一つの大問題である。

しかし、先進地域においては問題の所在が異なっており、20世紀後半から人口高齢化が次第に顕著になり、特に1970年代に始まった出生率の大幅な低下のために、今回発表された国連の新推計(1982年推計)の結果に現われているように、従来予想されていたよりも厳しい高齢化が心配される事態になっている。

なお、表17と18には従属人口指数の外に老年化指数も併載しているが、これは15歳未満人口に対する65歳以上人口の比率で、総人口に占める老年人口の割合よりも、生産年齢人口の多少による影響を除いて、人口高齢化の程度をより敏感に示す指標である。¹³⁾ 老年化指数が100ということは、老年人口と年少人口が同率になったことを意味し、極めて重大な局面となる。多くの先進国は今世紀末から来世紀に

表17 主要国の従属人口指数および老年化指数(各国最新年)

(単位:%)

国・地域 (調査年)	従属人口指数			老年化指数
	総数	年少人口	老年人口	
スウェーデン (1981)	55.5	29.9	25.6	85.6
オーストリア (1980)	56.2	32.1	24.2	75.4
東ドイツ (1981)	53.5	29.9	23.6	79.1
西ドイツ (1981)	48.9	26.1	22.8	87.5
イングランド=ウェールズ (1981)	55.2	31.5	23.7	75.2
ベルギー (1979)	52.9	31.0	21.9	70.5
フランス (1982)	55.0	34.1	20.9	61.5
イタリア (1980)	54.9	34.1	20.8	61.2
ギリシア (1981)	55.3	34.7	20.5	58.9
チェコスロバキア (1981)	57.4	38.3	19.1	49.9
オランダ (1981)	50.2	32.7	17.4	53.3
アメリカ合衆国 (1981)	51.0	33.7	17.3	51.3
ポルトガル (1980)	57.2	40.7	16.5	40.4
ルーマニア (1981)	59.0	42.9	16.1	37.6
ポーランド (1981)	52.5	37.3	15.2	40.7
日本 (1983)	47.7	33.3	14.4	43.4
オーストラリア (1981)	53.2	38.2	14.9	39.1
カナダ (1980)	48.2	34.0	14.1	41.5
ユーゴスラビア (1979)	51.6	37.4	14.2	37.9
アルゼンチン (1980)	62.8	49.4	13.4	27.1
キューバ (1981)	57.7	45.3	12.3	27.3
ブラジル (1980)	71.5	64.1	7.4	11.5
韓国 (1981)	59.4	53.2	6.2	11.6
インド (1981)	74.3	68.2	6.1	8.9
フィリピン (1980)	86.6	80.3	6.3	7.8
インドネシア (1980)	79.3	73.3	6.0	8.2
メキシコ (1979)	97.8	91.4	6.4	7.1
タイ (1981)	71.9	66.4	5.5	8.3
バングラデシュ (1981)	78.4	73.5	4.9	6.7
スーダン (1980)	90.8	85.6	5.2	6.1

表13の人口に対応する指標である(その注記参照)。老年化指数は年少(0~14歳)人口に対する老年(65歳以上)人口の比率である。従属人口指数については表12を参照。

表18 主要国の従属人口指数および老年化指数の将来予測

(単位：%)

国	2000年				2025年			
	従属人口指数			老年化 指 数	従属人口指数			老年化 指 数
	総 数	年少人口	老年人口		総 数	年少人口	老年人口	
エジプト	68.4	60.4	7.9	13.1	51.3	40.7	10.6	25.9
ナイジェリア	105.6	100.6	5.0	5.0	71.5	66.5	5.0	7.5
カナダ	47.6	30.2	17.3	57.3	60.5	31.4	29.1	92.6
アメリカ合衆国	50.2	32.6	17.6	54.1	59.7	32.2	27.4	85.0
メキシコ	62.2	55.3	6.8	12.4	48.2	36.8	11.4	31.0
アルゼンチン	61.4	46.0	15.5	33.6	53.7	36.7	16.9	46.1
ブラジル	59.1	50.5	8.6	17.1	51.4	37.3	14.1	37.7
中国	44.5	34.6	9.9	28.6	45.0	26.5	18.5	69.6
日本	49.6	26.4	23.3	88.4	62.7	28.1	34.6	123.5
インド	55.0	47.5	7.5	15.7	43.1	31.0	12.1	39.0
韓国	46.7	37.1	9.6	25.9	49.3	29.5	19.7	66.9
フィリピン	58.7	52.2	6.5	12.5	46.5	33.7	12.8	38.1
タイ	51.2	44.4	6.8	15.2	44.5	31.4	13.2	42.0
オーストリア	49.3	26.6	22.8	85.7	58.2	26.9	31.3	116.5
ベルギー	49.3	25.5	23.8	93.3	61.4	28.6	32.8	114.6
チェコスロバキア	51.4	32.8	18.6	56.6	57.8	32.7	25.0	76.6
フランス	51.1	28.7	22.4	78.1	60.1	29.1	31.0	106.5
東ドイツ	47.1	25.6	21.5	83.9	59.7	28.3	31.4	110.9
西ドイツ	47.9	23.5	24.4	103.7	61.7	25.9	35.8	137.9
ギリシア	60.6	35.2	25.4	72.1	59.3	33.2	26.2	78.9
イタリア	52.0	27.4	24.7	90.1	58.3	27.3	31.0	113.7
オランダ	43.6	23.3	20.3	86.9	61.9	25.2	36.7	145.8
ポーランド	51.2	32.7	18.6	56.8	59.3	31.4	27.9	88.7
ルーマニア	56.1	36.0	20.0	55.5	57.0	33.7	23.4	69.4
スペイン	56.6	35.5	21.1	59.5	55.2	32.0	23.3	72.8
スウェーデン	48.6	23.0	25.6	111.4	61.0	25.2	35.9	142.7
イギリス	51.5	28.9	22.6	78.3	58.0	29.1	28.9	99.3
ユーゴスラビア	49.6	30.3	19.3	63.6	57.0	29.2	27.8	95.0
オーストラリア	49.2	32.8	16.4	50.0	56.0	32.7	23.2	71.1
ソビエト連邦	55.0	36.6	18.4	50.2	58.5	34.9	23.6	67.5

表14に対応する(その注記参照)。表12および表17の注記も参照。

向かって更にこれを超えんとしており、まさに由々しき事態となる。

〔注〕

11) 人口の年齢構造の特徴を計数的に表現する方法はいろいろあるが、基本的に重要なものは、各年齢階級人口の総人口のうちに占める割合で、人口学ではこれを「年齢構造係数」と呼んでいる。年齢の区分は、年齢各歳・5歳階級などの外、最も簡約に、ここに示すように0～14歳、15～64歳および65歳以上に3大区分して用いることが多い。なお、一般に65歳以上の人口の総人口に占める割合である老年人口係数を、いわゆる「人口高齢化(略して高齢化)」の指標として用いている。人口の高齢化の同義語として、高年化、老齡化、老年化などがある。

12) United Nations, *The Aging of Population and Its Economic and Social Implications* (Population Studies, No 26), 1956, pp. 7-9.

これによると、国連は恣意的なものであるがと断わりながらも、65歳以上の人口が総人口に占める割合が4%未満の人口を「若い」(young)人口、4%以上7%未満の人口を「成熟した」(mature)人口、そして、それが7%以上なのを「老年の」(aged)人口と定義している。また、この65歳以上の老年人口係数が7%になり、人口の高齢化を更に現在進行形で示すことができるときに「高齢化社会」(aging society)と言い、人口の高齢化ないし老齡化の進展がとまって、現在完了形で示される社会を「高齢社会」(aged society)と言う。

なお、参考までに記しておくが、今日のように先進諸国の大部分が10%以上の老年人口係数を示すようになってくると、少なくとも7%程度をもって老年人口国とすることには非現実的な感じがしないでもない。そこで、そういった変化を考慮に入れて、例えば、4%以上7%未満は「青年らしい(少壮の)」(youthful)人口とし、7%以上10%未満を「成熟した(壮年の)」(mature)人口、そして10%以上を「老年の」(aged)人口と見なすべきであるという意見がある。

13) このように、老年人口と年少人口との対立比例数である「老年化指数」は、生産年齢人口の多少による影響を除けるので、「老年人口係数」や「老年人口指数」よりも人口高齢化の程度を敏感に示す。前記(注11)のように、総人口に占める老年人口の相対的拡大を人口高齢化ないし老齡化と定義するのが一般であり、通常は老年人口係数の高まりをもってするが、年少人口と老年人口とに狭まれた生産年齢人口が相対的に縮小して、老年人口係数ばかりでなく、年少人口係数も共に拡大上昇すれば、それは、人口の老齡化と若齡化(あるいは若年化)が同時に起こったことになるのであって、実際にはまず起こりそうにない現象だが、絶対にあり得ないとも言いきれない。そのような場合には、老年人口係数だけをみて云々することは避けなければならない。人口の年齢構造は、単に老齡化したり若齡化したりの一方的な変動ばかりでなく、可能性としてはいろいろの場合が起こりうるのであって、分析の必要に応じて、各種の指標を併せ用いることをしなければならない。

Ⅳ 人口の都市化

1. 都市・農村人口の動向

世界の都市人口は、1920年の3.6億から1980年の18億弱へとほぼ5倍になったが、国連の推計によれば、今世紀末まで更に66%の増加を示して、約30億近くに達するものとみられている。その先は若干増加率が緩むものの、2025年には50億を超えると推測されている（表19参照）。また、総人口に占める都市部人口の割合は、1980年の約40%から2000年の48%へと増大し、更に2025年には62%となるとみられている（表20参照）。

このような世界の都市人口の増加傾向を地域別にやや詳しく見てみると、特に発展途上地域における急速な都市化を指摘することができる。1970年代の前半に、現代史上初めて発展途上地域の都市人口が世界全域の都市人口の過半数を占めるに至った。1980年には、発展途上地域の都市人口が先進地域のそれを20%以上も上回り、2000年には先進地域の2倍近くに達する。すなわち、発展途上地域の都市人口絶対数は1980年の9億7,400万から2000年の19億5,900万までの間に倍増すると予測されているのに対して、先進地域では、同期間に8億200万から9億9,200万へと24%ほどの増加しか示さないとみられている。この傾向は、更に将来の2025年へも継続する見通しである。

この結果、世界の全都市人口に占める各地域の都市人口の割合、シェアに大きな変化が生じつつある。例えば、表19に示したように、先進地域の都市人口シェアは1950年の60.6%から1980年の45.2%へと低下し、将来も2000年に33.6%、更に2025年には23.3%まで落ち込むものと予想されている。特に、先進地域の中で最も大きな減少を示すと思われるのはヨーロッパであり、1950年の都市人口シェア29.8%が80年には20%を切り（19.4%）、将来、2025年には10%をも下回る（8.9%）とされている。これに対し、発展途上地域全体の都市人口シェアは、1950年の39.4%から1980年の54.8%、2000年の66.4%、そして2025年には76.7%へと増大するものと推測されている。

一方、世界の農村部人口は1920年の約15億人から1980年の27億弱へと75%以上の増加を示し、今世紀末までに更に20%弱増加して、約32億に達するものとみ

表 19 世界の主要大地域別、推計都市・農村部別人口
および地域別割合の変動

地 域	年 央 推 計 人 口 (100万人)				地 域 別 割 合 (%)			
	1950年	1980年	2000年	2025年	1950年	1980年	2000年	2025年
都 市 部								
世 界 全 域	735	1,776	2,952	5,108	100.0	100.0	100.0	100.0
先 進 地 域	446	802	992	1,193	60.6	45.2	33.6	23.3
発 展 途 上 地 域	290	974	1,959	3,915	39.4	54.8	66.4	76.7
ア フ リ カ	33	137	370	958	4.5	7.7	12.5	18.8
ア メ リ カ	174	422	653	960	23.6	23.8	22.1	18.8
ラテンアメリカ	68	237	421	662	9.2	13.3	14.3	13.0
北部アメリカ	106	186	232	298	14.4	10.5	7.9	5.8
ア ジ ア	231	688	1,267	2,400	31.4	38.8	42.9	47.0
東 ア ジ ア	119	331	503	869	16.2	18.6	17.0	17.0
南 ア ジ ア	112	358	764	1,531	15.2	20.1	25.9	30.0
ヨ ー ロ ッ パ	219	344	405	453	29.8	19.4	13.7	8.9
オセアニア	8	16	22	31	1.1	0.9	0.8	0.6
ソビエト連邦	71	168	234	306	9.6	9.5	7.9	6.0
農 村 部								
世 界 全 域	1,769	2,677	3,175	3,069	100.0	100.0	100.0	100.0
先 進 地 域	386	334	284	204	21.8	12.5	8.9	6.6
発 展 途 上 地 域	1,383	2,343	2,892	2,865	78.2	87.5	91.1	93.4
ア フ リ カ	190	339	507	685	10.7	12.7	16.0	22.3
ア メ リ カ	157	192	194	174	8.9	7.2	6.1	5.7
ラテンアメリカ	97	126	129	124	5.5	4.7	4.1	4.1
北部アメリカ	60	66	66	50	3.4	2.5	2.1	1.6
ア ジ ア	1,135	1,902	2,277	2,067	64.2	71.1	71.7	67.3
東 ア ジ ア	552	852	967	827	31.2	31.8	30.4	27.0
南 ア ジ ア	583	1,051	1,310	1,239	33.0	39.2	41.3	40.4
ヨ ー ロ ッ パ	173	140	108	74	9.8	5.2	3.4	2.4
オセアニア	5	7	8	9	0.3	0.2	0.3	0.3
ソビエト連邦	109	98	81	61	6.2	3.6	2.6	2.0

国連 1982 年推計による (本文注 3) 5) 参照)。

表20 世界の主要大地域別、推計都市・農村部別人口割合の変動

(単位：%)

地 域	都市部人口割合				農村部人口割合			
	1950年	1980年	2000年	2025年	1950年	1980年	2000年	2025年
世界全域	29.36	39.88	48.17	62.46	70.64	60.12	51.83	37.54
先進地域	53.58	70.60	77.78	85.39	46.42	29.40	22.22	14.61
発展途上地域	17.31	29.36	40.39	57.74	82.69	70.64	59.61	42.26
アフリカ	14.79	28.74	42.20	58.31	85.21	71.26	57.80	41.69
アメリカ	52.51	68.81	77.09	84.66	47.49	31.19	22.91	15.34
ラテンアメリカ	41.05	65.31	76.61	84.18	58.95	34.69	23.39	15.82
北部アメリカ	63.89	73.83	77.99	85.75	36.11	26.17	22.01	14.25
アジア	16.90	26.57	35.75	53.73	83.10	73.43	64.25	46.27
東アジア	17.76	27.96	34.23	51.22	82.24	72.04	65.77	48.78
南アジア	16.07	25.40	36.82	55.27	83.93	74.60	63.18	44.73
ヨーロッパ	55.92	71.06	78.95	85.91	44.08	28.94	21.05	14.09
オセアニア	61.30	71.60	73.10	78.44	38.70	28.40	26.90	21.56
ソビエト連邦	39.30	63.22	74.28	83.42	60.70	36.78	25.72	16.58

国連1982年推計による(本文注3)5)参照)。各地域別総人口に占める都市・農村部人口の割合。

られている。しかし、前記のように都市部人口の総人口に対する割合が増大しているのとは裏腹に、農村部人口の総人口に対する割合は、1980年の60%から2000年の52%、2025年の37.5%へと低下するものと推測されている(表19, 20参照)。2025年の推計人口は31億をやや下回る。

都市人口の場合と同様に、近年の農村人口の動向にも先進地域と発展途上地域の対照がはっきりと現われている。すなわち、先進地域の農村人口は1950年の3億8,600万から、1980年の3億3,400万へと13.5%の減少を示し、更に、2000年までに15.1%の減少が予想されているのに対して、発展途上地域の農村人口は1950年の13億8,300万から、1980年の23億4,300万余へと69.5%もの増大を示し、更に2000年までに23.4%増加して29億近くに達する見込みである。

この結果、先進地域と発展途上地域間の農村人口格差は拡大の一途をたどり、現在、途上地域の農村人口は先進地域のその7倍ほどであるが、2000年には10倍になると予想されている。2025年には更にこれが14倍にまで増大するが、農村人口の絶対数は発展途上地域も減退と見込まれている。

発展途上地域の農村人口のうち、その半分に近い45%が南アジアに集中しており、

南アジアでは今後 20 年間に絶対数で 2 億 6,000 万、つまり 25 %近い農村人口の増加が見込まれているのである。しかし、その先はやはり低減傾向とみられている。

以上のことから明らかなように、20 世紀半ば以降、先進地域では都市人口が増大して農村人口が減少し、発展途上地域では都市人口が急速に増大し、農村人口も絶対数は今世紀中増大する。

その結果、先進地域での都市部人口が総人口に占める割合は、表 20 に示されているように増大し続け、1950 年の 5.3.6%から 80 年の 7.0.6%、そして将来は 2000 年に 7.7.8%、2025 年には 8.5.4%に達するものとみられる。一方、発展途上地域においても都市人口増加率が農村人口増加率を上回っているために、都市部人口の総人口に占める割合は 1950 年 1.7.3%から 80 年の 2.9.4%、そして 2000 年の 4.0.4%、25 年の 5.7.7%へと増大するものと予想されている。なお、発展途上地域のうちラテンアメリカは、例外的に総人口に占める都市部人口の割合が高く、1980 年に 6.5.3%であり、将来も 2000 年に 7.6.6%、25 年には 8.4.2%と先進地域並みの都市化水準を示すとみられている。

先進地域と発展途上地域の 2 大別を始めとする世界の主要地域別に、都市部および農村部別人口の年平均増加率を見てみると、表 21 のとおりであって地域差が著しい。

表 21 世界の主要大地域別、推計都市・農村部別人口増加率の変動 (単位：%)

地 域	都 市 部 人 口 増 加 率				農 村 部 人 口 増 加 率			
	1950～ 55年	1980～ 85年	2000～ 05年	2020～ 25年	1950～ 55年	1980～ 85年	2000～ 05年	2020～ 25年
世 界 全 域	3.1	2.5	2.5	1.9	1.3	1.1	0.3	-0.5
先 進 地 域	2.4	1.1	0.9	0.6	-0.1	-0.6	-1.2	-1.4
発 展 途 上 地 域	4.2	3.6	3.2	2.3	1.7	1.3	0.5	-0.5
ア フ リ カ	4.3	5.2	4.5	3.1	1.7	2.1	1.8	0.5
ア メ リ カ	3.5	2.4	1.8	1.3	0.8	0.3	-0.3	-0.6
ラテンアメリカ	4.6	3.4	2.2	1.5	1.3	0.1	0.0	-0.4
北 部 ア メ リ カ	2.7	1.0	1.1	0.8	0.0	0.6	-1.1	-1.2
ア ジ ア	3.9	2.9	3.0	2.1	1.6	1.3	0.2	-0.8
東 ア ジ ア	4.3	1.8	2.5	1.8	1.5	0.9	0.0	-1.0
南 ア ジ ア	3.3	4.0	3.3	2.2	1.7	1.6	0.3	-0.7
ヨ ー ロ ッ パ	1.6	0.9	0.6	0.3	-0.2	-1.3	-1.4	-1.6
オ セ ア ニ ア	3.1	1.5	1.4	1.2	0.9	1.4	0.5	-0.2
ソビエト連邦	3.9	1.9	1.3	0.9	0.1	-0.8	-1.1	-1.2

国連1982年推計による(本文注3)5)参照。各期間の年平均人口増加率である。

ところで、都市人口が増大するときには3とおりのケースが考えられる。一つは自然増加であり、いま一つは人口移動であり、3番目として再分類がある。ここで再分類とは、「農村地域」から「都市地域」への統計分類上の変更を意味する。そこで、都市人口の増加に対してこれらの要因がそれぞれどの程度寄与しているかを見てみよう。

国連の行った1950年代から1970年代に掛けての65か国の観察例に基づく分析の結果、¹⁴⁾ 次のことがわかった。すなわち、標本として選ばれた先進地域(45か国)における上記期間内の国勢調査間年平均都市人口増加率は2.47%であり、このうち0.97%が自然増加によるものであり、1.50%が人口移動と再分類によるものであった。つまり、先進地域の標本においては都市人口成長の59.8%が人口移動と再分類に起因していた。一方、発展途上地域の標本(20か国)においては上記期間内の国勢調査間年平均都市人口増加率は4.32%であり、このうち1.79%が人口移動と再分類によるものであり、2.53%自然増加に起因するものであった。すなわち、発展途上地域の標本においては都市人口成長の60.7%が自然増加に起因していたのである。

2. 巨大都市化

都市人口の中でも、人口400万以上の大都市に住む人口が急激に増加しつつあり、1950年にはそれが全都市人口の約10%にすぎなかったものが、1970年には13.7%、1980年には15.8%となり、将来の2000年には19.9%に達するとみられる。また、人口400万以上の大都市は1980年現在世界に36ほど存在するが、2025年には147となり、全都市人口の24.5%を擁するようになるものと推定されている。

これに対し、人口100万未満の都市に住む都市人口シェアは1980年に66.0%であるが、今後も引続き低下し、2025年には56.8%になると予想されている。また、人口100万以上400万未満の都市に住む人口のシェアは1980年に18.2%であるが、今後もそれほど大きく変動しないものとみられており、2025年には18.7%になるものと推定されている。

人口400万以上の大都市に住む都市人口の増加は、特に発展途上地域において著しい。例えば、1970年から80年の間に新たに12の市が400万人以上の人口を持ったが、そのうち10市までが発展途上地域に属している。発展途上地域の人口400万

以上の都市は1970年には12にすぎなかったが、1980年には22に増え、2025年には127になり、合計12億の人口を擁するものと予想されている。

更に、20世紀半ばには人口1,000万以上の巨大都市がまず先進地域に出現した。当初、ニューヨークとロンドンだけであった巨大都市は増加を続け、1980年には7市を数え、発展途上地域に属する都市も出現している（表22参照）。国連の推計に

表22 世界の巨大都市域人口の変動

(単位：100万人)

人口 順位	1970年		1980年		2000年	
	都 市	人口	都 市	人口	都 市	人口
1	ニューヨーク・ニュー ジャージー北東部 (アメリカ)	16.3	東京・横浜 (日本)	17.0	メキシコシティ (メキシコ)	26.3
2	東京・横浜 (日本)	14.9	ニューヨーク・ニュー ジャージー北東部 (アメリカ)	15.6	サンパウロ (ブラジル)	24.0
3	上海 (中国)	11.4	メキシコシティ (メキシコ)	15.0	東京・横浜 (日本)	17.1
4	ロンドン (イギリス)	10.6	サンパウロ (ブラジル)	12.8	カルカッタ (インド)	16.6
5	ラインルール (西ドイツ)	9.3	上海 (中国)	11.8	大ボンベイ (インド)	16.0
6	メキシコシティ (メキシコ)	9.2	大ブエノスアイレス (アルゼンチン)	10.1	ニューヨーク・ニュー ジャージー北東部 (アメリカ)	15.5
7	大ブエノスアイレス (アルゼンチン)	8.5	ロンドン (イギリス)	10.0	ソウル (韓国)	13.5
8	ロサンゼルス・ロン グビーチ(アメリカ)	8.4	カルカッタ (インド)	9.5	上海 (中国)	13.5
9	パリ (フランス)	8.3	ロサンゼルス・ロン グビーチ(アメリカ)	9.5	リオデジャネイロ (ブラジル)	13.3
10	北京 (中国)	8.3	ラインルール (西ドイツ)	9.3	デリー (インド)	13.3

United Nations, *World Population Trends and Policies, 1983 Monitoring Report, Part One*, New York, UN(IESA/P/WP.82), 1983, 335 ページによる。

よれば、2000年には世界の巨大都市は22市に達し、その多くが発展途上地域によって占められると予測されている。また、巨大都市は都市の数において増加するばかりでなく、1都市当たりの人口数においても増大し、2000年には2,000万都市が二つ出現するとみられている。

このように、一国の中の一つまたは数個の都市が急激にそして過度に肥大する場

合、社会的なストレスとともにその経済水準に見合った適正規模を超えたための経済的な規模の不利益を生じさせることになる。したがって、最近の大都市の増加、特に巨大都市の出現は発展途上地域は言うまでもなく、先進地域にとっても重大な社会的政治的関心の対象となっていることは周知のとおりである。

〔注〕

14) United Nations, *World Population Trends and Policies, 1979 Monitoring Report, Volume I*, New York, UN(ST/ESA/SER.A/70), 1980, pp.129-131。

V 国際人口移動

国際人口移動の水準は、過去10年間に大きく変化した。1970年代半ば以降、北部アメリカやオセアニアの伝統的な移民受入国の一部が受入枠を制限する政策を採るようになった。また、1970年代初頭までは労働力不足を補うために、一時移民労働者を大量に導入してきたヨーロッパ諸国の多くが、その受け入れを制限する方向に転じた。逆に、西部南アジアの産油国では開発を進めるために、外国人労働者を大量に受け入れるようになった。また、合法的な移住とは逆に、非合法・無登録移住は増えているようである。更に、重要な変化として発展途上諸国間における難民の移動の増加が挙げられる。以下においては、これらについて事項別にやや詳しく述べることにする。

(1) 永住移民

現在、大量の移民を受け入れている国は少数であり、そのうちで、ある程度信頼性の高い統計を公表している国はアメリカ合衆国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランドおよびイスラエルの5か国に限られている。

表23は、これらの主要移民受入国における1956年以降の年平均入国許可数を示したものである。カナダ、オーストラリア、ニュージーランドでは、1960年代に移民受入数が最高に達し、その後減少を続けている。このうち、ニュージーランドでは1970年代後半にオーストラリアへの移民が急増し、送出数が受入数を上回るように

表23 主要移民受入国における永住移民の年平均入国許可数
(単位: 1,000人)

移民受入国	1956～60年	1961～65年	1966～70年	1971～75年	1976～80年
アメリカ合衆国	285.6	290.1	374.3	387.3	476.8
カナダ	156.6	99.8	182.2	166.9	121.2
オーストラリア	—	118.8	161.4	98.9	80.5
ニュージーランド	23.2	34.1	31.8	27.8	12.2
イスラエル	41.0	52.0	25.2	40.9	25.0

各期間の年平均。United Nations, *World Population Trends and Policies, 1983 Monitoring Report, part One*, New York, UN(IESA/P/WP. 82), 1983, 354 および 358 ページによる。

さえなった。また、イスラエルでは移民受入数が上下しているが、やはり1970年代後半には減少している。これに対して、アメリカ合衆国では移民受入数が増え続けており、1970年代後半にも急増したが、これはインドシナ半島やキューバからの多数の難民を永住移民として受け入れたためである。

次に、これらの国々へ移民を送出している国に目を転じてみよう。1970年代後半における移民について発展途上国出身者の割合を見ると、アメリカ合衆国では801%、カナダでは56.5%、オーストラリアでは41.7%、ニュージーランドでは26.5%となっている。また、同時期における移民の出身地域別分布を見ると、国によって偏りがあり、アメリカ合衆国ではアメリカとアジアが圧倒的に多いが、カナダではアジア、ヨーロッパ、アメリカが多く、オーストラリアではヨーロッパとアジア、ニュージーランドではヨーロッパとオセアニア、イスラエルではヨーロッパとアメリカが圧倒的に多い。

これら5か国の主要移民受入国の統計を合わせて、送出国の順位を調べた結果の一部が表24である。1960年代にはイギリスの占める地位が飛び抜けて高く、他のヨ

表24 主要移民受入国に対する永住移民送出国（上位十傑）

順位	1961～70年		1971～80年	
	移民送出国	送 出 数 (1,000人)	移民送出国	送 出 数 (1,000人)
1	イギリス	1,356.6	イギリス	752.0
2	イタリア	519.7	メキシコ	586.6
3	メキシコ	445.4	フィリピン	388.9
4	東西ドイツ	310.9	キューバ	262.0
5	カナダ	301.7	韓国	254.3
6	ギリシア	273.1	ベトナム	250.2
7	キューバ	256.8	アメリカ合衆国	245.1
8	アメリカ合衆国	198.5	インド	243.2
9	ユーゴスラビア	177.9	ソビエト連邦	201.2
10	ポルトガル	147.1	中国	194.0

前掲、表23に注記の国連報告書360ページによる。

ヨーロッパ諸国も比較的多くの移民を送出していた。1970年代にもイギリスは首位を保っていたが、一般的にヨーロッパ諸国の順位が下がった。ソビエト連邦だけが急に移民送出国として登場したが、これはイスラエルへの大量の移民が生じたため

ある。1970年代にはヨーロッパ諸国に代わって、アジア諸国の順位が上がるとともに、メキシコ、キューバを始めとする中南米諸国の順位が上昇した。

(2) 労働移動

以上のような伝統的な移民受入国以外の国々は、永住移民の受け入れよりも一時移民労働者の受け入れを好む傾向が強く、在留期間に制限を設けている場合が多い。これらの国の多くは、北西ヨーロッパ、西南アジア、アフリカに存在する。

一部のヨーロッパ諸国では、1970年代初頭まで積極的に外国人労働者を導入する政策を採ってきた。西ドイツとフランスは特に多くの一時移民労働者を受け入れ、1972年にはそれぞれに200万人が在留しており、イギリスとスイスにも50万人以上がいた。この年の前後から、ヨーロッパ諸国は外国人労働者の新規流入を制限するとともに希望者の帰国を促進する政策を採り始めたが、それと並行して外国人労働者の家族の呼び寄せを自由化する政策も採ったため、外国人労働者の流入と在留外国人労働者数はそれほど大きく減らなかった。在留外国人人口は家族の呼び寄せと高い自然増加率のために、むしろ若干増えた国が多く、ヨーロッパの主要受入国全体でも1974年の1,080万人から1980年の1,130万人へとわずかながら増えている。

次に、これらの国々へ一時移民労働者を送出している国に目を転じてみよう。1974年に50万人以上を外国に送出していた国としては、イタリア、ユーゴスラビア、トルコ、スペインおよびポルトガルがあったが、このうち1980年にその数が増えたのはトルコだけで、スペインとユーゴスラビアは大きく減った。また、受入国によって一時移民労働者の出身国の分布は異なるが、ヨーロッパ出身者が多数を占めている。但し、西ドイツではトルコ人、フランスでは北部アフリカ出身者が比較的多い。

ヨーロッパの場合とは逆に、サウジアラビア、アラブ首長国連邦、クウェートを始めとする西南アジアの産油国とリビアでは、過去10年間に外国人労働者の流入が急増した。1975年には、これらの国々における在留外国人労働者数は180万人だったのが、80年には280万人にも達した。これらの国々は、元来人口も熟練労働者も少なかったため、1960年代以降、開発を進めるに当たって外国人労働力を導入せざるを得なかった。初期には主としてエジプト、イエメン、ヨルダンといったアラブ諸国から労働者を受け入れていたが、最近ではパキスタン、インド、フィリピン、韓

国といったアジア諸国からの労働者が大きな割合を占めるようになった。

これらの受入国の中には、外国人労働者が労働力人口全体の7～8割を占める国もあり、政治的懸念から「ターンキー・プロジェクト」(turn-key project)¹⁵⁾の方式がとられるようになった。この方式の下では、外国の契約企業が労働力を含むすべてのものを供給するので、プロジェクト終了時に外国人労働者の帰国が保証されることになる。

この方式と類似する面もあるが、南アフリカ共和国では金採掘企業が一時移民労働者の送出国政府と契約を結び、契約終了時に労働者を帰国させる制度ができていいる。しかし、労働者受入数は次第に減り、最近では20万人程度になっている。西部アフリカ諸国ではこのように制度化されていないが、季節労働者を中心とする移動が盛んである。これ以外の多くの国々も一時移民労働者を受け入れているが、アメリカ合衆国などではその数が減る傾向にある。

(3) 非合法・無登録移動

以上のような合法的な永住移民と一時移民労働者の外に非合法・無登録の人口移動が国際人口移動のうちのかなり大きな部分を占めており、特に近年は合法的な移民の受け入れに関する制限が厳しくなったため、その割合が高まる傾向にあると言われている。

非合法・無登録移動の最大の流れはアメリカ合衆国へのもので、現在メキシコ人を中心とする非合法・無登録移民が420～1,100万人いると推定されている。また、ベネズエラにもコロンビア人を始めとする最大200～400万人の非合法・無登録移民がいるとされている。更に、ナイジェリア、アルゼンチン、ブラジル、ホンコン、マレーシア、フランス、イタリアなどにも数十万人の非合法・無登録移民がいると言われている。

(4) 難 民

過去数十年間において難民の移動が国際人口移動全体の中でますます大きな割合を占めるようになっていいる。そのかなり大きな部分は発展途上国から発展途上国への移動が占めており、最近ではインドシナ半島から近隣諸国への移動が目につく。

1983年現在で、難民が大陸別にアジアに510万人、アフリカに270万人、アメリカには173万人、ヨーロッパには58万人、そしてオセアニアに33万人いると言われている。インドシナ半島から流出した難民については約130万人が欧米諸国等へ定住しているが、難民の大多数について、先進諸国を中心とする第三国が最終的な受入国になるのは困難なので、最初の受入国になった発展途上諸国が未曾有の人口流入への対処を迫られており、国際社会において今後ますます大きな問題となる可能性がある。

〔注〕

15) 文字どおり、かぎ(Key)を回し(turn) さえすればすべての設備が稼働する状態で引渡しが行われるプラント輸出の契約方式。

VI 人口政策の現況

世界各国の大半は、なんらかの形で人口変動に影響を与える政策的措置をとっているが、このような人口政策は出生、死亡、移動の三つの基本的な人口過程を対象とするものに分けられる。このうち、出生に関する政策は出生促進政策と出生抑制政策に2分され、人口移動に関する政策は国際人口移動政策と人口分布政策（国内人口移動政策）に2分される。死亡については、それを減少させることがすべての国々にとっての究極的政策目標の一つで、選択の余地がないこともあり、それが通常は保健政策の一環として行われているので、ここでは死亡に関する政策を取り上げないことにする。

なおここでは、国連が1982年に実施した「第5次人口アンケート調査」¹⁶⁾に対する各国政府の回答と人口政策データバンクの内容を1983年現在でまとめた結果を用いて、各国の各種政策をみることにする。

(1) 出生政策

現在、世界の大多数の国では一国レベルの人口変動の決定要因として出生が最も重要な位置を占めており、多くの国では、人口成長政策が出生政策を中心としたものとなっている。そして、各国政府の出生政策は自国の出生率に対する各国政府の認識によって異なっている。国連の調査によって、1983年における世界168か国政府の出生に関する現状認識と明示的政策がわかる（表25参照）。

表25 各国政府による自国の現在の出生率に関する認識と政策（1983年）

認 識 政 策	出生率が低すぎる		出生率が満足な水準にある			出生率が高すぎる		総 数	
	介入せず	出生促進政策	出生維持政策	介入せず	出生抑制政策	介入せず			
組 合 せ	1	2	3	4	5	6	7	8	
世界全域	4	18	6	24	54	0	48	14	168
先進地域	2	8	4	7	18	0	0	0	39
発展途上地域	2	10	2	17	36	0	48	14	129

国数を示す。United Nations, *World Population Trends and Policies, 1983 Monitoring Report, Part Two and Three*, New York, UN (IESA/P/WP.82/Add.1), 1983, 796 ページによる。

先進地域・発展途上地域については付章の説明を参照。

まず先進諸国についてみると、39か国のうち自国の出生率が高すぎると考えている国は皆無であるが、低すぎると考えている国が10あり、そのうち8か国が出生率上昇のための政策をとっている。残りの29か国は出生率が満足なものだと考えているが、そのうち18か国はなんらの政策もとらず、4か国が出生率上昇のための政策をとり、7か国が出生率維持のための政策をとっているにすぎない。したがって、先進諸国の半数弱に当たる19か国が明示的な出生政策をとっていることになる。

他方、129の発展途上諸国のうちで自国の出生率が高すぎると考えている国は62あり、48か国が出生率低下のための政策をとっている。逆に出生率が低すぎると考えている国は12あり、そのうち10か国が出生率上昇のための政策をとっている。残りの55か国は出生率が満足なものだと考えており、そのうち36か国はなんらの政策もとらず、2か国が出生率上昇のための政策をとり、17か国が出生率維持のための政策をとっているにすぎない。したがって、発展途上諸国の約6割に当たる77か国が明示的な出生政策をとっていることになる。

結局、先進諸国よりも発展途上諸国の方が明示的な出生政策をとっているものの割合が高い。そして、政策的介入を行っている先進国はすべて出生率の上昇または維持のための政策をとっているのに対して、政策的介入を行っている発展途上国の大多数は出生率の低下または維持のための政策をとっている。なお、同じ出生率維持のための政策をとっても先進国の場合は出生率低下を食い止めるための出生促進政策、発展途上国の場合は出生率上昇を食い止めるための出生抑制政策が中心となっている。

出生促進政策は、子供の供給を増加させようとする措置と需要を増加させようとする措置に分けられる。前者としては出生抑制手段（避妊と人工妊娠中絶）に対する規制があり、後者には出生促進的な教育宣伝活動、多子家族に対する経済的誘因（家族手当や税制上の優遇措置）が含まれる。

明示的な出生促進政策をとっている国の多くはヨーロッパにあるが、そのうち西欧諸国では個人の自由を制限するような措置をとりにくいいため、家族（児童）手当や所得税減額といった経済的誘因を主な政策手段として用いている国が多い。なかでもフランスは、1930年代から出生促進と家庭保護の二つを目的とする家族手当制度を実施しており、現在では多子家族に対する税制上の優遇措置も併用している。

この外に同様の手段による明示的な出生促進政策をとっている国としては、1930年代から実施しているフランスの外に最近始めたギリシア、ルクセンブルク、リヒテンシュタイン、モナコなどがある。但し、社会福祉政策の一環として家族手当制度や税制上の優遇措置を実施している国はこの外にも多い。西欧諸国では出生抑制手段の使用を自由化している国が多いこともあり、経済的誘因を中心とする出生促進政策の効果を評価するのは難しいが、1980年ころにフランスの出生率が若干上昇したことの要因は、それに先立つ家族手当の増額だと言われている。

他方、東欧諸国では西欧諸国よりも包括的な出生促進政策が実施されている。明示的な出生促進政策をとっている国としては、1950年代から実施している東ドイツのほかに、1960年代に相次いで始めたルーマニア、ハンガリー、ブルガリア、チェコスロバキアがある。これらの4か国は、1960年代後半から70年代前半に掛けて出生促進政策の一環として人工妊娠中絶の規制を実施し、一時的には出生率の急上昇が見られたが、その後急低下が生じた。このうち、ルーマニアはそれ以外の措置を合わせた強力な出生促進政策をとったためか、出生率がいまだにかつての水準ほどには下がっておらず、一定の効果があつたと評価されている。

前記の4か国では出生促進のための経済的誘因、特に家族手当にも力を入れており、子供を3人持つと手当総額が平均的労働者の賃金の3～4割にも当たる。チェコスロバキアにおける1970年代半ばの出生率上昇は、それに先立つ家族手当の増額が一因となつたとされている。このほかの東欧諸国でも、やはり社会福祉政策の一環として家族手当制度が実施されている。

次に、主として発展途上諸国で実施されている出生抑制政策であるが、これは、希望しない子供の供給を減らそうとする家族計画プログラム（近代的避妊手段の普及）と子供の需要を減らそうとする措置に分けられる。後者には出生抑制的な教育宣伝活動、少子家族に対する経済的誘因、女性の地位向上、社会経済開発といったものが含まれる。

これらの措置を総合的に実施している国としては、「ひとりっ子政策」と呼ばれる強力な出生抑制政策をとっている中国が挙げられよう。また、1983年の国連の調査によれば、129の発展途上諸国のうち、明示的な出生抑制政策をとっている国を含む79か国が近代的避妊手段の普及を直接的に支援し、18か国がそれを間接的に支

援している。更に、先進諸国のうち32か国がそれを支援しているので、世界各国の4分の3がなんらかの形で家族計画運動を支援していると言えよう。

なお、社会経済開発プログラムは究極的な人口政策とでも言うべきもので、1978年現在の国連調査¹⁷⁾でも、世界158か国のうち128か国が多かれ少なかれそれを人口政策の手段として用いている。

明示的な出生抑制政策をとっている発展途上国だけではなく、それ以外の多くの国々も近代的避妊手段の普及を支援している。この中には出生促進政策をとっている国も含まれている。1983年に近代的避妊手段の普及を制限しているのは、39の先進諸国のうち1か国と129の発展途上諸国のうち6か国にすぎない。22の先進諸国と79の発展途上諸国がそれを直接的に支援し、10の先進諸国と18の発展途上諸国がそれを間接的に支援している。そして、制限も支援もしていないのが32か国なので、世界各国の4分の3はなんらかの形で家族計画運動を支援していると言えよう。

(2) 人口移動政策

国際人口移動は世界の大多数の国々で制限されているため、それが出生のように一国レベルの人口変動に対して大きな影響を及ぼすことはあまりないが、その社会的影響が比較的大きいため、各国政府は大きな関心を寄せている。過去10年間に国際人口移動の動向が大きく変わったため、それに関する政策にも変化が生じた。第1に、永住移民の受入国が減り、一時移民労働者の方が好まれるようになった。第2に、非合法・無登録移動に対する関心と規制が強まった。第3に、難民に対する国際的援助の約束が必ずしも実行されなかった。

以上のような変化が、1983年における世界各国の国際人口移動に関する認識と政策に反映されている。まず入移民についてみると、39の先進諸国のうちアメリカ合衆国、イギリス、フランス、西ドイツを始めとする8か国がそれを多すぎると考え、これらの国を含む12か国が将来それを減らすための政策をとっている。逆に、イタリアとオーストラリアの2か国は入移民が少なすぎると考え、それを増やすための政策をとっている。他方、129の発展途上諸国のうち、アラブ産油国を始めとする23か国が入移民を多すぎると考え、17か国が将来それを減らすための政策をとっている。逆に、イスラエルなどの10か国は入移民を少なすぎると考え、7か国がそれ

を増やすための政策をとっている。

次に出移民についてみると、先進諸国のうちイタリアを始めとする6か国がそれを多すぎると考え、将来それを減らすための政策をとっている。逆に、オランダとポルトガルは出移民が少なすぎると考え、それを増やすための政策をとっている。¹⁸⁾ 他方、発展途上国のうち中南米諸国を始めとする28か国は出移民を多すぎると考え、将来それを減らすための政策をとっている。逆に、韓国などの7か国は出移民を少なすぎると考え、5か国がそれを増やすための政策をとっている。

以上で見たとおり、国際人口移動については現状に不満を持つ国々の数が比較的少なく、それらの国々が地域的に限られていたのに対して、国内人口移動ないし人口分布については大多数の国が現状に不満を持っている。特に人口の自然増加率が高い発展途上諸国は、農村から大都市への余剰人口の移動による人口分布の不均衡に頭を痛めている。多くの国では人口分布政策が地域開発計画を中心に行われており、国民の動きを直接的に統制するような政策をとる国は少ない。

1983年の世界各国における自国の人口分布に関する認識をみると（表26参照），

表26 各国政府による人口分布に関する認識と
国内人口移動に関する政策（1983年）

地 域	人口分布に関する認識			国内人口移動に関する政策			
	適 切	部分的に 不 適 切	不 適 切	加 速	介入せず	減 速	逆 転
世 界 会 議	19	70	79	4	41	102	21
先 進 地 域	13	22	4	1	11	21	6
発 展 途 上 地 域	6	48	75	3	30	81	15

表25と同じ。そこに注記の国連報告書 895 ページによる。

それが適切だと考えている国が39の先進諸国のうち13、129の発展途上諸国のうち6か国にすぎない。逆に、人口分布が不適切だと考えている国は先進諸国のうち4、発展途上諸国のうち75で、残りの国は部分的に適切だと考えている。

このような現状認識があるため、国内人口移動に関する政策をとっている国は比較的多い。人口移動が加速するための政策をとっている国は先進国で1、発展途上国で3か国しかない。逆に、人口移動を減速するための政策をとっている先進諸国

は21, 発展途上諸国は81で, いずれにおいても半数を超えている。更に, 人口移動の流れを逆転させるための政策をとっている国々は先進国で6, 発展途上国で15ある。なお, 全く人口移動に関する政策をとっていない国は41か国である。

〔注〕

16) この調査の主要な結果は, 次掲の出版物に示されている。

United Nations, *Concise Report on the Fifth Inquiry among Governments: Monitoring of Government Perceptions and Policies on Demographic Trends and Levels in Relation to Development as of 1982* (E/CN. 9/1984/3).

この種の調査は, 1964年にベルグラー世界人口会議のために初めて実施されているが, 今回は, 1984年メキシコ国際人口会議のために1982年に実施され, それは第5次調査に当たる。その際, 168か国に調査票が配布され, 1983年9月15日までに109か国から回答が得られた。調査事項は, 人口増加, 疾病と死亡, 出産と家族, 人口分布と移動, 国際人口移動, 人口と開発の統合, 人口における国際協力, メキシコ人口会議の8項目であった。この調査は, 各国が自国の人口動向と人口政策についてどのような意見を持っているかを知るのに役立つものである。

17) United Nations, *Concise Report on the World Population Situation in 1979*, New York, UN(ST/ESA/SER.A/72), 1980, p. 94.

18) 日本も, オランダおよびポルトガルと同様に移住者を増やす政策をとっていると国連モニタリング・レポートは報告している。

United Nations, *World Population Trends and Policies, 1983 Monitoring Report, Part Two and Three*, New York, United Nations (IESA/P/WP.82/Add.1), 1983, pp.936-941.

付 I 国際連合 1982 年推計による世界の地域別推計人口

1. 国連の人口推計

国際連合人口部 (United Nations Population Division) は、必要に応じて、その時々の世界人口の動向を細かく分析した結果に基づき、1950 年代から随時、世界の各地域の推計 (主として将来の) 人口を算定し、発表してきている¹⁾。その最新のものは、いわゆる「1982 年推計」で²⁾、これは第 1 回の「1951 年推計」から数えて 9 回めに当たる推計である。

最初の国連人口推計は 1951 年 12 月に発表されたが、この推計と 1954 年 (第 2 回) に発表された推計は、世界全体およびアジア、アフリカ、北アメリカ、ラテンアメリカ、ヨーロッパ (ソビエト連邦を含む)、オセアニアといった世界の大陸別についてのみで、国別にはまだ推計がなされていなかった。時系列的にも、1980 年について推計されているにすぎない。ただし、推計は中・高・低位の 3 種類について行われている。

付表 1 は、過去 9 回にわたる国連推計の結果を簡単に取りまとめたものであるが、そこに示されているように、次の第 3 回の 1957 年推計に至っては、1950 年から、2000 年までの長期の将来人口推計が行われるようになった。しかし、それは主要大地域についてであって、国別には 1975 年までの中位値推計だけである。

国連の人口推計が本格的なものとなったのは、1966 年に発表された 1963 年推計 (第 4 回) 以後のことである。方法論的にみると、現在国連人口推計が継続的に採用している「コウホート要因法」によって、三つの仮定 (中・高・低位) による推計値を示し、しかも、過去の動向の綿密な分析に基づいた出生率や死亡率の将来推計が加わり、本格的な世界の国・領土を含む各地域別、年齢別人口推計となった。

こうして、1963 年推計においてコウホート要因法の基本的枠組が確立され、1968 年 (第 5 回) 推計以後回を重ねるにつれ、基礎データの整備・充実とともに、推計方法はより精密化され、より多くの人口学的指標が副産物として公表されるようになって³⁾いる。

付表1 国際連合各回の世界総人口推計結果の比較

(単位: 100万人)

年次・区分	1951年 推計 (第1回)	1954年 推計 (第2回)	1957年 推計 (第3回)	1963年 推計 (第4回)	1968年 推計 (第5回)	1973年 推計 (第6回)	1978年 推計 (第7回)	1980年 推計 (第8回)	1982年 推計 (第9回)
1950	2,406	2,454	2,500	2,515	2,486	2,501	2,513	2,525	2,504
1955	高	—	2,625	—	—	—	—	—	—
	中	—	2,603	<u>2,690</u>	—	2,713	2,722	2,745	2,757
	低	—	2,581	—	—	—	—	—	—
1960	高	—	2,823	2,920	—	—	—	—	—
	中	—	2,768	2,910	<u>2,998</u>	2,982	2,986	3,027	3,037
	低	—	2,714	2,900	—	—	—	—	—
1965	高	—	3,052	3,180	3,306	—	—	—	—
	中	—	2,951	3,180	3,281	<u>3,289</u>	3,288	3,344	3,354
	低	—	2,853	3,120	3,266	—	—	—	—
1970	高	—	3,318	3,500	3,659	3,654	—	—	—
	中	—	3,153	3,480	3,592	3,632	<u>3,610</u>	3,678	3,696
	低	—	2,996	3,350	3,545	3,613	—	—	—
1975	高	—	3,628	3,860	4,070	4,084	3,981	—	—
	中	—	3,378	3,830	3,944	4,022	3,968	<u>4,033</u>	<u>4,066</u>
	低	—	3,144	3,590	3,840	3,966	3,949	—	—
1980	高	3,636	3,990	4,280	4,551	4,589	4,414	4,436	4,441
	中	3,277	3,628	4,220	4,330	4,457	4,374	4,415	4,432
	低	2,976	3,295	3,850	4,147	4,347	4,316	4,394	4,420
1990	高	—	—	5,360	5,690	5,761	5,445	5,402	5,328
	中	—	—	5,140	5,188	5,438	5,280	5,275	5,242
	低	—	—	4,370	4,783	5,156	5,089	5,139	5,139
2000	高	—	—	6,900	6,994	7,104	6,638	6,508	6,333
	中	—	—	6,280	6,130	6,494	6,254	6,199	6,116
	低	—	—	4,880	5,449	5,977	5,840	5,855	5,834
2025	高	—	—	—	—	—	—	9,132	9,185
	中	—	—	—	—	—	—	8,192	8,177
	低	—	—	—	—	—	—	7,165	7,278

国連発表の各回人口推計資料による(本文注1)2)参照)。アンダーラインを付した数値は推計基準人口、年次・区分欄の「高」は高位推計、「中」は中位推計、「低」は低位推計を意味する。すべて年央時点の推計人口である。

次に、以上の9回にわたる国連推計の推計の基準年および対象期間を示しておく。

推計実施年(回次)	基準年	推計対象期間
1951(1)	1950	1950～1980
1954(2)	1950	1950～1980
1957(3)	1955	1900～2000
1963(4)	1960	1920～2000
1968(5)	1965	1950～2000
1973(6)	1970	1950～2000
1978(7)	1975	1950～2000
1980(8)	1975	1950～2025
1982(9)	1980	1950～2025

この外に国連は、少なくとも4回にわたって22世紀に及ぶ世界人口(総人口のみ)の超長期推計を行った結果を発表している。その一つは1974年のブカレストでの世界人口会議の資料として、次は1977年の国連人口推計専門家会議に提出されたもの、それから、1978年および1980年の両国連推計の枠組に基づいて推計したものが⁴⁾ある。

2. 方法の概要⁵⁾

国連の最新の推計である「1982年推計」の作業は、1982年時において得られた各種の人口統計データに基づいて行われたものと思われるが、推計の基準年は1980年である。この1980年の男女・年齢別人口を基礎として、各年央(7月1日現在)時についての2025年に至るまでの5年ごとに、世界の200以上の国や地域(属領)と、それらをまとめた24の主要地域、8大地域、それから、先進地域と発展途上地域の別および世界全域についての人口を推計している。なお、地域区分の仕方については次節で説明する。

一般に、将来人口推計作業は推計値を1系列だけでなく、設定された幾つかの仮定に応じて複数系列の推計値を算出することが多い。この国連1980年推計においても、高・中・低位および固定の4種類の予測値を推計しているが、これらは、ほとんど出生力変動の想定の違いによるものである。すなわち、出生力の水準を高めに想定した場合が「高位」の仮定、同じく低めに想定したものが「低位」の仮定、

そしてその中間が「中位」の仮定である。また「固定」とは、推計時現在の出生力水準がそれ以後変わらぬ一定としたもので、いわば参考値である。なお、年齢別人口についてはこのうちの代表的性格を有する中位推計値のみが示されている。

推計の方法は、従来と同様の「コウホート要因法」(cohort component method)⁶⁾によって行われているわけであるが、これは、男女別年齢別に用意された基準人口から出発して、各年齢階級の人口が年齢を加えたとき生存している数を計算し、他方、その間に生まれる出生数を計算し、男女に分けたうえで、期末に生存している数を計算するという方法である。

したがって、この方法で推計を行うためには、男女・年齢別の基準人口、生存率(または死亡率)および出生率が必要であり、出生数を男女に分ける出生性比も必要である。出生性比はともかくとして、死亡率と出生率は将来の年次について変化するものと考えなければならないので、これらを、どのようにして想定するかが推計作業における最も重要な点である。それから、人口の国あるいは地域間移動の仮定も容易簡単でない。

紙幅の関係上、具体的な計算手続きの説明は省略するが、1982年推計の手続きもこの基本原理に従うもので、まず国・地域ごとに、1982年現在で利用可能な男女・年齢別人口を1980年にさかのぼって整理し、これを基準人口として、これにやはり同時期に得られる各種の検討材料に基づいて国ごとに仮定された生存率、出生率および移動率を適用して、2025年までの男女・年齢別人口を計算している。このようにして各国別に算出された推計人口は、国連が定めた特定の地域ごとに合算し、最終的に世界全体の予測値を得るわけである。

なお、この推計は1982年までに利用しえた人口に関する基礎資料を用いて行われたわけだが、基準人口である1980年の国・地域別の男女・年齢別人口を、一つ前の「1980年推計」以降に明らかにされた資料によって推計し直しているはずなので、さかのぼって、1950年までの過去5年ごとの(年央時の)男女・年齢別人口も改訂推計している。

国連の人口推計といえば、一般には将来人口の推計のみと見なされがちだが、実際には、過去・現在の人口も常にチェックされ、同時に推計されている。現実には全体の過去・現在・将来の人口推計の総作業中で、将来にかかわる部分の作業量の占

める比重は小さく、圧倒的な作業時間は、過去・現在の男女・年齢別人口のチェックないし改訂推計，および人口に関する諸指標，例えば人口増加率，普通出生率・死亡率，人口再生産率，出生時平均余命等の推定に費やしているのが実状であるという⁷⁾。

1980年現在で，世界人口の約4分の3が発展途上地域の人口によって占められているが，それらの地域には，単に経済的にみて開発が遅れているばかりでなく，統計面においても未開発の国が多い。

近来，国連の勧奨・援助によってほとんどの国でセンサス（人口調査）が実施されているが，まだまだ人口の静態統計に不完全性や欠陥が認められるし，また，出生・死亡あるいは結婚などをとらえる動態統計はそれ以上に欠除しているか，あっても不適當である場合が多い。このため現在利用できる人口統計学の知識と技術を駆使して，これら統計開発が遅れている国々の人口統計の評価と補正を行い，人口推計データとして使用できるよう整備しなければならない。

世界の地域別に人口推計を行うに当たって，よりどころとなる人口統計資料の不備はその作業を甚だしく困難にする。そういった意味で国連は，常にこの面の検討・整備に力を注いでおり，したがって，単に現在から将来に掛けてのみでなく，できうる限り過去に遡及して，基礎資料の検討・整備と人口推計結果の改訂を行っているわけである。

3. 国連設定の地域区分

人口などの統計資料を扱うためには，なんらかの基準を設けて地域の境界を明確に規定する必要がある。言うまでもなく，人口統計は国単位で作成されるから，こうした目的のために利用される地域区分は，当然各国を幾つかの地域グループに区分する方法によることになる。

国連が行っている国や領土（ある国の属領）以外の主要な地域区分は，後掲の8大地域とそこに含まれる24の主要地域であるが，これらの地域を，なお「先進地域」(more developed regions)と「発展途上地域」(less developed regions)とに2大別しており，その区分においては，人口学的指標やその他の社会経済指標に基づいて行ったとされている。一応，前者は出生力が低く調整されている地域，後者

はそれがまだ高い地域と見なしてよいが、発展途上地域には、アフリカの全部、アジア（日本を除く）、ラテンアメリカとオセアニア（オーストラリアとニュージーランドを除く）が含まれ、先進地域には、ヨーロッパ全域、ソビエト連邦、北部アメリカ、および上記の発展途上地域から除外した地域（日本、オーストラリアおよびニュージーランド）が含まれる。

・国連の地域区分は必ずしも固定されたものではなく、必要に応じて少しずつ改訂されてきているが、現行（1982年推計における）区分⁸⁾を示しておく、次のAからFの6ないし8大地域⁹⁾と、1から24の特定地域となっている。

A. アフリカ (Africa)…… 1. 東部アフリカ (Eastern Africa), 2. 中部アフリカ (Middle Africa), 3. 北部アフリカ (Northern Africa), 4. 南部アフリカ (Southern Africa), 5. 西部アフリカ (Western Africa)

B. アメリカ (Americas)

B 1. ラテンアメリカ (Latin America)…… 6. カリブ海 (Caribbean), 7. 中央アメリカ (Central America), 8. 温帯南アメリカ (Temperate South America), 9. 熱帯南アメリカ (Tropical South America)

B 2. 10. 北部アメリカ (Northern America)

C. アジア (Asia)

C 1. 東アジア (East Asia)…… 11. 中国 (China), 12. 日本 (Japan), 13. その他の東アジア (Other East Asia)

C 2. 南アジア (South Asia)…… 14. 南東部アジア (Southeastern Asia), 15. 南部アジア (Southern Asia), 16. 西部アジア (Western Asia)

D. ヨーロッパ (Europe)…… 17. 東部ヨーロッパ (Eastern Europe), 18. 北部ヨーロッパ (Northern Europe), 19. 南部ヨーロッパ (Southern Europe), 20. 西部ヨーロッパ (Western Europe)

E. オセアニア (Oceania)…… 21. オーストラリアーニュージーランド (Australia—New Zealand), 22. メラネシア (Melanesia), 23. ミクロネシアーポリネシア (Micronesia—Polynesia)

F. 24. ソビエト連邦 (U.S.S.R.)

各地域に含まれる国や領土名は付表2として掲示しておく¹⁰⁾。ここで気づかれるよ

うに、トルコは通常、地理的にはアジアとヨーロッパの部に分かれたれるが、ここでは全域がアジアに含まれ、また、ソビエト連邦はヨーロッパにもアジアにも含まれず、一つの独立した地域として扱われている。このことは、地理学的には問題のあるところであろうが、社会経済的な観察のため統計資料を扱う場合には、むしろ都合の良い場合が多い。なお、アジアは東アジアと南アジアとに2大別され、更に、東アジアは日本と中国が特掲され、その他の東アジアが一括区分されている。また南アジアは、南東部と南部と西部との3地域に区分されている。

付表2 国際連合が採用している地域区分表

A. アフリカ

1. 東部アフリカ

英領インド洋地域

ブルンジ

コモロ

ジブチ

エチオピア

ケニア

マダガスカル

マラウイ

モーリシャス¹⁾

モザンビーク

レユニオン

ルワンダ

セイシェル

ソマリア

ウガンダ

タンザニア連合共和国

ザンビア

ジンバブエ

2. 中部アフリカ

アンゴラ

中央アフリカ共和国

チャド

コンゴ

赤道ギニア

ガボン

サントメ＝プリンシペ

カメルーン連合共和国

ザイール

3. 北部アフリカ

アルジェリア

エジプト

社会主義人民リビアンアラブ国(リビア)

モロッコ

スーダン

チュニジア

西部サハラ

4. 南部アフリカ

ボツワナ

レソト

ナミビア

南アフリカ

スワジランド

5. 西部アフリカ

ベナン

カーボベルデ

ガンビア

ガーナ

ギニア

ギニア-ビサウ

コートジボアール(象牙海岸)

リベリア

マリ

モーリタニア
ニジェール
ナイジェリア
セントヘレナ²⁾
セネガル
シエラレオネ
トーゴ
オートボルタ

B. アメリカ

B 1. ラテンアメリカ

6. カリブ海

アンチグア
バハマ
バルバドス
英領バージン諸島
カイマン諸島
キューバ
ドミニカ
ドミニカ共和国
グレナダ
グアドループ
ハイチ
ジャマイカ
マルチニーク
モントセラト
オランダ領アンチル
プエルトリコ
セントキッツ-ネビス-アンギュラ
セントルシア
セントビンセント-グレナディーン
トリニダード=トバゴ
タークス=カイコス諸島
米領バージン諸島

7. 中央アメリカ

ベリーズ
コスタリカ
エルサルバドル
グアテマラ
ホンジュラス

メキシコ
ニカラグア
パナマ

8. 温帯南アメリカ

アルゼンチン
チリ
フォークランド(マルビナス)諸島
ウルグアイ

9. 熱帯南アメリカ

ボリビア
ブラジル
コロンビア
エクアドル
仏領ギアナ
ガイアナ
パラグアイ
ペルー
スリナム
ベネズエラ

B 2. 10. 北部アメリカ

バーミューダ
カナダ
グリーンランド
サンピエール=ミクロン
アメリカ合衆国

C. アジア

C 1. 東アジア

11. 中国
12. 日本
13. その他の東アジア

ホンコン
朝鮮
朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)
大韓民国(南朝鮮)
マカオ
モンゴル

C.2. 南アジア

14. 南東部アジア

ブルネイ
ビルマ
民主カンブチア(カンボジア)
東チモール
インドネシア
ラオス人民民主共和国
マレーシア
フィリピン
シンガポール
タイ
ベトナム

15. 南部アジア

アフガニスタン
バングラデシュ
ブータン
インド
イラン
モルジブ
ネパール
パキスタン
スリランカ

16. 西部アジア

アラブ諸国

バーレーン
民主イエメン(南イエメン)
ガザ地帯(パレスチナ)
イラク
ヨルダン
クウェート
レバノン
オマーン
カタール
サウジアラビア
シリアンアラブ共和国(シリア)
アラブ首長国連邦
イエメン(北イエメン)

非アラブ諸国

キプロス

イスラエル
トルコ

D. ヨーロッパ

17. 東部ヨーロッパ

ブルガリア
チェコスロバキア
ドイツ民主共和国(東ドイツ)³⁾
ハンガリー
ポーランド
ルーマニア

18. 北部ヨーロッパ

チャネル諸島
デンマーク
フェロー諸島
フィンランド
アイスランド
アイルランド
マン島
ノルウェー
スウェーデン
連合王国(イギリス)

19. 南部ヨーロッパ

アンドラ
アルバニア
ジブラルタル
ギリシア
ホリーシー(バチカン市国)
イタリア
マルタ
ポルトガル
サンマリノ
スペイン
ユーゴスラビア

20. 西部ヨーロッパ

オーストリア
ベルギー
フランス
ドイツ連邦共和国(西ドイツ)³⁾

リヒテンシュタイン
ルクセンブルク
モナコ
オランダ
スイス

E. オセアニア

21. オーストラリア - ニューゼーランド

オーストラリア⁴⁾
ニューゼーランド

22. メラネシア

フィジー
ニューカレドニア
パプアニューギニア
ソロモン諸島
バヌアツ

23. ミクロネシア - ポリネシア

ミクロネシア
グアム
キリバス⁵⁾
ナウル
太平洋諸島⁶⁾
ツバル
その他のミクロネシア⁷⁾
ポリネシア
米領サモア
クック諸島
仏領ポリネシア
ニウエ
サモア
トンガ
ワリス＝フツナ諸島

F.24. ソビエト連邦

- 1) アガレサ、ロドリゲスおよびセントブランドンを含む。
- 2) アサンションおよびトリスタンデコを含む。
- 3) ベルリンを含む。すなわち、ドイツ連邦共和国には西ベルリン、ドイツ民主共和国には東ベルリンのデータを含んでいる。
- 4) ココス（キーリング）諸島、クリスマス島、およびノーフォーク島を含む。
- 5) カントン＝エンダーバリ諸島を含む。
- 6) カロリン、マリアナおよびマーシャル諸島より成る。
- 7) ジョンストン島、ミッドウェー諸島、ピトケアン島、トケラウ諸島、およびウェーク島を含む。

4. 推計結果の概要

今回の新推計による結果を前回（1980年推計）の推計値と世界全域の人口について対比してみると、西暦2000年時においては新推計が1,160万ほど増大し、2025年時では逆に1,500万ほど新推計による人口が縮小することになっている（付表3参照）。これは、特に発展途上地域における21世紀の人口増加率が、前回推計値よりも更に低めに抑えられた想定になっているためである。

新推計を用いての解説は、前掲の本章においてなされているので、ここでは以下に主要結果表を掲げるにとどめる。但し、すべて中位推計値のみである。

付表3 世界全域の人口についてみた国連の新推計と前回推計の結果の比較

年次	年央推計人口		両推計の差		年平均増加率	
	1982年推計 (1)	1980年推計 (2)	(1) - (2) (3)	(3) ÷ (2) (4)	1982年推計 (5)	1980年推計 (6)
	,000	,000	,000	%	%	%
1950	2,504,203	2,524,622	- 20,419	- 0.81		
1955	2,745,547	2,756,729	- 11,182	- 0.41	1.84	1.76
1960	3,013,816	3,037,215	- 23,399	- 0.77	1.86	1.94
1965	3,323,641	3,354,273	- 30,632	- 0.91	1.96	1.99
1970	3,683,456	3,695,584	- 12,128	- 0.33	2.06	1.94
1975	4,076,045	4,066,320	9,725	0.24	2.03	1.91
1980	4,453,158	4,432,147	21,011	0.47	1.77	1.72
1985	4,842,048	4,826,328	15,720	0.33	1.67	1.70
1990	5,248,485	5,241,911	6,574	0.13	1.61	1.65
1995	5,679,251	5,673,871	5,380	0.09	1.58	1.58
2000	6,127,117	6,115,514	11,603	0.19	1.52	1.50
2005	6,566,991	6,555,146	11,845	0.18	1.39	1.39
2010	6,994,741	6,984,816	9,925	0.14	1.26	1.27
2015	7,409,601	7,404,005	5,596	0.08	1.15	1.17
2020	7,805,747	7,809,952	- 4,205	- 0.05	1.04	1.07
2025	8,177,052	8,192,137	- 15,085	- 0.18	0.93	0.96

両推計の中位推計値（資料は本文注1）2）参照）。

〔注〕

1) 国際連合の第1回（1951年推計）から第8回（1980年推計）までの各推計主要報告書を列挙すると、次のとおりである。

(1) United Nations, "The past and future growth of world population - a long-range view", *Population Bulletin*, No 1, 1951, pp.1-12.

(2) United Nations, "Framework for future population estimates, 1950 - 1980, by world regions", *Proceedings of the World Population Conference, 1954*, Vol. III, pp.283 - 328.

(3) United Nations, *The Future Growth of World Population*, 1958 (Population Studies, No 28).

(4) United Nations, *World Population Prospects as Assessed in 1963*, 1966 (Population Studies, No 41).

(5) United Nations, *World Population Prospects as Assessed in 1968*, 1973 (Population Studies, No 53).

(6) United Nations, *World Population Prospects as Assessed in 1973*, 1977 (Population

Studies, No 60).

- (7) United Nations, *World Population Trends and Prospects by Country, 1950 - 2000 : Summary report of the 1978 assessment, 1979* (ST/ESA/SER. R/33).

United Nations Population Division, *World Population and Its Age-Sex Composition by Country, 1950 - 2000 : Demographic Estimation and Projection as Assessed in 1978, 1980* (ESA/P/WP. 65).

- (8) United Nations, *World Population Prospects as Assessed in 1980, 1981* (Population Studies, No 78).

United Nations, *Demographic Indicators of Countries: Estimates and projections as assessed in 1980, 1982* (Population Studies, No 82).

なお、国連推計の詳細については、NIRA の調査研究報告書『世界人口の推移に関する調査研究』(総合研究開発機構、1982年)を参照されたい。特に、第三章の「国連人口推計の方法と技術」(河野稔果・嵯峨座晴夫稿)は有用である。

- 2) 最新の1982年推計(第9回)についての正式の報告書はまだ公刊されていないようである。一応の結果は、まず本昭和59年1月に開催された「第22回国連人口委員会」および「1984年国際人口会議準備委員会」の討議用配布資料に掲載、提出されたが、この新推計についての詳しい方法や結果は、近くUnited Nations Population Division, *World Population Prospects: Estimates and Projections as Assessed in 1982* と題する国連報告書として公表される予定である。ここでは、コンピュータで打ち出された仮印刷の非公式なペーパー(河野稔果部長保管)によって、人口を始めとする各種の推計値を採ることができたが、その仮印刷資料は下掲の3種である。なお、これらの資料は当然暫定的なものであるから今後若干の修正の可能性があるが、大勢には影響ないものと思われる。

- (1) *World Population and Its Age-Sex Composition by Country, 1950 - 2025, Demographic Estimation and Projection as Assessed in 1982* (7 Dec. 1983)
- (2) *Demographic Indicators by Countries as Assessed in 1982* (9 Dec. 1983)
- (3) *World Population Prospects as Assessed in 1982* (14 Dec. 1983)

Prepared by Estimates and Projections Section, Population Division, Department of International Economic and Social Affairs of the United Nations Secretariat.

- 3) 国連の人口推計というと、一般には将来人口の推計のみと思われがちであるが、過去・現在の男女・年齢別人口の確定あるいは推定はもちろん、他の人口に関する諸指標、例えば人口増加率、普通出生率・死亡率、総再生産率、出生時の平均余命なども、最近の報告書には掲載されている。また、二次的加工を施した指標(率や割合など種々の統計比例数)も別冊として公表されるようになっている。
- 4) 次掲の各報告書によって発表されている。

- (1) United Nations Secretariat, "World and regional population prospects", United Nations, *The Population Debate: Dimensions and Perspectives, Papers of the World Population Conference, Bucharest, 1974, Volume 1, 1975* (Population Studies, No 57), pp. 188 - 206 (特に204 ~ 206 ページ)。
- (2) United Nations Secretariat, "Development of the methodology used in the United

Nations global projections ”, United Nations, *Prospects of Population : Methodology and Assumptions, Papers of the Ad Hoc Group of Experts on Demographic Projections, United Nations Headquarters, 7 - 11 November 1977*, 1979 (Population Studies, No 67), pp.12 - 41 (特に 38 ~ 41 ページ)。

- (3) United Nations Population Division, *Long-Range Global Population Projections - based on data as assessed in 1978 -*, 1981 (ESA/P/WP.75)。
- (4) United Nations Secretariat, “ Long-range global population projections, as assessed in 1980 ”, *Population Bulletin of the United Nations, No 14-1982*, 1983, pp.17 - 30。

なお、参考までにこれらの推計による主要年次の世界人口を掲げると次のとおりである(単位 100 万人)。新しい時期の推計ほど、やや低めの数値になっているのが注意をひく。

年次	(1)	(2)	(3)	(4)
2000	6,407	6,184	6,199	6,119
2025	9,051	8,409	8,354	8,195
2050	11,081	10,062	9,775	9,513
2075	12,048	10,797	10,405	10,097
2100	12,257	10,984	10,525	10,185
2125	12,277	11,003	10,530	-
2150	-	-	10,528	-

- 5) 上記(注2)のように、今回の「1982年推計」に関する詳しい説明のついた報告書はまだ発行されていないので、前回の1980年推計に準ずるものとして記述する。なお、1980年推計については次掲誌も参照。

財団法人地域社会研究所高年齢層研究委員会(山口喜一稿)、『世界の人口像1950 - 2025』(高年齢を生きる別冊2), 1984年。

- 6) 国連人口推計は第3回推計(1957年)以後、この「コホート要因法」を採用しているが(前掲注1)の(3)参照), この方法は、わが国においても、たとえば厚生省人口問題研究所が採用しているなど、近年広く用いられている方法である。この方法の原型は、Cannanによって始められ、Whelptonによってほぼ完成されたといわれる。次を参照。

E.Cannan, “ The probability of cessation of the growth of population in England and Wales during the next century ”, *Economic Journal*, Vol.5, 1895, pp.505 - 515.

Pascal K. Whelpton, “ An empirical method of calculating future population ”, *Journal of the American Statistical Association*, Vol. 31, 1936, pp.457 - 473.

- 7) 河野稗果, 「国連推計の歴史と推計方法の基本的骨格」, 前掲(注1)の総合研究開発機構, 『世界人口の推移に関する調査研究』の第Ⅲ章の1, 190 ~ 191 ページ。
- 8) 前掲(注2)の国連人口推計資料(仮印刷)による。なお、今回のこれら人口推計資料と従来の人口推計資料(例えば注1の(8))あるいは同じく国際連合の『世界人口年鑑』(United Nations,

Demographic Yearbook) の 1982 年版などとの間に地域名の呼称に変更があるので注意を要する。すなわち、「南アジア」(South Asia) のうち、従来は「中央南アジア」(Middle South Asia) と呼んでいたのを「南部アジア」(Southern Asia), 「東部南アジア」(Eastern South Asia) を「南東部アジア」(Southeastern Asia), 「西部南アジア」(Western South Asia) を「西部アジア」(Western Asia) にそれぞれ変えている。また、「ラテンアメリカ」(Latin America) の中の “ Middle America (mainland) ” が “ Central America ” になっている。

- 9) 前回の推計までは B. アメリカと C. アジアは特に表章されず、A. アフリカ、B. ラテンアメリカ、C. 北部アメリカ、D. 東アジア、E. 南アジア、F. ヨーロッパ、G. オセアニア、および H. ソビエト連邦の 6 大地域のみであった。
- 10) 前掲(注 2) の国連人口推計資料に示されている英語の地名・国名表記を邦訳したものである。その後独立したり(アンチグア=バーブーダ、セントクリストファー=ネイビスなど)、呼称変更した国(オートボルタが本年 8 月よりブルキナ・ファソと改称したとの報あり)があるが原典のままである。

推計結果表

1. 世界全域と先進・発展途上地域別人口および増加率

年次	世界全域		先進地域		発展途上地域	
	年央推計人口 (1,000人)	年平均増加率 (%)	年央推計人口 (1,000人)	年平均増加率 (%)	年央推計人口 (1,000人)	年平均増加率 (%)
1950	2,504,203	1.84	831,857	1.28	1,672,346	2.11
1955	2,745,547	1.86	886,848	1.27	1,858,699	2.14
1960	3,013,816	1.96	944,910	1.19	2,068,907	2.30
1965	3,323,641	2.06	1,002,834	0.87	2,320,807	2.55
1970	3,683,456	2.03	1,047,392	0.89	2,636,064	2.46
1975	4,076,045	1.77	1,094,851	0.74	2,981,195	2.14
1980	4,453,158	1.67	1,135,907	0.64	3,317,251	2.02
1985	4,842,048	1.61	1,172,863	0.60	3,669,185	1.92
1990	5,248,485	1.58	1,208,752	0.56	4,039,732	1.87
1995	5,679,251	1.52	1,242,827	0.52	4,436,424	1.79
2000	6,127,117	1.39	1,275,655	0.45	4,851,462	1.63
2005	6,566,991	1.26	1,304,487	0.39	5,262,503	1.47
2010	6,994,741	1.15	1,330,262	0.36	5,664,479	1.33
2015	7,409,601	1.04	1,354,394	0.32	6,055,207	1.20
2020	7,805,747	0.93	1,376,428	0.29	6,429,319	1.06
2025	8,177,052		1,396,673		6,780,379	

年平均増加率は、5年ごとの人口に指数増加曲線を当てはめて計算されている(以下の各表とも同様)。

2. 世界の8大地域別人口および増加率

(1) 年央推計人口

(単位：1,000人)

年次	A. アフリカ	B. アメリカ	B 1. ラテンアメリカ	B 2. 北部アメリカ	C. アジア
1950	222,482	331,006	164,931	166,075	1,366,038
1955	247,182	370,706	188,964	181,742	1,509,594
1960	277,541	415,457	216,794	198,663	1,665,573
1965	313,615	463,398	249,356	214,042	1,853,216
1970	357,312	510,329	283,764	226,565	2,095,361
1975	409,781	560,454	321,636	238,818	2,356,817
1980	475,983	614,018	362,130	251,887	2,590,697
1985	553,210	669,627	406,223	263,404	2,824,008
1990	645,272	728,379	453,162	275,217	3,057,406
1995	753,168	788,156	501,339	286,817	3,299,760
2000	877,439	847,654	549,971	297,683	3,543,693
2005	1,017,520	906,505	598,562	307,943	3,767,172
2010	1,170,362	965,505	647,089	318,416	3,967,532
2015	1,330,022	1,024,147	695,146	329,001	4,149,206
2020	1,489,229	1,080,823	741,910	338,913	4,315,663
2025	1,642,903	1,133,932	786,584	347,348	4,466,694

2. 世界の8大地域別人口および増加率

(1) 年央推計人口(つづき)

(単位: 1,000人)

年次	C 1. 東アジア	C 2. 南アジア	D. ヨーロッパ	E. オセアニア	F. ソビエト連邦
1950	670,921	695,117	391,955	12,647	180,075
1955	741,397	768,197	407,756	14,151	196,159
1960	801,121	864,452	425,129	15,782	214,335
1965	873,063	980,153	444,956	17,516	230,940
1970	984,473	1,110,888	459,425	19,329	241,700
1975	1,101,755	1,255,062	474,402	21,199	253,393
1980	1,182,510	1,408,187	483,938	23,030	265,493
1985	1,251,954	1,572,054	492,009	24,820	278,373
1990	1,317,183	1,740,223	499,462	26,657	291,309
1995	1,390,378	1,909,382	506,522	28,530	303,115
2000	1,470,036	2,073,657	513,110	30,403	314,818
2005	1,538,367	2,228,806	517,617	32,272	325,904
2010	1,588,706	2,378,826	520,759	34,133	336,450
2015	1,627,236	2,521,970	523,236	35,999	346,991
2020	1,662,029	2,653,634	525,304	37,796	356,930
2025	1,696,050	2,770,644	526,888	39,507	367,127

(2) 年平均人口増加率

(単位: %)

期間	A. アフリカ	B 1. ラテンアメリカ	B 2. 北部アメリカ	C 1. 東アジア	C 2. 南アジア	D. ヨーロッパ	E. オセアニア	F. ソビエト連邦
1950 ~ 55	2.11	2.72	1.80	2.00	2.00	0.79	2.25	1.71
1955 ~ 60	2.32	2.75	1.78	1.55	2.36	0.83	2.18	1.77
1960 ~ 65	2.44	2.80	1.49	1.72	2.51	0.91	2.08	1.49
1965 ~ 70	2.61	2.58	1.14	2.40	2.50	0.64	1.97	0.91
1970 ~ 75	2.74	2.51	1.05	2.25	2.44	0.64	1.85	0.95
1975 ~ 80	3.00	2.37	1.07	1.42	2.30	0.40	1.66	0.93
1980 ~ 85	3.01	2.30	0.89	1.14	2.20	0.33	1.50	0.95
1985 ~ 90	3.08	2.19	0.88	1.02	2.03	0.30	1.43	0.91
1990 ~ 95	3.09	2.02	0.83	1.08	1.85	0.28	1.36	0.79
1995 ~ 00	3.05	1.85	0.74	1.11	1.65	0.26	1.27	0.76
2000 ~ 05	2.96	1.69	0.68	0.91	1.44	0.18	1.19	0.69
2005 ~ 10	2.80	1.56	0.67	0.64	1.30	0.12	1.12	0.64
2010 ~ 15	2.56	1.43	0.65	0.48	1.17	0.10	1.06	0.62
2015 ~ 20	2.26	1.30	0.59	0.42	1.02	0.08	0.98	0.57
2020 ~ 25	1.96	1.17	0.49	0.40	0.86	0.06	0.88	0.56

3. 世界、主要地域別、男女別人口

(1) 総人口

(単位：1,000人)

地 域	1950年	1975年	1980年	1985年	1990年	2000年	2025年
世界 全 域	2,504,203	4,076,045	4,453,158	4,842,048	5,248,485	6,127,117	8,177,052
先 進 地 域	831,857	1,094,851	1,135,907	1,172,863	1,208,752	1,275,655	1,396,673
発 展 途 上 地 域	1,672,346	2,981,195	3,317,251	3,669,185	4,039,732	4,851,462	6,780,379
A. ア フ リ カ	222,482	409,781	475,983	553,210	645,272	877,439	1,642,903
1. 東部アフリカ	60,106	116,598	136,658	160,607	189,675	266,238	531,365
2. 中部アフリカ	28,891	47,644	54,614	62,500	71,904	96,072	183,477
3. 北部アフリカ	51,798	93,783	108,150	124,915	143,759	185,671	294,994
4. 南部アフリカ	17,286	29,106	32,766	37,190	42,323	54,456	90,673
5. 西部アフリカ	64,400	122,650	143,796	167,998	197,610	275,002	542,394
B. ア メ リ カ	331,006	560,454	614,018	669,627	728,379	847,654	1,133,932
B 1. ラテンアメリカ	164,931	321,636	362,130	406,223	453,162	549,971	786,584
6. カリブ海	16,934	27,521	29,548	31,864	34,632	40,833	57,685
7. 中央アメリカ	36,595	79,884	92,294	105,534	119,675	149,557	222,590
8. 温帯南アメリカ	25,482	39,079	42,252	45,652	49,070	55,496	70,056
9. 熱帯南アメリカ	85,921	175,153	198,036	223,173	249,785	304,085	436,253
B 2.10. 北部アメリカ	166,075	238,818	251,887	263,404	275,217	297,683	347,348
C. ア ジ ア	1,366,038	2,356,817	2,590,697	2,824,008	3,057,406	3,543,693	4,466,694
C 1. 東 ア ジ ア	670,921	1,101,755	1,182,510	1,251,954	1,317,183	1,470,036	1,696,050
11. 中 国	554,290	932,997	1,002,803	1,063,105	1,119,625	1,255,656	1,460,086
12. 日 本	82,625	111,524	116,701	120,072	122,652	127,683	127,600
13. その他の東アジア	33,006	57,234	63,006	68,777	74,906	86,697	108,363
C 2. 南 ア ジ ア	695,117	1,255,062	1,408,187	1,572,054	1,740,223	2,073,657	2,770,644
14. 南東部アジア	180,624	323,991	361,683	400,982	440,448	519,707	684,721
15. 南部アジア	472,061	845,859	948,665	1,058,242	1,169,872	1,385,652	1,815,940
16. 西部アジア	42,432	85,212	97,838	112,830	129,903	168,298	269,984
D. ヨ ー ロ ッ パ	391,955	474,402	483,938	492,009	499,462	513,110	526,888
17. 東部ヨーロッパ	88,500	106,182	109,784	112,928	115,661	120,970	131,159
18. 北部ヨーロッパ	72,477	81,661	81,821	82,172	82,582	83,410	83,577
19. 南部ヨーロッパ	108,539	134,094	138,512	142,615	146,416	153,147	162,831
20. 西部ヨーロッパ	122,439	152,466	153,820	154,295	154,803	155,583	149,322
E. オ セ ア ニ ア	12,647	21,199	23,030	24,820	26,657	30,403	39,507
21. オーストラリア- ニュージーランド	10,127	16,714	17,888	19,004	20,113	22,361	27,709
22. メラネシア	2,119	3,761	4,352	4,955	5,614	6,986	10,527
23. ミクロネシア- ポリネシア	401	723	790	860	929	1,056	1,271
F. 24. ソビエト連邦	180,075	253,393	265,493	278,373	291,309	314,818	367,127

3. 世界、主要地域別、男女別人口（つづき）

(2) 男女別人口

(単位：1,000人)

地 域	男 人 口				女 人 口			
	1950年	1980年	2000年	2025年	1950年	1980年	2000年	2025年
世 界 全 域	1,245,423	2,233,705	3,082,437	4,101,622	1,258,780	2,219,453	3,044,681	4,075,430
先 進 地 域	396,361	549,356	623,852	684,217	435,495	586,550	651,804	712,456
発 展 途 上 地 域	849,061	1,684,348	2,458,585	3,417,405	823,285	1,632,903	2,392,877	3,362,974
A. ア フ リ カ	109,675	236,010	437,123	819,429	112,806	239,973	440,316	823,475
1. 東 部 ア フ リ カ	29,456	67,374	132,097	264,396	30,650	69,283	134,142	266,969
2. 中 部 ア フ リ カ	13,808	26,820	47,567	91,236	15,083	27,794	48,505	92,242
3. 北 部 ア フ リ カ	25,931	54,478	93,953	148,993	25,868	53,672	91,718	146,001
4. 南 部 ア フ リ カ	8,499	16,193	27,021	45,079	8,786	16,573	27,435	45,594
5. 西 部 ア フ リ カ	31,982	71,145	136,486	269,725	32,419	72,650	138,516	272,668
B. ア メ リ カ	165,718	303,992	420,215	561,037	165,288	310,025	427,439	572,896
B 1. ラテンアメリカ	82,867	181,093	274,574	391,386	82,065	181,037	275,397	395,198
6. カ リ ブ 海	8,560	14,767	20,387	28,765	8,374	14,782	20,447	28,920
7. 中 央 ア メ リ カ	18,362	46,296	75,015	111,295	18,232	45,998	74,541	111,295
8. 温帯南アメリカ	12,985	20,981	27,436	34,540	12,496	21,271	28,060	35,516
9. 熱帯南アメリカ	42,959	99,050	151,737	216,786	42,962	98,987	152,348	219,467
B 2.10. 北部アメリカ	82,851	122,899	145,641	169,651	83,224	128,988	152,042	177,697
C. ア ジ ア	696,186	1,321,961	1,805,777	2,263,343	669,852	1,268,735	1,737,916	2,203,351
C 1. 東 ア ジ ア	338,778	601,226	743,999	850,077	332,144	581,283	726,037	845,973
11. 中 国	281,088	512,197	637,373	733,334	273,202	490,607	618,283	726,752
12. 日 本	41,003	57,384	63,023	62,755	42,622	59,317	64,660	64,845
13. その他の東アジア	16,686	31,646	43,602	53,988	16,320	31,360	43,094	54,375
C 2. 南 ア ジ ア	357,408	720,735	1,061,778	1,413,266	337,709	687,452	1,011,879	1,357,378
14. 南 東 部 ア ジ ア	90,022	179,988	259,580	341,452	90,602	181,696	260,127	343,269
15. 南 部 ア ジ ア	245,894	490,307	715,930	935,261	226,167	458,359	669,723	880,679
16. 西 部 ア ジ ア	21,491	50,441	86,269	136,553	20,941	47,397	82,029	133,431
D. ヨ ー ロ ッ パ	188,351	235,981	251,952	258,558	203,604	247,957	261,158	268,331
17. 東 部 ヨ ー ロ ッ パ	41,992	53,457	59,376	64,489	46,508	56,328	61,595	66,670
18. 北 部 ヨ ー ロ ッ パ	35,395	40,042	41,030	40,922	37,082	41,779	42,380	42,655
19. 南 部 ヨ ー ロ ッ パ	52,633	67,777	75,208	80,203	55,906	70,735	77,939	82,628
20. 西 部 ヨ ー ロ ッ パ	58,331	74,706	76,339	72,945	64,108	79,114	79,244	76,377
E. オ セ ア ニ ア	6,440	11,642	15,294	19,723	6,207	11,388	15,109	19,784
21. オーストラリア- ニュージーランド	5,103	8,975	11,161	13,721	5,024	8,913	11,200	13,988
22. メ ラ ネ シ ア	1,123	2,261	3,600	5,370	996	2,091	3,386	5,156
23. ミクロネシア- ポリネシア	214	407	534	632	187	384	522	640
F. 24. ソビエト連邦	79,053	124,118	152,074	179,533	101,022	141,375	162,743	187,594

4. 世界，主要地域別人口割合および人口増加率

地 域	地域別人口割合 (%)				年平均人口増加率 (%)			
	1950年	1980年	2000年	2025年	1950～ 55年	1980～ 85年	2000～ 05年	2020～ 25年
世界全域	100.0	100.0	100.0	100.0	1.84	1.67	1.39	0.93
先進地域	33.2	25.5	20.8	17.1	1.28	0.64	0.45	0.29
発展途上地域	66.8	74.5	79.2	82.9	2.11	2.02	1.63	1.06
A. アフリカ	8.9	10.7	14.3	20.1	2.11	3.01	2.96	1.96
1. 東部アフリカ	2.4	3.1	4.3	6.5	2.22	3.23	3.31	2.11
2. 中部アフリカ	1.2	1.2	1.6	2.2	1.82	2.70	2.91	2.10
3. 北部アフリカ	2.1	2.4	3.0	3.6	2.23	2.88	2.24	1.50
4. 南部アフリカ	0.7	0.7	0.9	1.1	1.75	2.53	2.38	1.62
5. 西部アフリカ	2.6	3.2	4.5	6.6	2.12	3.11	3.23	2.09
B. アメリカ	13.2	13.8	13.8	13.9	2.26	1.73	1.34	0.96
B1. ラテンアメリカ	6.6	8.1	9.0	9.6	2.72	2.30	1.69	1.17
6. カリブ海	0.7	0.7	0.7	0.7	1.79	1.51	1.52	1.19
7. 中央アメリカ	1.5	2.1	2.4	2.7	2.92	2.68	1.92	1.28
8. 温帯南アメリカ	1.0	0.9	0.9	0.9	1.92	1.55	1.10	0.75
9. 熱帯南アメリカ	3.4	4.4	5.0	5.3	3.05	2.39	1.71	1.18
B2.10. 北部アメリカ	6.6	5.7	4.9	4.2	1.80	0.89	0.68	0.49
C. アジア	54.6	58.2	57.8	54.6	2.00	1.73	1.22	0.69
C1. 東アジア	26.8	26.6	24.0	20.7	2.00	1.14	0.91	0.40
11. 中国	22.1	22.5	20.5	17.9	2.16	1.17	0.95	0.43
12. 日本	3.4	2.6	2.1	1.6	1.43	0.57	0.29	-0.15
13. その他の東アジア	1.3	1.4	1.4	1.3	0.60	1.75	1.14	0.71
C2. 南アジア	27.8	31.6	33.9	33.9	2.00	2.20	1.44	0.86
14. 南東部アジア	7.2	8.1	8.5	8.4	2.03	2.06	1.39	0.81
15. 南部アジア	18.8	21.3	22.6	22.2	1.92	2.19	1.36	0.78
16. 西部アジア	1.7	2.2	2.7	3.3	2.70	2.85	2.26	1.56
D. ヨーロッパ	15.7	10.9	8.4	6.4	0.79	0.33	0.18	0.06
17. 東部ヨーロッパ	3.6	2.5	2.0	1.6	1.02	0.57	0.41	0.26
18. 北部ヨーロッパ	2.9	1.8	1.4	1.0	0.37	0.09	0.03	-0.03
19. 南部ヨーロッパ	4.4	3.1	2.5	2.0	0.82	0.58	0.34	0.20
20. 西部ヨーロッパ	4.9	3.5	2.5	1.8	0.84	0.06	-0.09	-0.21
E. オセアニア	0.5	0.5	0.5	0.5	2.25	1.50	1.19	0.88
21. オーストラリア- ニュージーランド	0.4	0.4	0.4	0.3	2.33	1.21	0.96	0.75
22. メラネシア	0.1	0.1	0.1	0.1	1.81	2.60	1.93	1.31
23. ミクロネシア- ポリネシア	0.0	0.0	0.0	0.0	2.56	1.69	1.04	0.43
F. 24. ソビエト連邦	7.2	6.0	5.1	4.5	1.71	0.95	0.69	0.56

5. 世界，主要地域別人口密度および性比

地 域	人口密度（1 km ² について）				人口性比（女100につき男）			
	1950年	1980年	2000年	2025年	1950年	1980年	2000年	2025年
世界全域	18	33	45	60	98.9	100.6	101.2	100.6
先進地域	15	20	22	24	91.0	93.7	95.7	96.0
発展途上地域	21	42	62	86	103.1	103.2	102.7	101.6
A. アフリカ	7	16	29	54	97.2	98.3	99.3	99.5
1. 東部アフリカ	9	21	42	84	96.1	97.2	98.5	99.0
2. 中部アフリカ	4	8	15	28	91.5	96.5	98.1	98.9
3. 北部アフリカ	6	13	22	35	100.2	101.5	102.4	102.1
4. 南部アフリカ	6	12	20	34	96.7	97.7	98.5	98.9
5. 西部アフリカ	10	23	45	88	98.7	97.9	98.5	98.9
B. アメリカ	8	15	20	27	100.3	98.1	98.3	97.9
B1. ラテンアメリカ	8	18	27	38	101.0	100.0	99.7	99.0
6. カリブ海	71	124	171	242	102.2	99.9	99.7	99.5
7. 中央アメリカ	15	37	60	89	100.7	100.6	100.6	100.0
8. 温帯南アメリカ	7	11	15	19	103.9	98.6	97.8	97.3
9. 熱帯南アメリカ	6	14	22	31	100.0	100.1	99.6	98.8
B2.10. 北部アメリカ	8	12	14	16	99.6	95.3	95.8	95.5
C. アジア	49	94	128	162	103.9	104.2	103.9	102.7
C1. 東アジア	57	101	125	144	102.0	103.4	102.5	100.5
11. 中国	58	104	131	152	102.9	104.4	103.1	100.9
12. 日本	225	313	343	343	96.2	96.7	97.5	96.8
13. その他の東アジア	18	35	49	61	102.2	100.9	101.2	99.3
C2. 南アジア	44	89	131	175	105.8	104.8	104.9	104.1
14. 南東部アジア	40	80	116	152	99.4	99.1	99.8	99.5
15. 南部アジア	70	140	204	268	108.7	107.0	106.9	106.2
16. 西部アジア	9	21	37	59	102.6	106.4	105.2	102.3
D. ヨーロッパ	80	99	105	108	92.5	95.2	96.5	96.4
17. 東部ヨーロッパ	89	111	122	132	90.3	94.9	96.4	96.7
18. 北部ヨーロッパ	46	52	53	53	95.4	95.8	96.8	95.9
19. 南部ヨーロッパ	83	105	116	124	94.1	95.8	96.5	97.1
20. 西部ヨーロッパ	123	155	156	150	91.0	94.4	96.3	95.5
E. オセアニア	1	3	4	5	103.7	102.2	101.2	99.7
21. オーストラリア- ニューージーランド	1	2	3	3	101.6	100.7	99.6	98.1
22. メラネシア	4	8	13	20	112.7	108.1	106.3	104.2
23. ミクロネシア- ポリネシア	13	26	35	42	114.4	106.0	102.2	98.7
F. 24. ソビエト連邦	8	12	14	16	78.3	87.8	93.4	95.7

6. 世界、主要地域別0～14歳人口（実数と割合）

地 域	0～14歳人口（1,000人）				割合（総人口100について）			
	1950年	1980年	2000年	2025年	1950年	1980年	2000年	2025年
世界 全 域	880,189	1,587,444	1,862,194	2,020,043	35.1	35.6	30.4	24.7
先 進 地 域	231,117	261,508	265,089	276,139	27.8	23.0	20.8	19.8
発 展 途 上 地 域	649,073	1,325,935	1,597,106	1,743,904	38.8	40.0	32.9	25.7
A. ア フ リ カ	93,894	215,296	396,513	583,731	42.2	45.2	45.2	35.5
1. 東 部 ア フ リ カ	26,495	63,977	127,007	198,593	44.1	46.8	47.7	37.4
2. 中 部 ア フ リ カ	11,783	23,837	42,801	68,916	40.8	43.6	44.6	37.6
3. 北 部 ア フ リ カ	21,095	46,747	73,733	84,274	40.7	43.2	39.7	28.6
4. 南 部 ア フ リ カ	6,586	13,664	22,172	28,841	38.1	41.7	40.7	31.8
5. 西 部 ア フ リ カ	27,936	67,071	130,801	203,107	43.4	46.6	47.6	37.4
B. ア メ リ カ	111,886	199,559	247,811	275,288	33.8	32.5	29.2	24.3
B 1. ラテンアメリカ	66,793	142,662	183,609	205,357	40.5	39.4	33.4	26.1
6. カ リ ブ 海	6,581	10,987	12,928	15,608	38.9	37.2	31.7	27.1
7. 中 央 ア メ リ カ	15,818	41,195	53,166	59,368	43.2	44.6	35.5	26.7
8. 温帯南アメリカ	8,187	12,881	15,619	16,526	32.1	30.5	28.1	23.6
9. 熱帯南アメリカ	36,208	77,598	101,897	113,855	42.1	39.2	33.5	26.1
B 2.10. 北部アメリカ	45,093	56,898	64,202	69,930	27.2	22.6	21.6	20.1
C. ア ジ ア	517,000	993,304	1,036,356	973,674	37.8	38.3	29.2	21.8
C 1. 東 ア ジ ア	237,606	419,223	347,305	312,418	35.4	35.5	23.6	18.4
11. 中 国	194,439	369,730	300,878	267,197	35.1	36.9	24.0	18.3
12. 日 本	29,643	27,497	22,399	22,149	35.4	23.6	17.5	17.4
13. その他の東アジア	13,524	21,996	24,028	23,072	41.0	34.9	27.7	21.3
C 2. 南 ア ジ ア	279,394	574,081	689,051	661,256	40.2	40.8	33.2	23.9
14. 南 東 部 ア ジ ア	71,812	147,189	164,300	155,334	39.8	40.7	31.6	22.7
15. 南 部 ア ジ ア	190,578	386,194	459,893	427,952	40.4	40.7	33.2	23.6
16. 西 部 ア ジ ア	17,004	40,699	64,858	77,970	40.1	41.6	38.5	28.9
D. ヨ ー ロ ッ パ	99,491	107,848	99,213	97,378	25.4	22.3	19.3	18.5
17. 東 部 ヨ ー ロ ッ パ	23,628	25,758	25,424	26,076	26.7	23.5	21.0	19.9
18. 北 部 ヨ ー ロ ッ パ	17,021	17,496	15,610	14,916	23.5	21.4	18.7	17.8
19. 南 部 ヨ ー ロ ッ パ	30,188	33,251	31,604	31,129	27.8	24.0	20.6	19.1
20. 西 部 ヨ ー ロ ッ パ	28,653	31,344	26,575	25,257	23.4	20.4	17.1	16.9
E. オ セ ア ニ ア	3,762	6,798	7,950	9,062	29.7	29.5	26.1	22.9
21. オーストラリアー ニューージーランド	2,734	4,628	4,925	5,772	27.0	25.9	22.0	20.8
22. メ ラ ネ シ ア	858	1,825	2,637	2,957	40.5	41.9	37.8	28.1
23. ミクロネシアー ポリネシア	170	346	388	334	42.4	43.7	36.7	26.2
F. 24. ソビエト連邦	54,156	64,638	74,351	80,909	30.1	24.3	23.6	22.0

割合は年少人口係数。

7. 世界、主要地域別15～64歳人口（実数と割合）

地 域	15～64歳人口（1,000人）				割合（総人口100について）			
	1950年	1980年	2000年	2025年	1950年	1980年	2000年	2025年
世界全域	1,491,848	2,609,774	3,859,957	5,383,572	59.6	58.6	63.0	65.8
先進地域	537,223	744,607	842,254	878,407	64.6	65.6	66.0	62.9
発展途上地域	954,625	1,865,167	3,017,703	4,505,165	57.1	56.2	62.2	66.4
A. アフリカ	120,478	246,133	454,284	996,456	54.2	51.7	51.8	60.7
1. 東部アフリカ	31,768	69,086	132,204	315,675	52.9	50.6	49.7	59.4
2. 中部アフリカ	15,963	29,018	50,151	107,620	55.3	53.1	52.2	58.7
3. 北部アフリカ	28,728	57,315	104,838	194,070	55.5	53.0	56.5	65.8
4. 南部アフリカ	9,774	17,808	30,139	57,076	56.5	54.3	55.3	62.9
5. 西部アフリカ	34,245	72,905	136,951	322,014	53.2	50.7	49.8	59.4
B. アメリカ	200,142	371,078	536,513	734,330	60.5	60.4	63.3	64.8
B 1. ラテンアメリカ	92,614	203,962	337,965	516,879	56.2	56.3	61.5	65.7
6. カリブ海	9,609	16,930	25,426	37,176	56.7	57.3	62.3	64.4
7. 中央アメリカ	19,597	47,926	90,225	147,351	53.6	51.9	60.3	66.2
8. 温帯南アメリカ	16,148	26,153	34,900	45,764	63.4	61.9	62.9	65.3
9. 熱帯南アメリカ	47,260	112,953	187,414	286,589	55.0	57.0	61.6	65.7
B 2.10. 北部アメリカ	107,527	167,117	198,548	217,450	64.7	66.3	66.7	62.6
C. アジア	789,992	1,490,909	2,307,030	3,063,278	57.8	57.5	65.1	68.6
C 1. 東アジア	409,340	703,175	1,012,516	1,158,932	61.0	59.5	68.9	68.3
11. 中国	341,023	586,065	868,846	1,006,972	61.5	58.4	69.2	69.0
12. 日本	49,847	78,645	86,274	79,229	59.6	67.4	67.6	62.1
13. その他の東アジア	18,470	38,465	57,396	72,731	56.0	61.1	66.2	67.1
C 2. 南アジア	380,652	787,734	1,294,514	1,904,346	54.8	55.9	62.4	68.7
14. 南東部アジア	101,318	202,464	332,279	474,164	56.1	56.0	63.9	69.2
15. 南部アジア	255,439	532,034	865,946	1,255,143	54.1	56.1	62.5	69.1
16. 西部アジア	23,896	53,237	96,289	175,040	56.3	54.4	57.2	64.8
D. ヨーロッパ	258,350	313,046	339,292	332,387	65.9	64.7	66.1	63.1
17. 東部ヨーロッパ	58,650	70,937	79,597	82,755	66.3	64.6	65.8	63.1
18. 北部ヨーロッパ	47,988	52,418	55,414	52,973	66.2	64.1	66.4	63.4
19. 南部ヨーロッパ	70,320	89,074	99,705	103,990	64.8	64.3	65.1	63.9
20. 西部ヨーロッパ	81,392	100,617	104,577	92,669	66.5	65.4	67.2	62.1
E. オセアニア	7,942	14,407	19,697	25,545	62.8	62.6	64.8	64.7
21. オーストラリア ニュージーランド	6,554	11,598	14,999	17,765	64.7	64.8	67.1	64.1
22. メラネシア	1,175	2,389	4,081	6,939	55.4	54.9	58.4	65.9
23. ミクロネシア ポリネシア	213	419	617	841	53.2	53.1	58.4	66.2
F. 24. ソビエト連邦	114,945	174,201	203,141	231,576	63.8	65.6	64.5	63.1

割合は生産年齢人口係数。

8. 世界，主要地域別65歳以上人口（実数と割合）

地 域	65歳以上人口（1,000人）				割合（総人口100について）			
	1950年	1980年	2000年	2025年	1950年	1980年	2000年	2025年
世界全域	132,165	255,939	404,966	773,437	5.3	5.7	6.6	9.5
先進地域	63,517	129,791	168,313	242,126	7.6	11.4	13.2	17.3
発展途上地域	68,648	126,148	236,653	531,311	4.1	3.8	4.9	7.8
A. アフリカ	8,110	14,554	26,642	62,717	3.6	3.1	3.0	3.8
1. 東部アフリカ	1,844	3,595	7,027	17,096	3.1	2.6	2.6	3.2
2. 中部アフリカ	1,145	1,758	3,120	6,942	4.0	3.2	3.2	3.8
3. 北部アフリカ	1,976	4,087	7,099	16,650	3.8	3.8	3.8	5.6
4. 南部アフリカ	926	1,295	2,146	4,757	5.4	4.0	3.9	5.2
5. 西部アフリカ	2,219	3,819	7,250	17,272	3.4	2.7	2.6	3.2
B. アメリカ	18,978	43,380	63,330	124,315	5.7	7.1	7.5	11.0
B 1. ラテンアメリカ	5,524	15,507	28,396	64,348	3.3	4.3	5.2	8.2
6. カリブ海	744	1,632	2,480	4,901	4.4	5.5	6.1	8.5
7. 中央アメリカ	1,180	3,173	6,166	15,871	3.2	3.4	4.1	7.1
8. 温帯南アメリカ	1,147	3,217	4,977	7,766	4.5	7.6	9.0	11.1
9. 熱帯南アメリカ	2,454	7,485	14,774	35,810	2.9	3.8	4.9	8.2
B 2.10. 北部アメリカ	13,454	27,873	34,934	59,968	8.1	11.1	11.7	17.3
C. アジア	59,046	106,483	200,307	429,741	4.3	4.1	5.7	9.6
C 1. 東アジア	23,976	60,112	110,215	224,700	3.6	5.1	7.5	13.2
11. 中国	18,828	47,009	85,932	185,918	3.4	4.7	6.8	12.7
12. 日本	4,135	10,559	19,010	26,223	4.9	9.0	14.9	20.6
13. その他の東アジア	1,012	2,544	5,272	12,560	3.1	4.0	6.1	11.6
C 2. 南アジア	35,070	46,371	90,092	205,041	5.0	3.3	4.3	7.4
14. 南東部アジア	7,493	12,031	23,128	55,222	4.1	3.3	4.5	8.1
15. 南部アジア	26,044	30,437	59,814	132,845	5.5	3.2	4.3	7.3
16. 西部アジア	1,532	3,903	7,150	16,974	3.6	4.0	4.2	6.3
D. ヨーロッパ	34,114	63,043	74,606	97,124	8.7	13.0	14.5	18.4
17. 東部ヨーロッパ	6,222	13,089	15,950	22,329	7.0	11.9	13.2	17.0
18. 北部ヨーロッパ	7,469	11,908	12,387	15,687	10.3	14.6	14.9	18.8
19. 南部ヨーロッパ	8,030	16,187	21,839	27,712	7.4	11.7	14.3	17.0
20. 西部ヨーロッパ	12,394	21,859	24,431	31,396	10.1	14.2	15.7	21.0
E. オセアニア	943	1,825	2,756	4,899	7.5	7.9	9.1	12.4
21. オーストラリアー ニューージーランド	839	1,662	2,437	4,172	8.3	9.3	10.9	15.1
22. メラネシア	86	138	268	631	4.1	3.2	3.8	6.0
23. ミクロネシア ポリネシア	18	25	51	96	4.4	3.2	4.8	7.6
F. 24. ソビエト連邦	10,974	26,654	37,325	54,641	6.1	10.0	11.9	14.9

割合は老年人口係数。

9. 世界、主要地域別人口の中位数年齢および従属人口指数

地 域	中位数年齢(歳)				従属人口指数(総数)(%)			
	1950年	1980年	2000年	2025年	1950年	1980年	2000年	2025年
世界全域	22.9	22.4	26.4	31.0	67.9	70.6	58.7	51.9
先進地域	28.2	31.4	36.1	38.6	54.8	52.6	51.5	59.0
発展途上地域	20.5	19.8	24.3	29.7	75.2	77.9	60.8	50.5
A. アフリカ	18.9	17.3	17.3	21.8	84.7	93.4	93.1	64.9
1. 東部アフリカ	17.9	16.6	16.1	20.6	89.2	97.8	101.4	68.3
2. 中部アフリカ	19.6	18.2	17.6	20.8	81.0	88.2	91.6	70.5
3. 北部アフリカ	19.6	18.1	19.7	26.9	80.3	88.7	77.1	52.0
4. 南部アフリカ	21.4	19.0	19.5	24.4	76.9	84.0	80.7	58.9
5. 西部アフリカ	18.3	16.6	16.2	20.5	88.1	97.2	100.8	68.4
B. アメリカ	24.6	23.8	27.4	32.1	65.4	65.5	58.0	54.4
B 1. ラテンアメリカ	19.7	19.8	23.7	29.8	78.1	77.5	62.7	52.2
6. カリブ海	20.9	20.7	25.7	29.5	76.2	74.5	60.6	55.2
7. 中央アメリカ	18.3	17.4	22.1	29.1	86.7	92.6	65.8	51.1
8. 温帯南アメリカ	24.8	26.3	27.9	32.5	57.8	61.6	59.0	53.1
9. 熱帯南アメリカ	18.8	19.8	23.6	29.8	81.8	75.3	62.3	52.2
B 2.10. 北部アメリカ	30.0	29.9	35.7	38.0	54.4	50.7	49.9	59.7
C. アジア	21.0	20.7	26.6	33.5	72.9	73.8	53.6	45.8
C 1. 東アジア	22.4	22.6	30.6	38.4	63.9	68.2	45.2	46.3
11. 中国	22.6	21.7	30.2	38.4	62.5	71.1	44.5	45.0
12. 日本	22.3	32.7	39.2	42.6	67.8	48.4	48.0	61.1
13. その他の東アジア	19.5	21.7	28.3	35.1	78.7	63.8	51.0	49.0
C 2. 南アジア	19.7	19.3	23.5	31.2	82.6	78.8	60.2	45.5
14. 南東部アジア	19.9	19.3	24.3	32.4	78.3	78.6	56.4	44.4
15. 南部アジア	19.7	19.3	23.5	31.4	84.8	78.3	60.0	44.7
16. 西部アジア	19.6	18.9	20.7	26.9	77.6	83.8	74.8	54.2
D. ヨーロッパ	30.5	33.0	37.2	40.6	51.7	54.6	51.2	58.5
17. 東部ヨーロッパ	28.7	31.8	35.4	38.2	50.9	54.8	52.0	58.5
18. 北部ヨーロッパ	33.7	34.0	37.5	41.5	51.0	56.1	50.5	57.8
19. 南部ヨーロッパ	27.4	31.9	35.7	39.3	54.3	55.5	53.6	56.6
20. 西部ヨーロッパ	33.9	34.4	39.5	43.9	50.4	52.9	48.8	61.1
E. オセアニア	27.9	26.4	30.1	33.7	59.2	59.9	54.4	54.7
21. オーストラリア	30.2	28.9	33.8	36.8	54.5	54.2	49.1	56.0
22. ニュージーランド	19.6	18.8	20.7	27.5	80.4	82.1	71.2	51.7
23. メラネシア	18.7	17.8	21.2	29.3	88.1	88.5	71.2	51.1
23. ミクロネシア	18.7	17.8	21.2	29.3	88.1	88.5	71.2	51.1
23. ポリネシア	18.7	17.8	21.2	29.3	88.1	88.5	71.2	51.1
F. 24. ソビエト連邦	24.7	29.4	33.7	35.5	56.7	52.4	55.0	58.5

中位数年齢は人口を年齢順に並べた場合、全人口のちょうどまん中に位置する人の年齢。

10. 世界、主要地域別年少人口指数および老年人口指数

(単位：%)

地 域	年少(従属)人口指数				老年(従属)人口指数			
	1950年	1980年	2000年	2025年	1950年	1980年	2000年	2025年
世界 全 域	59.0	60.8	48.2	37.5	8.9	9.8	10.5	14.4
先 進 地 域	43.0	35.1	31.5	31.4	11.8	17.4	20.0	27.6
発 展 途 上 地 域	68.0	71.1	52.9	38.7	7.2	6.8	7.8	11.8
A. ア フ リ カ	77.9	87.5	87.3	58.6	6.7	5.9	5.9	6.3
1. 東 部 ア フ リ カ	83.4	92.6	96.1	62.9	5.8	5.2	5.3	5.4
2. 中 部 ア フ リ カ	73.8	82.1	85.3	64.0	7.2	6.1	6.2	6.5
3. 北 部 ア フ リ カ	73.4	81.6	70.3	43.4	6.9	7.1	6.8	8.6
4. 南 部 ア フ リ カ	67.4	76.7	73.6	50.5	9.5	7.3	7.1	8.3
5. 西 部 ア フ リ カ	81.6	92.0	95.5	63.1	6.5	5.2	5.3	5.4
B. ア メ リ カ	55.9	53.8	46.2	37.5	9.5	11.7	11.8	16.9
B 1. ラテンアメリカ	72.1	69.9	54.3	39.7	6.0	7.6	8.4	12.4
6. カ リ ブ 海	68.5	64.9	50.8	42.0	7.7	9.6	9.8	13.2
7. 中 央 ア メ リ カ	80.7	86.0	58.9	40.3	6.0	6.6	6.8	10.8
8. 温帯南アメリカ	50.7	49.3	44.8	36.1	7.1	12.3	14.3	17.0
9. 熱帯南アメリカ	76.6	68.7	54.4	39.7	5.2	6.6	7.9	12.5
B 2.10. 北部アメリカ	41.9	34.0	32.3	32.2	12.5	16.7	17.6	27.6
C. ア ジ ア	65.4	66.6	44.9	31.8	7.5	7.1	8.7	14.0
C 1. 東 ア ジ ア	58.0	59.6	34.3	27.0	5.9	8.5	10.9	19.4
11. 中 国	57.0	63.1	34.6	26.5	5.5	8.0	9.9	18.5
12. 日 本	59.5	35.0	26.0	28.0	8.3	13.4	22.0	33.1
13. その他の東アジア	73.2	57.2	41.9	31.7	5.5	6.6	9.2	17.3
C 2. 南 ア ジ ア	73.4	72.9	53.2	34.7	9.2	5.9	7.0	10.8
14. 南 東 部 ア ジ ア	70.9	72.7	49.4	32.8	7.4	5.9	7.0	11.6
15. 南 部 ア ジ ア	74.6	72.6	53.1	34.1	10.2	5.7	6.9	10.6
16. 西 部 ア ジ ア	71.2	76.4	67.4	44.5	6.4	7.3	7.4	9.7
D. ヨ ー ロ ッ パ	38.5	34.5	29.2	29.3	13.2	20.1	22.0	29.2
17. 東 部 ヨ ー ロ ッ パ	40.3	36.3	31.9	31.5	10.6	18.5	20.0	27.0
18. 北 部 ヨ ー ロ ッ パ	35.5	33.4	28.2	28.2	15.6	22.7	22.4	29.6
19. 南 部 ヨ ー ロ ッ パ	42.9	37.3	31.7	29.9	11.4	18.2	21.9	26.6
20. 西 部 ヨ ー ロ ッ パ	35.2	31.2	25.4	27.3	15.2	21.7	23.4	33.9
E. オ セ ア ニ ア	47.4	47.2	40.4	35.5	11.9	12.7	14.0	19.2
21. オーストラリアー ニューージーランド	41.7	39.9	32.8	32.5	12.8	14.3	16.3	23.5
22. メ ラ ネ シ ア	73.1	76.4	64.6	42.6	7.3	5.8	6.6	9.1
23. ミクロネシアー ポリネシア	79.7	82.4	62.9	39.7	8.3	6.0	8.3	11.5
F. 24. ソビエト連邦	47.1	37.1	36.6	34.9	9.5	15.3	18.4	23.6

11. 世界、主要地域別普通出生率および総出生率

(単位：‰)

地 域	普通出生率				総出生率			
	1950～ 55年	1980～ 85年	2000～ 05年	2020～ 25年	1950～ 55年	1980～ 85年	2000～ 05年	2020～ 25年
世界全域	38.0	27.3	22.5	17.6	156	112	88	71
先進地域	22.7	15.5	13.8	13.5	86	61	57	61
発展途上地域	45.4	31.2	24.8	18.5	194	130	95	73
A. アフリカ	48.1	46.4	40.4	26.7	206	206	177	104
1. 東部アフリカ	49.6	49.1	44.3	28.1	212	221	200	110
2. 中部アフリカ	47.0	44.8	41.3	28.7	191	195	181	114
3. 北部アフリカ	48.2	41.9	29.7	20.8	208	185	121	78
4. 南部アフリカ	41.8	39.6	33.2	23.0	178	169	138	88
5. 西部アフリカ	48.8	49.3	44.7	28.5	212	222	201	111
B. アメリカ	33.8	25.4	20.3	17.2	140	102	79	70
B 1. ラテンアメリカ	42.5	31.8	23.7	18.8	180	131	90	73
6. カリブ海	37.6	27.1	22.9	19.7	159	109	88	80
7. 中央アメリカ	47.4	35.1	25.2	19.3	208	152	96	74
8. 温帯南アメリカ	27.4	24.3	19.4	16.4	108	100	77	65
9. 熱帯南アメリカ	45.6	32.4	23.8	18.9	195	131	90	73
B 2. 10. 北部アメリカ	25.1	16.0	13.9	13.5	101	61	56	61
C. アジア	44.0	27.4	20.5	15.3	187	113	77	61
C 1. 東アジア	42.4	18.2	16.4	13.1	172	73	60	56
11. 中国	45.5	18.5	16.6	13.1	186	75	60	55
12. 日本	23.7	12.4	12.8	12.1	92	48	57	58
13. その他の東アジア	36.8	23.8	17.6	15.0	153	91	65	61
C 2. 南アジア	45.6	34.9	23.3	16.6	203	147	89	63
14. 南東部アジア	43.7	31.7	21.6	15.4	183	129	79	58
15. 南部アジア	46.3	35.8	23.3	16.4	212	152	90	63
16. 西部アジア	45.8	37.8	28.6	21.0	199	169	119	81
D. ヨーロッパ	19.8	14.0	12.6	12.6	77	57	53	59
17. 東部ヨーロッパ	23.7	16.4	14.3	13.6	89	67	60	60
18. 北部ヨーロッパ	16.7	12.8	11.8	12.2	68	54	50	58
19. 南部ヨーロッパ	21.2	15.4	13.6	13.1	80	63	57	59
20. 西部ヨーロッパ	17.6	11.7	10.6	11.6	69	47	46	58
E. オセアニア	27.6	21.1	18.1	15.8	117	86	72	67
21. オーストラリアー ニューージーランド	23.5	16.1	14.8	14.2	98	64	59	63
22. メラネシア	44.1	38.5	27.2	19.8	196	171	110	75
23. ミクロネシアー ポリネシア	45.1	36.1	26.2	18.9	214	164	104	72
F. 24. ソビエト連邦	26.3	18.8	16.0	15.2	88	74	65	66

各5年間の平均値。総出生率は再生産年齢女子人口についての特殊出生率。

12. 世界，主要地域別普通死亡率および乳児死亡率

(単位：‰)

地 域	普通死亡率				乳児死亡率			
	1950～ 55年	1980～ 85年	2000～ 05年	2020～ 25年	1950～ 55年	1980～ 85年	2000～ 05年	2020～ 25年
世界全域	19.7	10.6	8.7	8.4	139	81	53	32
先進地域	10.1	9.6	9.8	11.0	56	17	10	8
発展途上地域	24.4	11.0	8.5	7.8	159	92	59	35
A. アフリカ	27.2	16.5	10.8	7.1	185	115	77	48
1. 東部アフリカ	27.6	17.0	11.3	7.0	183	114	77	50
2. 中部アフリカ	28.6	17.9	12.3	7.7	188	120	83	51
3. 北部アフリカ	24.3	12.9	7.3	5.8	184	108	56	30
4. 南部アフリカ	24.2	14.2	9.5	6.8	154	94	62	37
5. 西部アフリカ	29.2	18.5	12.4	7.6	192	123	86	54
B. アメリカ	12.5	8.6	7.4	8.0	90	50	32	22
B 1. ラテンアメリカ	15.5	8.2	6.6	7.0	126	63	40	27
6. カリブ海	15.4	8.4	7.2	7.5	124	58	41	28
7. 中央アメリカ	17.2	7.4	5.5	6.1	122	57	34	24
8. 温帯南アメリカ	10.3	8.6	8.3	8.9	83	37	25	20
9. 熱帯南アメリカ	16.3	8.5	6.7	7.1	136	70	45	30
B 2.10. 北部アメリカ	9.4	9.1	8.9	10.2	29	12	8	6
C. アジア	24.1	10.2	8.2	8.4	155	87	52	29
C 1. 東アジア	22.4	6.8	7.3	9.1	124	36	21	12
11. 中国	23.9	6.8	7.1	8.8	130	38	22	13
12. 日本	9.4	6.7	9.9	13.6	51	8	6	5
13. その他の東アジア	30.2	6.6	6.3	7.9	114	30	18	12
C 2. 南アジア	25.7	12.9	8.9	8.0	182	109	67	37
14. 南東部アジア	23.6	10.9	7.7	7.3	158	79	43	23
15. 南部アジア	27.0	13.9	9.7	8.6	189	120	78	44
16. 西部アジア	20.3	10.1	6.1	5.4	203	93	46	22
D. ヨーロッパ	10.9	10.7	10.8	12.0	62	16	10	7
17. 東部ヨーロッパ	11.4	10.8	10.2	11.0	83	20	11	8
18. 北部ヨーロッパ	11.1	11.9	11.4	12.4	26	11	7	6
19. 南部ヨーロッパ	10.0	9.5	10.2	11.1	80	18	12	9
20. 西部ヨーロッパ	11.4	11.2	11.6	13.7	44	11	7	6
E. オセアニア	12.4	8.4	7.8	8.3	68	39	21	11
21. オーストラリアー ニューージーランド	9.4	7.8	8.2	9.4	24	11	7	6
22. メラネシア	26.0	11.5	6.9	5.9	170	84	46	22
23. ミクロネシアー ポリネシア	18.2	6.4	5.1	5.5	118	39	19	11
F. 24. ソビエト連邦	9.2	9.3	9.1	9.6	73	25	15	10

各5年間の平均値。乳児死亡率は生後1年未満の死亡数の出生数に対する比率。

13. 世界，主要地域別合計特殊出生率および総再生産率

地 域	合計特殊出生率				総再生産率			
	1950～ 55年	1980～ 85年	2000～ 05年	2020～ 25年	1950～ 55年	1980～ 85年	2000～ 05年	2020～ 25年
世界 全 域	4.99	3.55	2.82	2.32	2.44	1.73	1.38	1.13
先 進 地 域	2.80	1.98	2.04	2.13	1.38	0.96	0.99	1.04
発 展 途 上 地 域	6.19	4.09	3.00	2.35	3.03	2.00	1.47	1.15
A. ア フ リ カ	6.46	6.43	5.43	3.19	3.18	3.16	2.67	1.57
1. 東 部 ア フ リ カ	6.56	6.79	6.04	3.33	3.23	3.35	2.98	1.64
2. 中 部 ア フ リ カ	5.96	6.03	5.53	3.48	2.93	2.97	2.72	1.71
3. 北 部 ア フ リ カ	6.72	6.01	3.91	2.52	3.31	2.93	1.91	1.23
4. 南 部 ア フ リ カ	5.60	5.21	4.28	2.77	2.76	2.57	2.11	1.36
5. 西 部 ア フ リ カ	6.62	6.86	6.13	3.40	3.26	3.38	3.02	1.67
B. ア メ リ カ	4.63	3.16	2.63	2.32	2.27	1.54	1.28	1.13
B 1. ラテンアメリカ	5.87	4.12	2.91	2.41	2.86	2.01	1.42	1.18
6. カ リ ブ 海	5.15	3.36	2.86	2.60	2.52	1.64	1.40	1.27
7. 中 央 ア メ リ カ	6.76	4.76	3.00	2.43	3.30	2.32	1.46	1.18
8. 温帯南アメリカ	3.51	3.21	2.51	2.21	1.72	1.57	1.23	1.08
9. 熱帯南アメリカ	6.38	4.13	2.93	2.41	3.11	2.01	1.43	1.17
B 2.10. 北部アメリカ	3.43	1.85	2.08	2.10	1.69	0.90	1.01	1.02
C. ア ジ ア	5.96	3.56	2.44	2.03	2.91	1.74	1.19	0.99
C 1. 東 ア ジ ア	5.52	2.30	1.92	1.92	2.69	1.12	0.93	0.94
11. 中 国	5.98	2.33	1.90	1.90	2.92	1.14	0.93	0.93
12. 日 本	2.77	1.71	1.88	2.07	1.34	0.83	0.91	1.00
13. その他の東アジア	5.00	2.91	2.20	2.06	2.46	1.42	1.07	1.00
C 2. 南 ア ジ ア	6.43	4.65	2.81	2.09	3.14	2.27	1.37	1.02
14. 南 東 部 ア ジ ア	5.84	4.11	2.49	1.95	2.85	2.01	1.21	0.95
15. 南 部 ア ジ ア	6.67	4.78	2.83	2.08	3.25	2.33	1.38	1.02
16. 西 部 ア ジ ア	6.37	5.46	3.81	2.55	3.14	2.67	1.86	1.25
D. ヨ ー ロ ッ パ	2.56	1.90	1.89	2.08	1.26	0.93	0.92	1.01
17. 東 部 ヨ ー ロ ッ パ	2.91	2.17	2.06	2.14	1.43	1.05	1.00	1.04
18. 北 部 ヨ ー ロ ッ パ	2.29	1.78	1.81	2.03	1.13	0.87	0.88	0.99
19. 南 部 ヨ ー ロ ッ パ	2.64	2.12	1.99	2.09	1.30	1.03	0.96	1.01
20. 西 部 ヨ ー ロ ッ パ	2.36	1.58	1.71	2.05	1.17	0.77	0.83	0.99
E. オ セ ア ニ ア	3.78	2.71	2.46	2.25	1.86	1.32	1.20	1.09
21. オーストラリアー ニューージーランド	3.21	1.97	2.06	2.16	1.58	0.96	1.00	1.05
22. メ ラ ネ シ ア	6.22	5.52	3.61	2.43	3.06	2.69	1.76	1.19
23. ミクロネシアー ポリネシア	6.68	5.34	3.33	2.37	3.29	2.59	1.61	1.15
F. 24 ソビエト連邦	2.82	2.36	2.29	2.25	1.38	1.15	1.12	1.10

各5年間の平均値。

14. 世界、主要地域別純再生産率および平均寿命（男女総合）

地 域	純 再 生 産 率				平均寿命（男女総合）（年）			
	1950～ 55年	1980～ 85年	2000～ 05年	2020～ 25年	1950～ 55年	1980～ 85年	2000～ 05年	2020～ 25年
世 界 全 域	1.66	1.43	1.23	1.06	45.8	58.9	64.8	70.0
先 進 地 域	1.27	0.94	0.99	1.03	65.1	73.0	75.9	77.2
発 展 途 上 地 域	1.88	1.60	1.28	1.07	41.0	56.6	63.2	68.9
A. ア フ リ カ	1.85	2.30	2.19	1.40	37.5	49.7	57.6	64.9
1. 東 部 ア フ リ カ	1.84	2.42	2.43	1.46	36.6	48.8	57.0	64.3
2. 中 部 ア フ リ カ	1.65	2.10	2.18	1.52	35.9	47.5	55.6	63.8
3. 北 部 ア フ リ カ	2.06	2.29	1.70	1.17	41.2	55.9	65.1	71.0
4. 南 部 ア フ リ カ	1.74	1.98	1.81	1.26	41.1	53.0	60.9	68.0
5. 西 部 ア フ リ カ	1.80	2.36	2.40	1.47	35.2	46.8	55.0	63.0
B. ア メ リ カ	1.87	1.41	1.22	1.10	57.6	66.6	71.0	73.5
B 1. ラテンアメリカ	2.14	1.78	1.33	1.13	51.0	64.1	69.4	72.2
6. カ リ ブ 海	1.90	1.46	1.30	1.22	51.9	64.0	67.8	70.8
7. 中 央 ア メ リ カ	2.38	2.06	1.36	1.13	49.3	65.0	70.5	73.0
8. 温 帯 南 ア メ リ カ	1.47	1.48	1.19	1.05	60.3	69.0	72.2	73.4
9. 熱 帯 南 ア メ リ カ	2.30	1.77	1.34	1.13	49.9	62.9	68.6	71.8
B 2.10. 北 部 ア メ リ カ	1.61	0.89	1.00	1.02	69.0	74.1	76.5	77.5
C. ア ジ ア	1.80	1.41	1.06	0.94	41.2	57.9	65.2	70.8
C 1. 東 ア ジ ア	1.76	1.05	0.91	0.92	42.5	68.0	72.3	75.2
11. 中 国	1.85	1.06	0.90	0.91	40.6	67.4	71.9	75.0
12. 日 本	1.19	0.82	0.91	1.00	64.0	76.6	77.7	78.1
13. その他の東アジア	1.77	1.32	1.04	0.99	48.2	66.7	72.0	75.1
C 2. 南 ア ジ ア	1.84	1.72	1.17	0.95	40.1	53.6	61.8	68.7
14. 南 東 部 ア ジ ア	1.80	1.65	1.11	0.92	41.2	56.8	65.3	71.7
15. 南 部 ア ジ ア	1.84	1.70	1.14	0.92	39.2	51.8	59.5	66.7
16. 西 部 ア ジ ア	2.05	2.24	1.72	1.21	45.0	60.6	68.6	73.6
D. ヨ ー ロ ッ パ	1.14	0.90	0.91	1.00	65.3	73.2	76.0	77.3
17. 東 部 ヨ ー ロ ッ パ	1.18	1.03	0.99	1.03	63.1	71.7	75.2	76.8
18. 北 部 ヨ ー ロ ッ パ	1.08	0.85	0.88	0.98	69.4	74.0	76.4	77.5
19. 南 部 ヨ ー ロ ッ パ	1.17	1.00	0.95	1.00	63.0	73.3	76.0	77.3
20. 西 部 ヨ ー ロ ッ パ	1.10	0.76	0.83	0.99	67.6	74.1	76.4	77.5
E. オ セ ア ニ ア	1.58	1.21	1.15	1.08	61.0	67.6	72.6	75.7
21. オーストラリアー ニュージーランド	1.51	0.94	0.99	1.04	69.6	74.2	76.5	77.5
22. メ ラ ネ シ ア	1.80	2.15	1.58	1.14	40.3	56.8	65.9	72.0
23. ミクロネシアー ポリネシア	2.43	2.41	1.57	1.14	53.1	67.4	73.0	76.0
F. 24. ソビエト連邦	1.28	1.12	1.11	1.09	61.7	70.9	74.7	76.7

各 5 年間の平均値。

15. 世界，主要地域別，男女別平均寿命

(単位：年)

地 域	男				女			
	1950～ 55年	1980～ 85年	2000～ 05年	2020～ 25年	1950～ 55年	1980～ 85年	2000～ 05年	2020～ 25年
世界全域	44.7	57.5	63.2	68.0	47.1	60.3	66.4	72.0
先進地域	63.0	69.4	72.3	73.8	68.7	76.9	79.7	80.8
発展途上地域	40.3	55.5	61.9	67.2	41.8	57.7	64.6	70.7
A. アフリカ	36.2	48.2	55.9	63.0	38.8	51.3	59.4	66.8
1. 東部アフリカ	35.1	47.2	55.3	62.4	38.1	50.5	58.8	66.2
2. 中部アフリカ	34.4	45.9	53.9	62.0	37.5	49.2	57.4	65.6
3. 北部アフリカ	40.5	54.8	63.6	68.9	42.0	57.0	66.6	73.2
4. 南部アフリカ	39.5	51.3	59.2	66.0	42.8	54.7	62.7	70.1
5. 西部アフリカ	33.7	45.2	53.3	61.2	36.8	48.5	56.8	64.9
B. アメリカ	55.5	63.9	68.3	70.6	59.8	69.4	74.0	76.5
B 1. ラテンアメリカ	49.3	61.8	66.8	69.6	52.7	66.5	72.0	75.0
6. カリブ海	50.2	62.1	65.7	68.4	53.6	66.1	70.1	73.3
7. 中央アメリカ	47.9	62.9	68.3	70.6	50.8	67.1	72.9	75.6
8. 温帯南アメリカ	58.1	65.7	68.9	70.1	62.6	72.4	75.6	77.0
9. 熱帯南アメリカ	48.3	60.5	65.9	69.1	51.7	65.3	71.3	74.7
B 2.10. 北部アメリカ	66.3	70.4	72.8	74.0	72.0	78.1	80.3	81.1
C. アジア	40.6	57.2	64.3	69.4	41.8	58.7	66.2	72.4
C 1. 東アジア	41.1	65.9	70.3	73.3	44.0	70.1	74.4	77.3
11. 中国	39.2	65.5	70.0	73.2	42.0	69.4	73.9	76.9
12. 日本	62.1	74.0	75.0	75.0	65.9	79.4	80.6	81.4
13. その他の東アジア	46.6	64.1	69.2	72.1	49.9	69.5	74.8	78.2
C 2. 南アジア	40.2	53.5	61.3	67.4	39.9	53.8	62.3	70.0
14. 南東部アジア	40.1	55.2	63.4	69.3	42.4	58.6	67.3	74.3
15. 南部アジア	40.0	52.3	59.8	66.2	38.5	51.3	59.2	67.2
16. 西部アジア	43.9	58.8	66.4	70.8	46.1	62.5	71.0	76.4
D. ヨーロッパ	63.2	70.0	72.6	73.9	67.6	76.6	79.5	80.8
17. 東部ヨーロッパ	60.9	68.5	71.8	73.4	65.5	75.1	78.8	80.5
18. 北部ヨーロッパ	67.1	70.8	73.0	74.2	71.8	77.3	80.0	80.9
19. 南部ヨーロッパ	61.2	70.4	72.8	74.1	64.9	76.4	79.5	80.7
20. 西部ヨーロッパ	65.3	70.5	72.9	74.1	70.1	77.9	80.2	81.1
E. オセアニア	59.2	65.5	70.2	72.9	62.9	69.9	75.1	78.6
21. オーストラリアー ニューージーランド	67.0	70.9	73.0	74.2	72.3	77.7	80.2	81.0
22. メラネシア	40.4	56.5	65.5	70.3	40.2	57.1	66.3	73.9
23. ミクロネシアー ポリネシア	51.4	65.4	70.4	72.9	54.8	69.7	75.9	79.4
F. 24. ソビエト連邦	60.0	66.5	70.7	73.0	68.5	75.4	78.9	80.5

各5年間の平均値。

16. 世界、主要地域別都市部人口

地 域	都市部人口 (1,000 人)				割合 (総人口 100 について)			
	1950年	1980年	2000年	2025年	1950年	1980年	2000年	2025年
世界全域	735,232	1,775,752	2,951,633	5,107,613	29.36	39.88	48.17	62.46
先進地域	445,669	801,957	992,148	1,192,579	53.58	70.60	77.78	85.39
発展途上地域	289,563	973,795	1,959,485	3,915,034	17.31	29.36	40.39	57.74
A. アフリカ	32,899	136,787	370,247	957,898	14.79	28.74	42.20	58.31
1. 東部アフリカ	3,158	21,436	78,269	254,228	5.25	15.69	29.40	47.84
2. 中部アフリカ	4,198	18,769	50,187	125,189	14.53	34.37	52.24	68.23
3. 北部アフリカ	12,667	47,637	107,841	213,304	24.45	44.05	58.08	72.31
4. 南部アフリカ	6,540	16,107	33,257	66,595	37.83	49.16	61.07	73.45
5. 西部アフリカ	6,336	32,839	100,691	298,581	9.84	22.84	36.61	55.05
B. アメリカ	173,812	422,487	653,496	959,986	52.51	68.81	77.09	84.66
B 1. ラテンアメリカ	67,707	236,507	421,335	662,147	41.05	65.31	76.61	84.18
6. カリブ海	5,765	15,448	26,140	42,717	34.04	52.28	64.02	74.05
7. 中央アメリカ	14,563	55,984	106,691	179,688	39.80	60.66	71.34	80.73
8. 温帯南アメリカ	16,513	34,802	49,074	64,773	64.80	82.37	88.43	92.46
9. 熱帯南アメリカ	30,866	130,273	239,429	374,970	35.92	65.78	78.74	85.95
B 2.10. 北部アメリカ	106,105	185,980	232,161	297,839	63.89	73.83	77.99	85.75
C. アジア	230,835	688,267	1,266,728	2,399,857	16.90	26.57	35.75	53.73
C 1. 東アジア	119,134	330,646	503,148	868,658	17.76	27.96	34.23	51.22
11. 中国	67,627	203,677	333,669	665,015	12.20	20.31	26.57	45.55
12. 日本	42,065	88,909	101,242	110,218	50.30	76.19	79.29	86.38
13. その他の東アジア	9,442	38,061	68,237	93,424	28.61	60.41	78.71	86.21
C 2. 南アジア	111,701	357,620	763,580	1,531,199	16.07	25.40	36.82	55.27
14. 南東部アジア	26,510	85,576	185,603	374,252	14.68	23.66	35.71	54.66
15. 南部アジア	75,063	220,951	467,687	948,322	15.90	23.29	33.75	52.22
16. 西部アジア	10,128	51,094	110,291	208,625	23.87	52.22	65.53	77.27
D. ヨーロッパ	219,162	343,866	405,096	452,638	55.92	71.06	78.95	85.91
17. 東部ヨーロッパ	37,077	65,468	85,828	106,308	41.89	59.63	70.95	81.05
18. 北部ヨーロッパ	53,868	69,853	75,263	78,079	74.32	85.37	90.23	93.42
19. 南部ヨーロッパ	48,358	86,429	110,950	133,111	44.55	62.40	72.45	81.75
20. 西部ヨーロッパ	79,859	122,116	133,055	135,140	65.22	79.39	85.52	90.50
E. オセアニア	7,752	16,489	22,225	30,990	61.30	71.60	73.10	78.44
21. オーストラリアー ニューージーランド	7,565	15,345	19,808	25,639	74.70	85.79	88.58	92.53
22. メラネシア	110	809	1,802	4,431	5.19	18.59	25.80	42.09
23. ミクロネシアー ポリネシア	77	335	615	920	19.20	42.39	58.22	72.38
F. 24. ソビエト連邦	70,772	167,857	233,841	306,244	39.30	63.22	74.28	83.42

17. 世界、主要地域別農村部人口

地 域	農村部人口 (1,000 人)				割合 (総人口 100 について)			
	1950 年	1980 年	2000 年	2025 年	1950 年	1980 年	2000 年	2025 年
世 界: 全 域	1,768,971	2,677,406	3,175,484	3,069,439	70.64	60.12	51.83	37.54
先 進 地 域	386,188	333,950	283,507	204,094	46.42	29.40	22.22	14.61
発 展 途 上 地 域	1,382,783	2,343,456	2,891,977	2,865,345	82.69	70.64	59.61	42.26
A. ア フ リ カ	189,583	339,196	507,192	685,005	85.21	71.26	57.80	41.69
1. 東 部 ア フ リ カ	56,948	115,222	187,969	277,137	94.75	84.31	70.60	52.16
2. 中 部 ア フ リ カ	24,693	35,845	45,885	58,288	85.47	65.63	47.76	31.77
3. 北 部 ア フ リ カ	39,131	60,513	77,830	81,690	75.55	55.95	41.92	27.69
4. 南 部 ア フ リ カ	10,746	16,659	21,199	24,078	62.17	50.84	38.93	26.55
5. 西 部 ア フ リ カ	58,064	110,957	174,311	243,813	90.16	77.16	63.39	44.95
B. ア メ リ カ	157,194	191,531	194,158	173,946	47.49	31.19	22.91	15.34
B 1. ラテンアメリカ	97,224	125,623	128,636	124,437	58.95	34.69	23.39	15.82
6. カ リ ブ 海	11,169	14,100	14,693	14,968	65.96	47.72	35.98	25.95
7. 中 央 ア メ リ カ	22,032	36,310	42,866	42,902	60.20	39.34	28.66	19.27
8. 温帯南アメリカ	8,969	7,450	6,422	5,283	35.20	17.63	11.57	7.54
9. 熱帯南アメリカ	55,055	67,763	64,656	61,283	64.08	34.22	21.26	14.05
B 2.10. 北部アメリカ	59,970	65,907	65,522	49,509	36.11	26.17	22.01	14.25
C. ア ジ ア	1,135,203	1,902,430	2,276,965	2,066,837	83.10	73.43	64.25	46.27
C 1. 東 ア ジ ア	551,787	851,864	966,888	827,392	82.24	72.04	65.77	48.78
11. 中 国	486,663	799,126	921,987	795,071	87.80	79.69	73.43	54.45
12. 日 本	41,560	27,792	26,441	17,382	49.70	23.81	20.71	13.62
13. その他の東アジア	23,564	24,945	18,460	14,939	71.39	39.59	21.29	13.79
C 2. 南 ア ジ ア	583,416	1,050,567	1,310,077	1,239,445	83.93	74.60	63.18	44.73
14. 南 東 部 ア ジ ア	154,114	276,107	334,104	310,469	85.32	76.34	64.29	45.34
15. 南 部 ア ジ ア	396,998	727,714	917,965	867,618	84.10	76.71	66.25	47.78
16. 西 部 ア ジ ア	32,304	46,744	58,007	61,359	76.13	47.78	34.47	22.73
D. ヨ ー ロ ッ パ	172,793	140,072	108,014	74,250	44.08	28.94	21.05	14.09
17. 東 部 ヨ ー ロ ッ パ	51,423	44,316	35,142	24,851	58.11	40.37	29.05	18.95
18. 北 部 ヨ ー ロ ッ パ	18,609	11,968	8,147	5,498	25.68	14.63	9.77	6.58
19. 南 部 ヨ ー ロ ッ パ	60,181	52,083	42,197	29,720	55.45	37.60	27.55	18.25
20. 西 部 ヨ ー ロ ッ パ	42,580	31,704	22,528	14,182	34.78	20.61	14.48	9.50
E. オ セ ア ニ ア	4,895	6,541	8,178	8,517	38.70	28.40	26.90	21.56
21. オーストラリア ニュージーランド	2,562	2,543	2,553	2,070	25.30	14.21	11.42	7.47
22. メ ラ ネ シ ア	2,009	3,543	5,184	6,096	94.81	81.41	74.20	57.91
23. ミクロネシア ポリネシア	324	455	441	351	80.80	57.61	41.78	27.62
F. 24. ソビエト連邦	109,303	97,636	80,977	60,883	60.70	36.78	25.72	16.58

18. 世界、主要地域別、都市・農村部別人口増加率

(単位：%)

地 域	都 市 部				農 村 部			
	1950～ 55年	1980～ 85年	2000～ 05年	2020～ 25年	1950～ 55年	1980～ 85年	2000～ 05年	2020～ 25年
世 界 全 域	3.1	2.5	2.5	1.9	1.3	1.1	0.3	-0.5
先 進 地 域	2.4	1.1	0.9	0.6	-0.1	-0.6	-1.2	-1.4
発 展 途 上 地 域	4.2	3.6	3.2	2.3	1.7	1.3	0.5	-0.5
A. ア フ リ カ	4.3	5.2	4.5	3.1	1.7	2.1	1.8	0.5
1. 東 部 ア フ リ カ	5.6	6.9	5.6	3.7	2.0	2.5	2.3	0.7
2. 中 部 ア フ リ カ	4.1	5.4	4.2	2.9	1.4	1.1	1.4	0.4
3. 北 部 ア フ リ カ	4.2	4.5	3.3	2.2	1.5	1.5	0.6	-0.2
4. 南 部 ア フ リ カ	2.8	3.7	3.3	2.2	1.0	1.4	0.9	0.1
5. 西 部 ア フ リ カ	5.3	5.7	5.2	3.4	1.7	2.3	2.0	0.6
B. ア メ リ カ	3.5	2.4	1.8	1.3	0.8	0.3	-0.3	-0.6
B1. ラテンアメリカ	4.6	3.4	2.2	1.5	1.3	0.1	0.0	-0.4
6. カ リ ブ 海	3.1	2.7	2.2	1.7	1.1	0.1	0.2	-0.2
7. 中 央 ア メ リ カ	4.6	3.7	2.5	1.7	1.8	1.1	0.4	-0.3
8. 温帯南アメリカ	3.1	2.0	1.3	0.9	-0.6	-0.7	-0.7	-0.9
9. 熱帯南アメリカ	5.6	3.6	2.2	1.5	1.4	-0.3	-0.1	-0.4
B2.10. 北部アメリカ	2.7	1.0	1.1	0.8	0.0	0.6	-1.1	-1.2
C. ア ジ ア	3.9	2.9	3.0	2.1	1.6	1.3	0.2	-0.8
C1. 東 ア ジ ア	4.3	1.8	2.5	1.8	1.5	0.9	0.0	-1.0
11. 中 国	5.1	1.9	3.2	2.3	1.7	1.0	0.1	-1.0
12. 日 本	3.4	0.6	0.7	0.1	-0.8	0.3	-1.2	-1.9
13. その他の東アジア	3.2	3.8	1.7	1.0	-0.5	-1.8	-0.9	-1.0
C2. 南 ア ジ ア	3.3	4.0	3.3	2.2	1.7	1.6	0.3	-0.7
14. 南 東 部 ア ジ ア	3.8	4.0	3.4	2.2	1.7	1.4	0.2	-0.7
15. 南 部 ア ジ ア	2.8	3.9	3.3	2.2	1.8	1.6	0.3	-0.7
16. 西 部 ア ジ ア	6.1	4.3	3.1	2.1	1.5	1.2	0.6	-0.1
D. ヨ ー ロ ッ パ	1.6	0.9	0.6	0.3	-0.2	-1.3	-1.4	-1.6
17. 東 部 ヨ ー ロ ッ パ	2.3	1.6	1.1	0.7	0.0	-1.0	-1.3	-1.5
18. 北 部 ヨ ー ロ ッ パ	0.7	0.5	0.2	0.1	-0.5	-2.3	-1.6	-1.6
19. 南 部 ヨ ー ロ ッ パ	1.9	1.5	0.9	0.6	-0.1	-1.0	-1.3	-1.5
20. 西 部 ヨ ー ロ ッ パ	1.6	0.5	0.2	-0.0	-0.7	-1.8	-1.8	-1.9
E. オ セ ア ニ ア	3.1	1.5	1.4	1.2	0.9	1.4	0.5	-0.2
21. オーストラリア ニュージーランド	3.0	1.3	1.2	0.9	0.2	0.5	-0.7	-0.9
22. メ ラ ネ シ ア	6.2	4.0	3.9	3.1	1.5	2.3	1.2	0.1
23. ミ ク ロ ネ シ ア ポ リ ネ シ ア	5.8	3.8	2.1	1.1	1.7	-0.1	-0.5	-1.3
F. 24. ソビエト連邦	3.9	1.9	1.3	0.9	0.1	-0.8	-1.1	-1.2

年平均増加率。

19. 主要国の人口

(単位：1,000人)

国	1950年	1960年	1970年	1980年	1985年	1990年	2000年	2025年
〔アフリカ〕								
エチオピア	16,230	20,021	25,450	32,012	36,454	42,653	58,407	111,983
ケニア	5,822	7,903	11,290	16,766	20,600	25,413	38,534	82,850
モザンビーク	5,710	6,546	8,140	12,094	14,085	16,237	21,779	39,705
ウガンダ	4,762	6,562	9,806	13,179	15,697	18,773	26,774	52,334
タンザニア	7,886	10,026	13,513	18,867	22,499	26,998	39,129	83,805
ザイール	14,179	17,755	21,638	28,532	33,052	38,445	52,410	104,387
アルジェリア	8,753	10,800	13,746	18,667	21,993	25,989	35,194	57,344
エジプト	20,330	25,940	32,924	41,251	46,800	52,716	65,200	97,391
モロッコ	8,953	11,626	15,310	20,050	23,602	27,575	36,325	59,859
スーダン	9,190	11,165	13,859	18,681	21,550	24,895	32,926	55,379
南アフリカ	15,219	18,281	22,760	28,612	32,392	36,754	46,918	76,332
ガーナ	4,242	6,772	8,614	11,457	13,478	15,886	21,923	37,748
ナイジェリア	32,935	42,305	57,221	80,555	95,198	113,343	161,930	338,105
〔アメリカ〕								
キューバ	5,858	7,029	8,572	9,732	10,038	10,540	11,718	13,575
メキシコ	27,376	37,073	51,176	69,393	78,996	89,012	109,180	154,085
アルゼンチン	17,150	20,616	23,962	28,237	30,564	32,880	37,197	47,421
チリ	6,091	7,585	9,368	11,104	12,074	13,061	14,934	18,758
ブラジル	53,444	72,594	95,847	121,286	135,564	150,368	179,487	245,809
コロンビア	11,597	15,538	20,803	25,794	28,714	31,820	37,999	51,718
ペルー	7,632	9,931	13,193	17,295	19,698	22,332	27,952	41,006
ベネズエラ	5,139	7,550	10,962	15,620	18,386	21,284	27,207	42,846
カナダ	13,737	17,909	21,406	24,098	25,605	27,051	29,435	34,447
アメリカ合衆国	152,271	180,671	205,051	227,660	237,660	248,017	268,079	312,686
〔アジア〕								
中国	554,290	667,322	828,894	1,002,803	1,063,105	1,119,625	1,255,656	1,460,086
日本	83,625	94,096	104,331	116,701	120,072	122,652	127,683	127,600
北朝鮮	9,740	10,526	13,892	17,892	20,082	22,443	27,256	37,556
韓国	20,357	25,003	31,923	38,124	40,872	43,830	49,485	58,556
ビルマ	18,038	21,780	27,346	34,818	39,487	44,548	55,186	82,153
インドネシア	79,538	96,194	120,280	150,958	164,887	178,370	204,486	255,334
マレーシア	6,256	8,205	10,863	13,870	15,551	17,338	20,615	26,942
フィリピン	20,551	27,904	37,540	48,317	54,709	61,428	74,810	102,318
シンガポール	1,022	1,634	2,075	2,415	2,572	2,730	2,976	3,207
タイ	20,319	26,867	36,370	46,455	51,571	56,186	66,115	86,282
ベトナム	28,181	33,923	42,335	53,740	59,451	65,430	78,129	105,103
アフガニスタン	8,420	10,016	12,457	14,607	14,636	19,349	24,180	35,937
バングラデシュ	42,284	51,585	66,671	88,219	101,147	115,244	145,800	219,383
インド	350,445	431,463	551,323	688,956	761,175	831,948	961,531	1,188,504
イラン	14,206	20,301	28,397	38,790	45,108	51,810	65,549	96,166
ネパール	8,182	9,404	11,488	14,667	16,482	18,470	23,048	33,946
パキスタン	40,031	50,093	65,706	87,172	101,696	113,285	142,554	212,811
スリランカ	7,678	9,889	12,514	14,818	16,404	17,996	20,843	26,152

19. 主要国の人口（つづき）

（単位：1,000人）

国	1950年	1960年	1970年	1980年	1985年	1990年	2000年	2025年
イ ラ ク	5,158	6,847	9,356	13,205	15,676	18,457	24,926	42,734
サウジアラビア	3,201	4,075	5,745	9,229	11,240	13,506	18,864	33,510
シ リ ア	3,495	4,561	6,258	8,800	10,581	12,787	18,102	32,265
イスラエル	1,258	2,114	2,974	3,878	4,298	4,679	5,376	7,017
トルコ	20,809	27,509	35,321	44,468	49,974	56,013	68,466	99,313
〔ヨーロッパ〕								
ブルガリア	7,251	7,867	8,514	9,007	9,220	9,394	9,713	10,249
チェコスロバキア	12,389	13,654	14,362	15,312	15,648	15,963	16,776	18,762
東 ド イ ツ	18,387	17,240	17,066	16,737	16,642	16,586	16,553	16,130
ハンガリー	9,338	9,984	10,353	10,711	10,797	10,818	10,908	10,946
ポーランド	24,824	29,561	32,657	35,816	37,556	39,006	41,391	45,869
ルーマニア	16,311	18,407	20,360	22,201	23,065	23,894	25,629	29,202
デンマーク	4,271	4,581	4,929	5,124	5,144	5,152	5,126	4,756
フィンランド	4,009	4,430	4,606	4,787	4,875	4,927	4,970	4,786
アイルランド	2,969	2,834	2,954	3,401	3,595	3,799	4,247	5,237
ノルウェー	3,265	3,581	3,877	4,093	4,150	4,188	4,227	4,272
スウェーデン	7,014	7,480	8,043	8,276	8,278	8,220	8,065	7,537
イギリス	50,616	52,559	55,480	55,669	55,640	55,786	56,235	56,390
アルバニア	1,230	1,611	2,138	2,731	3,050	3,388	4,102	5,772
ギリシア	7,566	8,327	8,793	9,646	9,932	10,214	10,734	11,755
イタリア	46,769	50,223	53,565	56,160	56,874	57,448	58,155	56,948
ポルトガル	8,405	8,826	8,628	9,738	10,077	10,398	10,995	11,916
スペイン	27,868	30,303	33,779	37,458	39,019	40,540	43,442	49,235
ユーゴスラビア	16,346	18,402	20,371	22,328	23,191	23,938	25,200	26,626
オーストリア	6,935	7,048	7,447	7,505	7,487	7,491	7,498	7,260
ベルギー	8,639	9,153	9,638	9,859	9,880	9,890	9,925	9,825
フランス	41,736	45,684	50,670	53,788	54,608	55,416	57,083	58,530
西 ド イ ツ	49,989	55,433	60,700	61,658	61,106	60,684	59,755	53,802
オランダ	10,114	11,480	13,032	14,220	14,506	14,726	15,011	14,609
〔オセアニア〕								
オーストラリア	8,219	10,315	12,552	14,719	15,714	16,685	18,668	23,508
ニュージーランド	1,908	2,372	2,820	3,169	3,291	3,428	3,693	4,201
〔ソビエト連邦〕								
ソビエト連邦	180,075	214,335	241,700	265,493	278,373	291,309	314,818	367,127

本表以下の国別表は、1984年央において人口が1,000万以上のすべての国と、それ未満の主要国を掲げている。

20. 主要国の人口増加率および人口密度

国	年平均人口増加率 (%)				人口密度 (1 Km ² につき)				
	1950～55年	1980～85年	2000～05年	2020～25年	1950年	1980年	1985年	2000年	2025年
〔アフリカ〕									
エチオピア	2.02	2.60	3.02	2.04	13	26	30	48	92
ケニア	2.90	4.12	3.89	2.22	10	29	35	66	142
モザンビーク	1.19	3.05	2.87	1.82	7	15	18	27	50
ウガンダ	3.08	3.50	3.36	1.98	20	56	67	113	222
タンザニア	2.20	3.52	3.62	2.34	8	20	24	41	89
ザイール	2.18	2.94	3.10	2.25	6	12	14	22	45
アルジェリア	2.08	3.28	2.50	1.58	4	8	9	15	24
エジプト	2.38	2.52	1.89	1.32	20	41	47	65	97
モロッコ	2.48	3.26	2.40	1.58	20	45	53	81	134
スーダン	1.99	2.86	2.54	1.67	4	7	9	13	22
南アフリカ	1.73	2.48	2.28	1.55	12	23	27	38	63
ガーナ	4.85	3.25	2.93	1.54	18	48	57	92	158
ナイジェリア	2.38	3.34	3.49	2.27	36	87	103	175	366
〔アメリカ〕									
キューバ	1.85	0.62	0.76	0.40	51	85	88	102	119
メキシコ	2.91	2.59	1.70	1.08	14	35	40	55	78
アルゼンチン	1.97	1.58	1.13	0.80	6	10	11	13	17
チリ	2.03	1.68	1.15	0.67	8	15	16	20	25
ブラジル	3.15	2.23	1.51	1.00	6	14	16	21	29
コロンビア	2.88	2.15	1.50	0.97	10	23	25	33	45
ペルー	2.55	2.60	1.91	1.19	6	13	15	22	32
ベネズエラ	3.78	3.26	2.14	1.50	6	17	20	30	47
カナダ	2.72	1.21	0.69	0.49	1	2	3	3	3
アメリカ合衆国	1.72	0.86	0.68	0.49	16	24	25	29	33
〔アジア〕									
中国	2.16	1.17	0.95	0.43	58	104	111	131	152
日本	1.43	0.57	0.29	-0.15	225	313	323	343	343
北朝鮮	-1.36	2.31	1.62	0.97	81	148	167	226	312
韓国	1.02	1.39	0.88	0.57	207	387	415	502	595
ビルマ	1.68	2.52	1.94	1.24	27	51	58	81	121
インドネシア	1.69	1.76	1.15	0.62	42	79	87	107	134
マレーシア	2.53	2.29	1.35	0.70	19	42	47	63	82
フィリピン	2.98	2.49	1.53	0.92	69	161	182	249	341
シンガポール	4.90	1.27	0.54	0.00	1,759	4,156	4,427	5,122	5,520
タイ	2.74	2.09	1.44	0.74	40	90	100	129	168
ベトナム	1.71	2.02	1.51	0.89	85	162	179	235	316
アフガニスタン	1.61	0.04	1.95	1.14	13	23	23	37	56
バングラデシュ	1.59	2.74	2.04	1.26	294	613	702	1,013	1,524

20. 主要国の人口増加率および人口密度（つづき）

国	年平均人口増加率（％）				人口密度（1 Km ² につき）				
	1950～ 55年	1980～ 85年	2000～ 05年	2020～ 25年	1950 年	1980 年	1985 年	2000 年	2025 年
インド	1.88	1.99	1.09	0.58	107	210	232	293	362
イラン	3.66	3.02	1.97	1.15	9	24	27	40	58
ネパール	1.17	2.33	1.94	1.17	58	104	117	164	241
パキスタン	2.10	3.08	2.02	1.17	50	108	126	177	265
スリランカ	2.55	2.03	1.20	0.61	117	226	250	318	399
イラク	2.72	3.43	2.71	1.65	12	30	36	57	98
サウジアラビア	2.31	3.94	2.92	1.84	1	4	5	9	16
シリア	2.53	3.69	2.82	1.82	19	48	57	98	174
イスラエル	6.58	2.05	1.22	0.87	61	187	207	259	338
トルコ	2.74	2.33	1.67	1.30	27	57	64	88	127
〔ヨーロッパ〕									
ブルガリア	0.67	0.47	0.26	0.20	65	81	83	88	92
チェコスロバキア	1.10	0.43	0.53	0.37	97	120	122	131	147
東ドイツ	-0.49	-0.11	-0.03	-0.17	170	155	154	153	149
ハンガリー	1.02	0.16	0.10	-0.05	100	115	116	117	118
ポーランド	1.89	0.95	0.53	0.30	79	115	120	132	147
ルーマニア	1.39	0.76	0.60	0.49	69	93	97	108	123
デンマーク	0.77	0.08	-0.17	-0.45	99	119	119	119	110
フィンランド	1.10	0.37	-0.02	-0.32	12	14	14	15	14
アイルランド	-0.33	1.11	1.04	0.63	42	48	51	60	75
ノルウェー	0.97	0.27	0.03	0.01	10	13	13	13	13
スウェーデン	0.69	0.01	-0.26	-0.31	16	18	18	18	17
イギリス	0.23	-0.01	0.01	-0.00	207	228	228	230	231
アルバニア	2.44	2.21	1.59	1.18	43	95	106	143	201
ギリシア	1.03	0.58	0.41	0.37	57	73	75	81	89
イタリア	0.60	0.25	-0.00	-0.12	155	186	189	193	189
ポルトガル	0.48	0.68	0.42	0.19	91	106	109	119	129
スペイン	0.83	0.82	0.59	0.44	55	74	77	86	98
ユーゴスラビア	1.39	0.76	0.37	0.14	64	87	91	99	104
オーストリア	0.03	-0.05	-0.08	-0.21	83	90	89	89	87
ベルギー	0.52	0.04	-0.02	-0.06	283	323	324	325	322
フランス	0.79	0.30	0.17	0.06	76	98	100	104	107
西ドイツ	0.94	-0.18	-0.33	-0.45	201	248	246	240	216
オランダ	1.22	0.40	0.02	-0.21	248	348	355	368	358
〔オセアニア〕									
オーストラリア	2.34	1.31	1.03	0.81	1	2	2	2	3
ニュージーランド	2.26	0.75	0.63	0.39	7	12	12	14	16
〔ソビエト連邦〕									
ソビエト連邦	1.71	0.95	0.69	0.56	8	12	12	14	16

21. 主要国の0～14歳人口（実数と割合）

国	0～14歳人口（1,000人）					割合（総人口100について）				
	1950年	1980年	1985年	2000年	2025年	1950年	1980年	1985年	2000年	2025年
〔アフリカ〕										
エチオピア	7,006	14,564	16,687	27,124	42,678	43.2	45.5	45.8	46.4	38.1
ケニア	2,857	8,750	10,820	19,999	30,875	49.1	52.2	52.5	51.9	37.3
モザンビーク	2,354	5,357	6,311	9,677	13,770	41.2	44.3	44.8	44.4	34.7
ウガンダ	2,113	6,332	7,613	12,912	18,476	44.4	48.0	48.5	48.2	35.3
タンザニア	3,681	9,130	10,982	19,314	32,685	46.7	48.4	48.8	49.4	39.0
ザイール	6,143	12,788	14,922	23,723	39,978	43.3	44.8	45.1	45.3	38.3
アルジェリア	3,513	8,703	10,092	15,200	16,132	40.1	46.6	45.9	43.2	28.1
エジプト	7,774	16,314	18,431	23,407	26,218	38.2	39.5	39.4	35.9	26.9
モロッコ	3,974	9,215	10,772	14,798	17,394	44.4	46.0	45.6	40.7	29.1
スーダン	4,025	8,382	9,727	14,311	17,546	43.8	44.9	45.1	43.5	31.7
南アフリカ	5,719	11,805	13,292	18,771	23,639	37.6	41.3	41.0	40.0	31.0
ガーナ	1,868	5,300	6,273	10,084	11,447	44.0	46.3	46.5	46.0	30.3
ナイジェリア	15,048	38,766	45,941	79,234	131,073	45.7	48.1	48.3	48.9	38.8
〔アメリカ〕										
キューバ	2,121	3,049	2,646	2,826	2,741	36.2	31.3	26.4	24.1	20.2
メキシコ	11,805	31,013	33,331	37,243	38,232	43.1	44.7	42.2	34.1	24.8
アルゼンチン	5,235	8,480	9,473	10,592	11,335	30.5	30.0	31.0	28.5	23.9
チリ	2,327	3,613	3,770	4,187	4,332	38.2	32.5	31.2	28.0	23.1
ブラジル	22,460	45,748	49,366	56,988	60,570	42.0	37.7	36.4	31.8	24.6
コロンビア	5,014	10,174	10,668	12,419	12,878	43.2	39.4	37.2	32.7	24.9
ペルー	3,172	7,225	7,971	9,950	10,352	41.6	41.8	40.5	35.6	25.2
ベネズエラ	2,167	6,585	7,546	9,718	11,875	42.2	42.2	41.0	35.7	27.7
カナダ	4,077	5,597	5,756	6,032	6,741	29.7	23.2	22.5	20.5	19.6
アメリカ合衆国	40,998	51,271	51,936	58,133	63,146	26.9	22.5	21.9	21.7	20.2
〔アジア〕										
中国	194,439	369,730	326,315	300,878	267,197	35.1	36.9	30.7	24.0	18.3
日本	29,643	27,497	25,852	22,399	22,149	35.4	23.6	21.5	17.5	17.4
北朝鮮	4,058	7,158	7,646	8,990	8,899	41.7	40.0	38.1	33.0	23.7
韓国	8,480	12,737	12,119	12,515	11,582	41.7	33.4	29.7	25.3	19.8
ビルマ	6,628	14,390	16,295	20,493	22,145	36.7	41.3	41.3	37.1	27.0
インドネシア	31,156	61,913	63,407	61,021	54,387	39.2	41.0	38.5	29.8	21.3
マレーシア	2,499	5,427	5,702	6,354	5,820	39.9	39.1	36.7	30.8	21.6
フィリピン	8,864	19,601	21,134	24,598	23,520	43.1	40.6	38.6	32.9	23.0
シンガポール	414	653	638	636	531	40.5	27.1	24.8	21.4	16.5
タイ	8,647	18,683	18,914	19,433	18,719	42.6	40.2	36.7	29.4	21.7
ベトナム	10,773	22,429	23,915	25,270	24,091	38.2	41.7	40.2	32.3	22.9
アフガニスタン	3,581	6,461	6,344	10,431	10,924	42.5	44.2	43.3	43.1	30.4
バングラデシュ	15,719	40,729	46,257	58,936	62,265	37.2	46.2	45.7	40.4	28.4

21. 主要国の0～14歳人口（つづき）

国	0～14歳人口（1,000人）					割合（総人口100について）				
	1950年	1980年	1985年	2000年	2025年	1950年	1980年	1985年	2000年	2025年
インド	143,416	270,175	283,981	294,718	257,546	40.9	39.2	37.3	30.7	21.7
イラン	6,221	17,152	19,463	24,160	23,876	43.8	44.2	43.1	36.9	24.8
ネパール	3,204	6,375	7,136	9,117	9,707	39.2	43.5	43.3	39.6	28.6
パキスタン	14,990	39,257	44,931	55,841	57,510	37.4	45.0	44.2	39.2	27.0
スリランカ	3,122	5,466	5,612	5,903	5,306	40.7	36.9	34.2	28.3	20.3
イラク	2,359	6,175	7,274	10,451	12,625	45.7	46.8	46.4	41.9	29.5
サウジアラビア	1,345	3,996	4,850	8,043	10,583	42.0	43.3	43.1	42.6	31.6
シリア	1,448	4,182	5,090	8,280	9,829	41.4	47.5	48.1	45.7	30.5
イスラエル	398	1,287	1,409	1,465	1,612	31.7	33.2	32.8	27.2	23.0
トルコ	7,976	17,175	18,560	23,121	26,228	38.3	38.6	37.1	33.8	26.4
〔ヨーロッパ〕										
ブルガリア	1,942	1,999	2,052	2,000	2,038	26.8	22.2	22.3	20.6	19.9
チェコスロバキア	3,213	3,673	3,829	3,637	3,891	25.9	24.0	24.5	21.7	20.7
東ドイツ	4,200	3,263	3,073	2,883	2,859	22.8	19.5	18.5	17.4	17.7
ハンガリー	2,344	2,305	2,359	2,041	1,978	25.1	21.5	21.8	18.7	18.1
ポーランド	7,295	8,625	9,407	8,944	9,048	29.4	24.1	25.0	21.6	19.7
ルーマニア	4,634	5,893	5,781	5,919	6,261	28.4	26.5	25.1	23.1	21.4
デンマーク	1,124	1,070	968	822	675	26.3	20.9	18.8	16.0	14.2
フィンランド	1,202	963	928	841	755	30.0	20.1	19.0	16.9	15.8
アイルランド	858	1,055	1,098	1,141	1,090	28.9	31.0	30.5	26.9	20.8
ノルウェー	798	909	834	728	722	24.4	22.2	20.1	17.2	16.9
スウェーデン	1,644	1,619	1,477	1,248	1,177	23.4	19.6	17.8	15.5	15.6
イギリス	11,306	11,766	10,745	10,723	10,391	22.3	21.1	19.3	19.1	18.4
アルバニア	479	1,019	1,080	1,285	1,441	38.9	37.3	35.4	31.3	25.0
ギリシア	2,168	2,208	2,172	2,355	2,446	28.7	22.9	21.9	21.9	20.8
イタリア	12,309	12,215	11,311	10,471	9,814	26.3	21.8	19.9	18.0	17.2
ポルトガル	2,477	2,537	2,504	2,437	2,224	29.5	26.1	24.8	22.2	18.7
スペイン	7,549	9,717	9,603	9,840	10,135	27.1	25.9	24.6	22.7	20.6
ユーゴスラビア	5,086	5,450	5,436	5,106	4,956	31.1	24.4	23.4	20.3	18.6
オーストリア	1,581	1,533	1,369	1,334	1,235	22.8	20.4	18.3	17.8	17.0
ベルギー	1,805	1,982	1,843	1,695	1,742	20.9	20.1	18.7	17.1	17.7
フランス	9,477	11,957	11,419	10,832	10,642	22.7	22.2	20.9	19.0	18.2
西ドイツ	11,654	11,489	9,590	9,499	8,632	23.3	18.6	15.7	15.9	16.0
オランダ	2,964	3,148	2,758	2,440	2,272	29.3	22.1	19.0	16.3	15.6
〔オセアニア〕										
オーストラリア	2,179	3,767	3,800	4,102	4,930	26.5	25.6	24.2	22.0	21.0
ニュージーランド	555	860	812	822	842	29.1	27.1	24.7	22.3	20.1
〔ソビエト連邦〕										
ソビエト連邦	54,156	64,638	68,957	74,351	80,909	30.1	24.3	24.8	23.6	22.0

22. 主要国の15～64歳人口（実数と割合）

国	15～64歳人口（1,000人）					割合（総人口100について）				
	1950年	1980年	1985年	2000年	2025年	1950年	1980年	1985年	2000年	2025年
〔アフリカ〕										
エチオピア	8,761	16,610	18,834	29,737	65,618	54.0	51.9	51.7	50.9	58.6
ケニア	2,783	7,702	9,407	17,838	49,786	47.8	45.9	45.7	46.3	60.1
モザンビーク	3,185	6,336	7,301	11,362	24,370	55.8	52.4	51.8	52.2	61.4
ウガンダ	2,506	6,515	7,688	13,179	32,112	52.6	49.4	49.0	49.2	61.4
タンザニア	3,939	9,303	10,996	18,885	48,684	49.9	49.3	48.9	48.3	58.1
ザイール	7,459	14,929	17,172	27,107	60,568	52.6	52.3	52.0	51.7	58.0
アルジェリア	4,857	9,226	11,124	18,845	38,378	55.5	49.4	50.6	53.5	66.9
エジプト	11,777	23,063	26,307	38,727	64,375	57.9	55.9	56.2	59.4	66.1
モロッコ	4,722	10,214	12,131	20,304	39,443	52.7	50.9	51.4	55.9	65.9
スーダン	4,859	9,788	11,223	17,610	35,335	52.9	52.4	52.1	53.5	63.8
南アフリカ	8,657	15,639	17,797	26,232	48,479	56.9	54.7	54.9	55.9	63.5
ガーナ	2,258	5,836	6,823	11,208	24,744	53.2	50.9	50.6	51.1	65.5
ナイジェリア	17,106	39,854	46,951	78,752	197,167	51.9	49.5	49.3	48.6	58.3
〔アメリカ〕										
キューバ	3,476	5,974	6,600	7,843	9,025	59.3	61.4	65.7	66.9	66.5
メキシコ	14,649	35,914	42,868	67,330	104,004	53.5	51.8	54.3	61.7	67.5
アルゼンチン	11,194	17,450	18,480	23,040	30,859	65.3	61.8	60.5	61.9	65.1
チリ	3,523	6,884	7,617	9,744	12,362	57.8	62.0	63.1	65.2	65.9
ブラジル	29,673	70,634	80,371	112,782	162,394	55.5	58.2	59.3	62.8	66.1
コロンビア	6,172	14,719	16,961	23,869	34,584	53.2	57.1	59.1	62.8	66.9
ペルー	4,196	9,449	11,019	16,796	27,555	55.0	54.6	55.9	60.1	67.2
ベネズエラ	2,791	8,601	10,302	16,464	28,036	54.3	55.1	56.0	60.5	65.4
カナダ	8,606	16,351	17,380	19,944	21,461	62.6	67.9	67.9	67.8	62.3
アメリカ合衆国	98,878	150,680	158,456	178,490	195,854	64.9	66.2	66.7	66.6	62.6
〔アジア〕										
中国	341,023	586,065	681,761	868,846	1,006,972	61.5	58.4	64.1	69.2	69.0
日本	49,847	76,645	82,351	86,274	79,229	59.6	67.4	68.6	67.6	62.1
北朝鮮	5,384	10,078	11,668	17,028	25,530	55.3	56.3	58.1	62.5	68.0
韓国	11,257	23,890	26,942	33,732	39,228	55.3	62.7	65.9	68.2	67.0
ビルマ	10,701	19,144	21,715	32,397	55,226	59.3	55.0	55.0	58.7	67.2
インドネシア	45,232	83,998	95,794	134,096	179,972	56.9	55.6	58.1	65.6	70.5
マレーシア	3,358	7,935	9,247	13,327	18,571	53.7	57.2	59.5	64.6	68.9
フィリピン	10,757	27,337	31,898	47,128	69,836	52.3	56.6	58.3	63.0	68.3
シンガポール	584	1,647	1,803	2,132	2,090	57.1	68.2	70.1	71.6	65.2
タイ	10,847	26,315	30,946	43,727	59,702	53.4	56.6	60.0	66.1	69.2
ベトナム	16,131	29,366	33,236	49,192	73,063	57.2	54.6	55.9	63.0	69.5
アフガニスタン	4,592	7,791	7,937	13,146	23,655	54.5	53.3	54.2	54.4	65.8
バングラデシュ	24,603	44,482	51,770	82,710	147,733	58.2	50.4	51.2	56.7	67.3

22. 主要国の15～64歳人口（つづき）

国	15～64歳人口（1,000人）					割合（総人口100について）				
	1950年	1980年	1985年	2000年	2025年	1950年	1980年	1985年	2000年	2025年
インド	186,508	396,594	450,531	620,476	830,453	53.2	57.6	59.2	64.5	69.9
イラン	7,808	20,336	24,129	39,029	65,794	55.0	52.4	53.5	59.5	68.4
ネパール	4,612	7,853	8,874	13,133	22,711	56.4	53.5	53.8	57.0	66.9
パキスタン	22,603	45,434	53,940	82,473	144,683	56.5	52.1	53.0	57.9	68.0
スリランカ	4,253	8,736	10,075	13,701	18,065	55.4	59.0	61.4	65.7	69.1
イラク	2,660	6,690	7,986	13,707	27,953	51.6	50.7	50.9	55.0	65.4
サウジアラビア	1,750	4,972	6,086	10,279	21,145	54.7	53.9	54.1	54.5	63.1
シリア	1,893	4,338	5,185	9,280	20,984	54.2	49.3	49.0	51.3	65.0
イスラエル	810	2,265	2,537	3,459	4,559	64.4	58.4	59.0	64.3	65.0
トルコ	12,148	25,228	29,307	41,664	65,147	58.4	56.7	58.6	60.9	65.6
〔ヨーロッパ〕										
ブルガリア	4,821	5,924	6,114	6,210	6,468	66.5	65.8	66.3	63.9	63.1
チェコスロバキア	8,237	9,693	10,082	11,079	11,893	66.5	63.3	64.4	66.0	63.4
東ドイツ	12,244	10,743	11,234	11,250	10,101	66.6	64.2	67.5	68.0	62.6
ハンガリー	6,309	6,963	7,109	7,267	6,897	67.6	65.0	65.8	66.6	63.0
ポーランド	16,231	23,610	24,626	27,369	28,799	65.4	65.9	65.6	66.1	62.8
ルーマニア	10,808	14,005	15,076	16,422	18,596	66.3	63.1	65.4	64.1	63.7
デンマーク	2,757	3,324	3,413	3,515	3,020	64.6	64.9	66.4	68.6	63.5
フィンランド	2,540	3,250	3,348	3,426	2,965	63.4	67.9	68.7	68.9	62.0
アイルランド	1,794	1,969	2,106	2,709	3,555	60.4	57.9	58.6	63.8	67.9
ノルウェー	2,151	2,586	2,674	2,853	2,685	65.9	63.2	64.5	67.5	62.8
スウェーデン	4,651	5,318	5,397	5,429	4,680	66.3	64.3	65.2	67.3	62.1
イギリス	33,881	35,670	36,714	37,120	35,684	66.9	64.1	66.0	66.0	63.3
アルバニア	665	1,582	1,820	2,574	3,764	54.1	57.9	59.7	62.8	65.2
ギリシア	4,884	6,159	6,435	6,682	7,377	64.6	63.9	64.8	62.3	62.8
イタリア	30,598	36,353	37,961	38,249	35,969	65.4	64.7	66.7	65.8	63.2
ポルトガル	5,341	6,186	6,522	7,249	7,832	63.5	63.5	64.7	65.9	65.7
スペイン	18,285	23,669	25,083	27,749	31,722	65.6	63.2	64.3	63.9	64.4
ユーゴスラビア	10,334	14,825	15,800	16,846	16,960	63.2	66.4	68.1	66.9	63.7
オーストリア	4,635	4,811	5,056	5,021	4,588	66.8	64.1	67.5	67.0	63.2
ベルギー	5,879	6,469	6,719	6,649	6,087	68.1	65.6	68.0	67.0	62.0
フランス	27,508	34,445	36,426	37,788	36,560	65.9	64.0	66.7	66.2	62.5
西ドイツ	33,633	40,895	42,949	40,408	33,263	67.3	66.3	70.3	67.6	61.8
オランダ	6,367	9,441	10,016	10,451	9,025	63.0	66.4	69.0	69.6	61.8
〔オセアニア〕										
オーストラリア	5,372	9,583	10,384	12,515	15,074	65.4	65.1	66.1	67.0	64.1
ニュージーランド	1,182	2,015	2,161	2,484	2,691	61.9	63.6	65.7	67.3	64.1
〔ソビエト連邦〕										
ソビエト連邦	114,945	174,201	183,432	203,141	231,576	63.8	65.6	65.9	64.5	63.1

23. 主要国の65歳以上人口（実数と割合）

国	65歳以上人口（1,000人）					割合（総人口100について）				
	1950年	1980年	1985年	2000年	2025年	1950年	1980年	1985年	2000年	2025年
〔アフリカ〕										
エチオピア	464	839	933	1,546	3,686	2.9	2.6	2.6	2.6	3.3
ケニア	182	313	372	698	2,188	3.1	1.9	1.8	1.8	2.6
モザンビーク	172	401	473	741	1,565	3.0	3.3	3.4	3.4	3.9
ウガンダ	144	332	396	683	1,746	3.0	2.5	2.5	2.5	3.3
タンザニア	266	435	521	930	2,436	3.4	2.3	2.3	2.4	2.9
ザイール	577	815	958	1,580	3,841	4.1	2.9	2.9	3.0	3.7
アルジェリア	383	737	777	1,148	2,834	4.4	3.9	3.5	3.3	4.9
エジプト	779	1,875	2,062	3,066	6,797	3.8	4.5	4.4	4.7	7.0
モロッコ	257	621	699	1,223	3,022	2.9	3.1	3.0	3.4	5.0
スーダン	306	510	600	1,005	2,498	3.3	2.7	2.8	3.1	4.5
南アフリカ	844	1,169	1,303	1,915	4,215	5.5	4.1	4.0	4.1	5.5
ガーナ	116	321	381	631	1,558	2.7	2.8	2.8	2.9	4.1
ナイジェリア	782	1,936	2,306	3,945	9,865	2.4	2.4	2.4	2.4	2.9
〔アメリカ〕										
キューバ	261	708	792	1,049	1,809	4.5	7.3	7.9	8.9	13.3
メキシコ	921	2,466	2,797	4,607	11,849	3.4	3.6	3.5	4.2	7.7
アルゼンチン	721	2,307	2,611	3,565	5,227	4.2	8.2	8.5	9.6	11.0
チリ	241	607	687	1,003	2,064	4.0	5.5	5.7	6.7	11.0
ブラジル	1,310	4,904	5,828	9,717	22,844	2.5	4.0	4.3	5.4	9.3
コロンビア	411	901	1,085	1,711	4,256	3.5	3.5	3.8	4.5	8.2
ペルー	264	621	707	1,206	3,099	3.5	3.6	3.6	4.3	7.6
ベネズエラ	181	433	538	1,024	2,934	3.5	2.8	2.9	3.8	6.8
カナダ	1,054	2,150	2,468	3,459	6,244	7.7	8.9	9.6	11.8	18.1
アメリカ合衆国	12,395	25,709	27,268	31,455	53,686	8.1	11.3	11.5	11.7	17.2
〔アジア〕										
中国	18,828	47,009	55,030	85,932	185,918	3.4	4.7	5.2	6.8	12.7
日本	4,135	10,559	11,869	19,010	26,223	4.9	9.0	9.9	14.9	20.6
北朝鮮	298	656	768	1,239	3,126	3.1	3.7	3.8	4.5	8.3
韓国	620	1,498	1,811	3,238	7,746	3.0	3.9	4.4	6.5	13.2
ビルマ	709	1,284	1,477	2,296	4,782	3.9	3.7	3.7	4.2	5.8
インドネシア	3,150	5,047	5,686	9,368	20,975	4.0	3.3	3.4	4.6	8.2
マレーシア	399	508	601	934	2,552	6.4	3.7	3.9	4.5	9.5
フィリピン	930	1,380	1,677	3,083	8,961	4.5	2.9	3.1	4.1	8.8
シンガポール	24	114	132	208	587	2.4	4.7	5.1	7.0	18.3
タイ	826	1,458	1,711	2,954	7,861	4.1	3.1	3.3	4.5	9.1
ベトナム	1,276	1,945	2,299	3,667	7,950	4.5	3.6	3.9	4.7	7.6
アフガニスタン	246	355	355	603	1,358	2.9	2.4	2.4	2.5	3.8
バングラデシュ	1,962	3,008	3,119	4,154	9,386	4.6	3.4	3.1	2.8	4.3

23. 主要国の65歳以上人口（つづき）

国	65歳以上人口（1,000人）					割合（総人口100について）				
	1950年	1980年	1985年	2000年	2025年	1950年	1980年	1985年	2000年	2025年
インド	20,521	22,187	26,663	46,337	100,506	5.9	3.2	3.5	4.8	8.5
イラン	177	1,302	1,515	2,361	6,496	1.2	3.4	3.4	3.6	6.8
ネパール	367	439	473	797	1,528	4.5	3.0	2.9	3.5	4.5
パキスタン	2,438	2,482	2,825	4,241	10,618	6.1	2.8	2.8	3.0	5.0
スリランカ	303	616	717	1,239	2,781	3.9	4.2	4.4	5.9	10.6
イラク	140	340	416	768	2,156	2.7	2.6	2.7	3.1	5.0
サウジアラビア	107	261	304	542	1,782	3.3	2.8	2.7	2.9	5.3
シリア	153	280	305	542	1,453	4.4	3.2	2.9	3.0	4.5
イスラエル	49	326	352	452	846	3.9	8.4	8.2	8.4	12.1
トルコ	685	2,064	2,106	3,681	7,938	3.3	4.6	4.2	5.4	8.0
〔ヨーロッパ〕										
ブルガリア	488	1,084	1,054	1,503	1,743	6.7	12.0	11.4	15.5	17.0
チェコスロバキア	939	1,946	1,737	2,060	2,979	7.6	12.7	11.1	12.3	15.9
東ドイツ	1,943	2,731	2,336	2,420	3,170	10.6	16.3	14.0	14.6	19.6
ハンガリー	685	1,443	1,329	1,600	2,071	7.3	13.5	12.3	14.7	18.9
ポーランド	1,298	3,582	3,523	5,079	8,022	5.2	10.0	9.4	12.3	17.5
ルーマニア	869	2,303	2,208	3,288	4,345	5.3	10.4	9.6	12.8	14.9
デンマーク	390	730	762	789	1,061	9.1	14.2	14.8	15.4	22.3
フィンランド	267	574	600	703	1,065	6.7	12.0	12.3	14.1	22.3
アイルランド	317	377	391	398	592	10.7	11.1	10.9	9.4	11.3
ノルウェー	316	598	641	646	866	9.7	14.6	15.5	15.3	20.3
スウェーデン	719	1,339	1,405	1,388	1,680	10.3	16.2	17.0	17.2	22.3
イギリス	5,429	8,233	8,182	8,392	10,315	10.7	14.8	14.7	14.9	18.3
アルバニア	86	130	150	243	568	7.0	4.8	4.9	5.9	9.8
ギリシア	514	1,279	1,325	1,696	1,931	6.8	13.3	13.3	15.8	16.4
イタリア	3,862	7,592	7,603	9,435	11,164	8.3	13.5	13.4	16.2	19.6
ポルトガル	587	1,015	1,051	1,308	1,860	7.0	10.4	10.4	11.9	15.6
スペイン	2,034	4,072	4,334	5,853	7,378	7.3	10.9	11.1	13.5	15.0
ユーゴスラビア	926	2,053	1,955	3,248	4,710	5.7	9.2	8.4	12.9	17.7
オーストリア	719	1,161	1,062	1,143	1,437	10.4	15.5	14.2	15.2	19.8
ベルギー	955	1,408	1,318	1,581	1,996	11.1	14.3	13.3	15.9	20.3
フランス	4,751	7,386	6,762	8,463	11,328	11.4	13.7	12.4	14.8	19.4
西ドイツ	4,702	9,274	8,567	9,848	11,908	9.4	15.0	14.0	16.5	22.1
オランダ	783	1,631	1,733	2,120	3,313	7.7	11.5	11.9	14.1	22.7
〔オセアニア〕										
オーストラリア	668	1,368	1,530	2,050	3,504	8.1	9.3	9.7	11.0	14.9
ニュージーランド	171	294	317	387	667	9.0	9.3	9.6	10.5	15.9
〔ソビエト連邦〕										
ソビエト連邦	10,974	26,654	25,983	37,325	54,641	6.1	10.0	9.3	11.9	14.9

24. 主要国の中位数年齢および従属人口指数

国	中位数年齢(歳)					従属人口指数(総数)(%)				
	1950年	1980年	1985年	2000年	2025年	1950年	1980年	1985年	2000年	2025年
〔アフリカ〕										
エチオピア	18.4	17.2	17.1	16.7	20.3	85.3	92.7	93.6	96.4	70.7
ケニア	15.5	14.2	14.1	14.3	20.4	109.2	117.7	119.0	116.0	66.4
モザンビーク	19.3	17.9	17.6	17.7	22.1	79.3	90.9	92.9	91.7	62.9
ウガンダ	17.7	15.9	15.7	15.8	21.6	90.1	102.3	104.2	103.2	63.0
タンザニア	16.6	15.8	15.6	15.3	19.7	100.2	102.8	104.6	107.2	72.1
ザイール	18.3	17.5	17.4	17.3	20.3	90.1	91.1	92.5	93.3	72.3
アルジェリア	19.9	16.6	16.9	18.1	26.9	80.2	102.3	97.7	86.7	49.4
エジプト	21.1	19.8	20.2	21.8	28.7	72.6	78.9	77.9	68.4	51.3
モロッコ	17.7	16.8	17.0	19.1	26.5	89.6	96.3	94.6	78.9	51.8
スーダン	18.1	17.5	17.4	18.0	24.1	89.1	90.8	92.0	87.0	56.7
南アフリカ	21.8	19.3	19.3	19.8	25.0	75.8	83.0	82.0	78.9	57.5
ガーナ	17.9	16.8	16.7	16.9	24.2	87.8	96.3	97.5	95.6	52.6
ナイジェリア	17.1	15.9	15.8	15.5	19.8	92.5	102.1	102.8	105.6	71.5
〔アメリカ〕										
キューバ	22.9	24.4	25.8	31.9	37.2	68.5	62.9	52.1	49.4	50.4
メキシコ	18.3	17.4	18.4	22.8	30.8	86.9	93.2	84.3	62.2	48.2
アルゼンチン	25.7	27.4	27.3	27.5	32.1	53.2	61.8	65.4	61.4	53.7
チリ	21.3	23.2	24.5	28.1	33.2	72.9	61.3	58.5	53.3	51.7
ブラジル	18.9	20.5	21.6	24.7	31.3	80.1	71.7	68.7	59.1	51.4
コロンビア	18.3	19.4	20.7	24.1	30.9	87.9	75.2	69.3	59.2	49.5
ペルー	19.1	18.8	19.4	22.2	29.9	81.9	83.0	78.8	66.4	48.8
ベネズエラ	19.0	18.5	19.2	21.9	28.3	84.1	81.6	78.5	65.2	52.8
カナダ	27.7	28.8	30.5	36.1	39.2	59.6	47.4	47.3	47.6	60.5
アメリカ合衆国	30.2	30.0	31.3	35.7	37.9	54.0	51.1	50.0	50.2	59.7
〔アジア〕										
中国	22.6	21.7	23.7	30.2	38.4	62.5	71.1	55.9	44.5	45.0
日本	22.3	32.7	35.1	39.2	42.6	67.8	48.4	45.8	48.0	61.1
北朝鮮	19.1	19.6	20.6	23.9	31.4	80.9	77.5	72.1	60.1	47.1
韓国	19.1	22.1	24.3	30.3	37.6	80.8	59.6	51.7	46.7	49.3
ビルマ	21.5	19.1	19.3	21.1	28.0	68.6	81.9	81.8	70.3	48.8
インドネシア	20.0	19.3	20.3	25.1	33.7	75.8	79.7	72.1	52.5	41.9
マレーシア	20.5	19.6	21.0	25.2	34.0	86.3	74.8	68.2	54.7	45.1
フィリピン	18.3	19.1	20.1	23.7	32.5	91.0	76.7	71.5	58.7	46.5
シンガポール	20.0	24.5	27.1	34.6	41.8	75.0	46.6	42.7	39.6	53.5
タイ	18.7	19.3	20.7	25.9	33.3	87.3	76.5	66.6	51.2	44.5
ベトナム	21.0	19.0	19.7	23.5	31.8	74.7	83.0	78.9	58.8	43.9
アフガニスタン	18.7	17.7	18.0	18.4	24.9	83.4	87.5	84.4	83.9	51.9
バングラデシュ	22.0	16.8	17.0	19.3	26.6	71.9	98.3	95.4	76.3	48.5
インド	19.4	19.9	21.0	25.0	33.6	87.9	73.7	69.0	55.0	43.1
イラン	18.2	17.7	18.2	21.2	29.8	81.9	90.7	86.9	68.0	46.2
ネパール	20.2	18.3	18.3	19.9	26.4	77.4	86.8	85.7	75.5	49.5
パキスタン	21.6	17.2	17.6	19.8	27.5	77.1	91.9	88.5	72.8	47.1

24. 主要国の中位数年齢および従属人口指数（つづき）

国	中位数年齢（歳）					従属人口指数（総数）（％）				
	1950年	1980年	1985年	2000年	2025年	1950年	1980年	1985年	2000年	2025年
スリランカ	19.6	20.9	22.2	27.0	35.5	80.5	69.6	62.8	52.1	44.8
イラク	17.0	16.6	16.7	18.6	25.6	94.0	97.4	96.3	81.8	52.9
サウジアラビア	19.0	18.5	18.6	18.6	24.3	83.0	85.6	84.7	83.5	58.5
シリア	19.2	16.1	15.9	16.9	25.3	84.6	102.9	104.1	95.1	53.8
イスラエル	25.5	24.7	25.3	27.8	33.8	55.3	71.2	69.4	55.4	53.9
トルコ	20.1	20.2	21.1	23.8	30.0	71.3	76.3	70.5	64.3	52.4
〔ヨーロッパ〕										
ブルガリア	27.3	34.4	35.1	36.6	38.1	50.4	52.0	50.8	56.4	58.5
チェコスロバキア	30.2	31.9	32.7	34.4	37.0	50.4	58.0	55.2	51.4	57.8
東ドイツ	37.3	35.8	35.2	39.1	42.4	50.2	55.8	48.1	47.1	59.7
ハンガリー	29.9	34.5	35.0	37.9	40.6	48.0	53.8	51.9	50.1	58.7
ポーランド	25.8	29.6	31.0	34.8	38.3	52.9	51.7	52.5	51.2	59.3
ルーマニア	26.1	30.9	31.7	32.9	35.8	50.9	58.5	53.0	56.1	57.0
デンマーク	31.8	34.2	35.8	39.6	46.4	54.9	54.2	50.7	45.9	57.5
フィンランド	27.7	32.9	34.9	39.8	44.3	57.8	47.3	45.6	45.1	61.4
アイルランド	29.6	26.3	26.4	28.5	34.9	65.5	72.7	70.7	56.8	47.3
ノルウェー	32.7	33.3	34.5	38.1	43.7	51.8	58.3	55.2	48.1	59.1
スウェーデン	34.3	36.3	37.6	40.7	45.6	50.8	55.6	53.4	48.6	61.0
イギリス	34.6	34.3	35.1	37.4	40.8	49.4	56.1	51.6	51.5	58.0
アルバニア	20.6	20.7	22.1	25.4	31.6	84.9	72.6	67.6	59.3	53.4
ギリシア	26.0	33.9	34.3	35.6	37.0	54.9	56.6	54.4	60.6	59.3
イタリア	29.0	34.3	35.4	38.3	42.5	52.8	54.5	49.8	52.0	58.3
ポルトガル	26.2	29.2	29.9	33.6	39.0	57.4	57.4	54.5	51.7	52.1
スペイン	27.7	30.4	30.9	33.6	37.0	52.4	58.3	55.6	56.6	55.2
ユーゴスラビア	24.1	30.0	31.6	35.8	39.9	58.2	50.6	46.8	49.6	57.0
オーストリア	35.8	34.8	35.5	38.6	43.0	49.6	56.0	48.1	49.3	58.2
ベルギー	35.6	34.3	35.3	39.3	42.9	46.9	52.4	47.0	49.3	61.4
フランス	34.5	32.5	33.7	37.6	41.4	51.7	56.2	49.9	51.1	60.1
西ドイツ	34.6	36.6	37.8	41.1	45.7	48.6	50.8	42.3	47.9	61.7
オランダ	28.0	31.5	33.5	39.2	46.6	58.9	50.6	44.8	43.6	61.9
〔オセアニア〕										
オーストラリア	30.4	29.2	30.3	33.8	36.6	53.0	53.6	51.3	49.2	56.0
ニュージーランド	29.4	27.4	28.9	33.7	38.2	61.4	57.3	52.2	48.7	56.1
〔ソビエト連邦〕										
ソビエト連邦	24.7	29.4	30.3	33.7	35.5	56.7	52.4	51.8	55.0	58.5

25. 主要国の年少人口指数および老年人口指数

国	年少(従属)人口指数(%)					老年(従属)人口指数(%)				
	1950年	1980年	1985年	2000年	2025年	1950年	1980年	1985年	2000年	2025年
〔アフリカ〕										
エチオピア	80.0	87.7	88.6	91.2	65.0	5.3	5.0	5.0	5.2	5.6
ケニア	102.7	113.6	115.0	112.1	62.0	6.5	4.1	4.0	3.9	4.4
モザンビーク	73.9	84.5	86.5	85.2	56.5	5.4	6.3	6.5	6.5	6.4
ウガンダ	84.3	97.2	99.0	98.0	57.5	5.7	5.1	5.2	5.2	5.4
タンザニア	93.5	98.1	99.9	102.3	67.1	6.8	4.7	4.7	4.9	5.0
ザイール	82.4	85.7	86.9	87.5	66.0	7.7	5.5	5.6	5.8	6.3
アルジェリア	72.3	94.3	90.7	80.7	42.0	7.9	8.0	7.0	6.1	7.4
エジプト	66.0	70.7	70.1	60.4	40.7	6.6	8.1	7.8	7.9	10.6
モロッコ	84.2	90.2	88.8	72.9	44.1	5.4	6.1	5.8	6.0	7.7
スーダン	82.8	85.6	86.7	81.3	49.7	6.3	5.2	5.3	5.7	7.1
南アフリカ	66.1	75.5	74.7	71.6	48.8	9.8	7.5	7.3	7.3	8.7
ガーナ	82.7	90.8	91.9	90.0	46.3	5.1	5.5	5.6	5.6	6.3
ナイジェリア	88.0	97.3	97.8	100.6	66.5	4.6	4.9	4.9	5.0	5.0
〔アメリカ〕										
キューバ	61.0	51.0	40.1	36.0	30.4	7.5	11.9	12.0	13.4	20.0
メキシコ	80.6	86.4	77.8	55.3	36.8	6.3	6.9	6.5	6.8	11.4
アルゼンチン	46.8	48.6	51.3	46.0	36.7	6.4	13.2	14.1	15.5	16.9
チリ	66.1	52.5	49.5	43.0	35.0	6.8	8.8	9.0	10.3	16.7
ブラジル	75.7	64.8	61.4	50.5	37.3	4.4	6.9	7.3	8.6	14.1
コロンビア	81.2	69.1	62.9	52.0	37.2	6.7	6.1	6.4	7.2	12.3
ペルー	75.6	76.5	72.3	59.2	37.6	6.3	6.6	6.4	7.2	11.2
ベネズエラ	77.6	76.6	73.2	59.0	42.4	6.5	5.0	5.2	6.2	10.5
カナダ	47.4	34.2	33.1	30.2	31.4	12.2	13.1	14.2	17.3	29.1
アメリカ合衆国	41.5	34.0	32.8	32.6	32.2	12.5	17.1	17.2	17.6	27.4
〔アジア〕										
中国	57.0	63.1	47.9	34.6	26.5	5.5	8.0	8.1	9.9	18.5
日本	59.5	35.0	31.4	26.0	28.0	8.3	13.4	14.4	22.0	33.1
北朝鮮	75.4	71.0	65.5	52.8	34.9	5.5	6.5	6.6	7.3	12.2
韓国	75.3	53.3	45.0	37.1	29.5	5.5	6.3	6.7	9.6	19.7
ビルマ	61.9	75.2	75.0	63.3	40.1	6.6	6.7	6.8	7.1	8.7
インドネシア	68.9	73.7	66.2	45.5	30.2	7.0	6.0	5.9	7.0	11.7
マレーシア	74.4	68.4	61.7	47.7	31.3	11.9	6.4	6.5	7.0	13.7
フィリピン	82.4	71.7	66.3	52.2	33.7	8.6	5.0	5.3	6.5	12.8
シンガポール	70.9	39.7	35.4	29.9	25.4	4.2	6.9	7.3	9.7	28.1
タイ	79.7	71.0	61.1	44.4	31.4	7.6	5.5	5.5	6.8	13.2
ベトナム	66.8	76.4	72.0	51.4	33.0	7.9	6.6	6.9	7.5	10.9
アフガニスタン	78.0	82.9	79.9	79.3	46.2	5.4	4.6	4.5	4.6	5.7
バングラデシュ	63.9	91.6	89.4	71.3	42.1	8.0	6.8	6.0	5.0	6.4
インド	76.9	68.1	63.0	47.5	31.0	11.0	5.6	5.9	7.5	12.1
イラン	79.7	84.3	80.7	61.9	36.3	2.3	6.4	6.3	6.0	9.9
ネパール	69.5	81.2	80.4	69.4	42.7	7.9	5.6	5.3	6.1	6.7
パキスタン	66.3	86.4	83.3	67.7	39.7	10.8	5.5	5.2	5.1	7.3

25. 主要国の年少人口指数および老年人口指数（つづき）

国	年少（従属）人口指数（％）					老年（従属）人口指数（％）				
	1950年	1980年	1985年	2000年	2025年	1950年	1980年	1985年	2000年	2025年
スリランカ	73.4	62.6	55.7	43.1	29.4	7.1	7.1	7.1	9.0	15.4
イラク	88.7	92.3	91.1	76.2	45.2	5.3	5.1	5.2	5.6	7.7
サウジアラビア	76.9	80.4	79.7	78.2	50.0	6.1	5.2	5.0	5.3	8.4
シリア	76.5	96.4	98.2	89.2	46.8	8.1	6.5	5.9	5.8	6.9
イスラエル	49.1	56.8	55.5	42.3	35.4	6.1	14.4	13.9	13.1	18.6
トルコ	65.7	68.1	63.3	55.5	40.3	5.6	8.2	7.2	8.8	12.2
〔ヨーロッパ〕										
ブルガリア	40.3	33.7	33.6	32.2	31.5	10.1	18.3	17.2	24.2	26.9
チェコスロバキア	39.0	37.9	38.0	32.8	32.7	11.4	20.1	17.2	18.6	25.0
東ドイツ	34.3	30.4	27.4	25.6	28.3	15.9	25.4	20.8	21.5	31.4
ハンガリー	37.2	33.1	33.2	28.1	28.7	10.9	20.7	18.7	22.0	30.0
ポーランド	44.9	36.5	38.2	32.7	31.4	8.0	15.2	14.3	18.6	27.9
ルーマニア	42.9	42.1	38.3	36.0	33.7	8.0	16.4	14.6	20.0	23.4
デンマーク	40.8	32.2	28.4	23.4	22.3	14.1	22.0	22.3	22.5	35.1
フィンランド	47.3	29.6	27.7	24.5	25.5	10.5	17.7	17.9	20.5	35.9
アイルランド	47.8	53.6	52.1	42.1	30.7	17.7	19.1	18.6	14.7	16.7
ノルウェー	37.1	35.1	31.2	25.5	26.9	14.7	23.1	24.0	22.6	32.2
スウェーデン	35.3	30.4	27.4	23.0	25.2	15.5	25.2	26.0	25.6	35.9
イギリス	33.4	33.0	29.3	28.9	29.1	16.0	23.1	22.3	22.6	28.9
アルバニア	71.9	64.4	59.4	49.9	38.3	12.9	8.2	8.2	9.4	15.1
ギリシア	44.4	35.8	33.8	35.2	33.2	10.5	20.8	20.6	25.4	26.2
イタリア	40.2	33.6	29.8	27.4	27.3	12.6	20.9	20.0	24.7	31.0
ポルトガル	46.4	41.0	38.4	33.6	28.4	11.0	16.4	16.1	18.0	23.8
スペイン	41.3	41.1	38.3	35.5	32.0	11.1	17.2	17.3	21.1	23.3
ユーゴスラビア	49.2	36.8	34.4	30.3	29.2	9.0	13.8	12.4	19.3	27.8
オーストリア	34.1	31.9	27.1	26.6	26.9	15.5	24.1	21.0	22.8	31.3
ベルギー	30.7	30.6	27.4	25.5	28.6	16.2	21.8	19.6	23.8	32.8
フランス	34.5	34.7	31.3	28.7	29.1	17.3	21.4	18.6	22.4	31.0
西ドイツ	34.7	28.1	22.3	23.5	25.9	14.0	22.7	19.9	24.4	35.8
オランダ	46.6	33.3	27.5	23.3	25.2	12.3	17.3	17.3	20.3	36.7
〔オセアニア〕										
オーストラリア	40.6	39.3	36.6	32.8	32.7	12.4	14.3	14.7	16.4	23.2
ニュージーランド	47.0	42.7	37.6	33.1	31.3	14.5	14.6	14.7	15.6	24.8
〔ソビエト連邦〕										
ソビエト連邦	47.1	37.1	37.6	36.6	34.9	9.5	15.3	14.2	18.4	23.6

26. 主要国の普通出生率および総出生率

国	普通出生率 (‰)				総出生率 (‰)			
	1950 ～55年	1980 ～85年	2000 ～05年	2020 ～25年	1950 ～55年	1980 ～85年	2000 ～05年	2020 ～25年
〔アフリカ〕								
エチオピア	51.8	49.2	45.2	29.9	217	218	201	119
ケニア	55.9	55.1	47.0	27.3	267	267	222	104
モザンビーク	43.8	44.1	39.9	25.2	177	196	174	96
ウガンダ	51.4	49.9	42.9	25.8	226	230	193	98
タンザニア	49.4	50.4	46.1	29.4	220	231	213	117
ザイール	48.1	45.2	41.7	29.2	198	198	185	118
アルジェリア	51.0	45.1	31.0	20.6	227	206	130	75
エジプト	46.9	38.4	26.2	19.5	198	166	105	75
モロッコ	50.4	44.0	30.0	20.7	220	197	120	77
スーダン	47.0	45.9	35.8	23.8	206	203	153	89
南アフリカ	41.3	38.7	32.0	22.2	176	165	132	85
ガーナ	45.6	47.0	38.6	21.5	193	211	169	77
ナイジェリア	51.0	50.4	46.3	29.5	220	231	212	117
〔アメリカ〕								
キューバ	29.7	16.9	15.1	13.9	124	65	58	62
メキシコ	46.7	33.9	23.2	17.7	206	146	86	67
アルゼンチン	25.4	24.6	19.7	16.6	98	104	80	66
チリ	35.2	24.8	19.0	16.2	146	94	72	65
ブラジル	44.6	30.6	22.2	17.6	187	122	83	68
コロンビア	47.6	31.0	22.4	17.7	208	124	84	69
ペルー	47.1	36.7	25.2	18.2	207	156	98	69
ベネズエラ	47.3	35.2	25.3	20.0	212	144	96	76
カナダ	27.8	16.2	12.9	13.0	114	61	51	60
アメリカ合衆国	24.8	16.0	14.0	13.6	100	61	56	61
〔アジア〕								
中国	45.5	18.5	16.6	13.1	186	75	60	55
日本	23.7	12.4	12.8	12.1	92	48	57	58
北朝鮮	37.0	30.5	22.0	16.4	156	123	82	62
韓国	37.0	21.0	15.4	14.3	154	78	56	60
ビルマ	40.4	37.9	27.4	18.9	163	162	107	70
インドネシア	43.0	30.7	20.5	14.2	176	125	73	53
マレーシア	45.2	29.2	18.9	14.1	206	116	69	54
フィリピン	49.3	32.3	20.4	15.4	224	130	76	59
シンガポール	44.4	18.0	12.1	10.6	193	62	45	50
タイ	46.6	28.6	21.1	14.8	205	114	77	57
ベトナム	41.0	31.2	22.3	15.7	166	129	81	57
アフガニスタン	48.8	49.6	36.9	22.6	212	219	157	85
バングラデシュ	40.2	44.8	31.5	20.9	184	209	127	78
インド	46.3	33.2	20.4	14.8	213	138	78	58
イラン	58.9	40.5	26.0	17.7	258	178	101	66
ネパール	45.5	41.7	31.9	20.6	189	187	134	78

26. 主要国の普通出生率および総出生率（つづき）

国	普通出生率（‰）				総出生率（‰）			
	1950 ～55年	1980 ～85年	2000 ～05年	2020 ～25年	1950 ～55年	1980 ～85年	2000 ～05年	2020 ～25年
パキスタン	49.5	42.6	29.7	18.9	226	193	120	71
スリランカ	38.5	27.0	17.9	13.5	177	107	65	53
イラク	49.4	44.9	32.4	21.1	224	206	135	78
サウジアラビア	49.0	43.0	34.6	23.5	218	217	163	91
シリア	46.6	46.5	32.2	21.8	210	222	138	80
イスラエル	32.5	23.6	18.6	15.8	128	100	73	65
トルコ	44.9	32.5	22.7	19.1	190	139	89	75
〔ヨーロッパ〕								
ブルガリア	21.7	15.4	14.1	13.6	82	65	62	61
チェコスロバキア	22.0	16.1	15.4	14.4	87	67	64	63
東ドイツ	16.6	12.5	11.2	11.8	62	50	47	58
ハンガリー	21.1	14.3	12.8	12.3	79	60	55	55
ポーランド	30.1	18.5	14.6	13.4	111	73	59	59
ルーマニア	24.9	17.4	15.8	14.8	91	73	67	64
デンマーク	17.9	11.1	9.4	9.1	73	45	39	44
フィンランド	22.8	12.7	10.4	10.3	89	49	44	50
アイルランド	21.4	20.9	18.0	14.0	96	94	71	56
ノルウェー	18.7	12.3	10.7	11.4	77	53	44	55
スウェーデン	15.5	10.5	9.6	10.6	64	45	42	53
イギリス	15.9	12.8	12.1	12.8	64	54	51	61
アルバニア	38.2	27.7	21.0	18.1	169	112	81	74
ギリシア	19.4	15.8	14.6	14.4	71	67	64	65
イタリア	18.3	12.8	11.5	11.7	70	53	49	56
ポルトガル	24.1	17.8	14.1	12.5	91	70	55	54
スペイン	20.3	17.0	15.3	14.1	77	71	63	62
ユーゴスラビア	28.8	16.4	13.4	12.8	107	64	55	58
オーストリア	15.0	12.1	11.0	11.3	58	49	46	55
ベルギー	16.7	12.1	11.2	12.0	68	50	47	59
フランス	19.5	13.8	12.2	12.4	82	57	51	59
西ドイツ	15.8	10.2	9.3	11.0	58	41	41	58
オランダ	22.1	11.6	10.0	10.8	90	45	41	56
〔オセアニア〕								
オーストラリア	23.0	16.2	14.9	14.3	95	64	59	63
ニュージーランド	25.7	15.6	14.6	13.8	110	62	57	62
〔ソビエト連邦〕								
ソビエト連邦	26.3	18.8	16.0	15.2	88	74	65	66

各5年間の平均値。

27. 主要国の普通死亡率および乳児死亡率

国	普通死亡率(%)				乳児死亡率(%)			
	1950 ～55年	1980 ～85年	2000 ～05年	2020 ～25年	1950 ～55年	1980 ～85年	2000 ～05年	2020 ～25年
〔アフリカ〕								
エチオピア	31.6	21.5	15.0	9.5	208	143	103	69
ケニア	26.9	14.0	8.3	5.1	169	94	59	36
モザンビーク	25.8	16.5	11.2	7.0	177	110	75	45
ウガンダ	24.5	14.7	9.5	6.1	160	98	66	42
タンザニア	27.4	15.3	10.0	6.0	179	103	69	42
ザイール	26.4	15.8	10.8	6.7	170	107	73	43
アルジェリア	23.9	12.3	6.1	4.8	180	109	52	26
エジプト	23.1	12.5	7.3	6.3	190	113	56	28
モロッコ	25.7	11.5	6.0	4.9	180	99	48	25
スーダン	27.1	17.4	10.4	7.1	183	118	73	43
南アフリカ	24.0	13.9	9.3	6.8	152	92	59	35
ガーナ	22.3	14.6	9.4	6.1	160	98	65	38
ナイジェリア	27.2	17.1	11.5	6.8	183	114	79	48
〔アメリカ〕								
キューバ	11.0	6.4	7.4	9.9	85	20	15	12
メキシコ	16.2	7.1	5.6	6.4	114	53	33	22
アルゼンチン	9.1	8.7	8.5	8.6	65	36	24	18
チリ	13.6	7.7	7.3	9.3	126	40	29	26
ブラジル	15.1	8.4	7.1	7.6	135	71	45	30
コロンビア	16.5	7.7	6.8	7.5	123	53	37	26
ペルー	21.6	10.7	6.1	6.4	159	99	60	47
ベネズエラ	14.9	5.6	4.8	5.7	111	39	25	19
カナダ	8.7	7.1	8.5	10.3	36	11	7	6
アメリカ合衆国	9.5	9.3	8.9	10.1	28	12	8	6
〔アジア〕								
中国	23.9	6.8	7.1	8.8	130	38	22	13
日本	9.4	6.7	9.9	13.6	51	8	6	5
北朝鮮	32.0	7.4	5.8	6.7	116	32	20	13
韓国	32.0	6.3	6.5	8.6	116	29	17	11
ビルマ	23.6	12.7	8.0	6.5	183	94	53	28
インドネシア	26.1	13.0	9.0	8.1	166	87	49	27
マレーシア	19.9	6.4	5.4	7.0	98	29	18	13
フィリピン	19.5	6.9	5.1	6.1	135	50	24	13
シンガポール	10.6	5.3	6.6	10.6	66	11	8	6
タイ	19.2	7.7	6.7	7.4	132	51	24	13
ベトナム	23.9	10.1	7.2	6.8	180	90	49	23
アフガニスタン	32.7	27.3	17.4	11.3	250	205	148	93
バングラデシュ	24.2	17.5	11.1	8.4	179	133	93	59
インド	27.5	13.3	9.6	9.0	190	118	74	40
イラン	22.3	10.4	6.3	6.2	183	101	55	32
ネパール	27.0	18.4	12.5	9.0	210	144	99	62

27. 主要国の普通死亡率および乳児死亡率（つづき）

国	普通死亡率（‰）				乳児死亡率（‰）			
	1950 ～55年	1980 ～85年	2000 ～05年	2020 ～25年	1950 ～55年	1980 ～85年	2000 ～05年	2020 ～25年
パキスタン	28.5	15.2	9.5	7.2	190	120	77	42
スリランカ	11.5	6.7	5.9	7.4	91	38	19	12
イラク	21.9	10.7	5.3	4.5	164	72	37	21
サウジアラビア	25.9	12.1	6.2	5.0	220	103	46	22
シリア	21.4	7.2	3.9	3.5	155	57	28	16
イスラエル	6.9	6.8	6.4	7.2	41	15	9	7
トルコ	17.5	9.0	6.0	6.1	233	110	50	20
〔ヨーロッパ〕								
ブルガリア	10.2	10.7	11.4	11.6	92	20	12	8
チェコスロバキア	10.9	11.8	10.1	10.7	54	16	9	7
東ドイツ	11.9	13.7	11.5	13.5	58	12	7	6
ハンガリー	11.4	12.7	11.8	12.8	71	21	11	8
ポーランド	11.1	9.0	9.3	10.4	95	21	12	8
ルーマニア	12.0	9.7	9.8	9.9	101	26	14	9
デンマーク	9.0	10.9	11.7	14.2	28	8	6	5
フィンランド	9.7	10.3	11.2	14.1	34	7	5	5
アイルランド	12.6	9.8	7.5	7.7	41	13	8	6
ノルウェー	8.2	10.5	11.4	12.2	23	8	6	5
スウェーデン	9.8	11.6	12.8	14.4	20	7	5	5
イギリス	11.7	12.4	11.5	12.3	24	12	8	6
アルバニア	13.9	5.8	5.1	6.3	135	43	23	14
ギリシア	7.2	9.9	10.6	10.7	60	19	14	10
イタリア	9.9	10.4	11.5	12.9	60	14	10	8
ポルトガル	7.2	9.9	9.4	10.1	102	25	13	8
スペイン	10.2	8.8	9.3	9.7	61	12	9	8
ユーゴスラビア	12.4	8.8	9.7	11.4	129	29	15	10
オーストリア	12.3	12.6	11.8	13.4	53	13	7	6
ベルギー	12.2	12.2	11.9	13.1	44	11	7	6
フランス	12.8	10.7	10.6	11.9	45	10	7	6
西ドイツ	10.8	12.0	12.6	15.5	48	13	7	6
オランダ	7.5	8.7	10.3	13.3	24	8	6	5
〔オセアニア〕								
オーストラリア	9.4	7.7	8.2	9.2	24	11	7	6
ニュージーランド	9.3	8.1	8.3	9.9	26	12	7	6
〔ソビエト連邦〕								
ソビエト連邦	9.2	9.3	9.1	9.6	73	25	15	10

各5年間の平均値。

28. 主要国の合計特殊出生率および総再生産率

国	合計特殊出生率				総再生産率			
	1950 ～55年	1980 ～85年	2000 ～05年	2020 ～25年	1950 ～55年	1980 ～85年	2000 ～05年	2020 ～25年
〔 アフリカ 〕								
エチオピア	6.76	6.70	6.11	3.55	3.33	3.30	3.01	1.75
ケニア	8.20	8.12	6.66	3.17	4.04	4.00	3.28	1.56
モザンビーク	5.42	6.09	5.26	2.96	2.67	3.00	2.59	1.46
ウガンダ	6.91	6.90	5.79	2.96	3.40	3.40	2.85	1.46
タンザニア	6.74	7.10	6.44	3.55	3.32	3.50	3.17	1.75
ザイール	6.11	6.09	5.60	3.55	3.01	3.00	2.76	1.75
アルジェリア	7.28	6.97	4.30	2.46	3.55	3.40	2.10	1.20
エジプト	6.46	5.23	3.38	2.46	3.15	2.55	1.65	1.20
モロッコ	7.17	6.44	3.79	2.46	3.50	3.14	1.85	1.20
スーダン	6.68	6.58	4.91	2.76	3.26	3.22	2.40	1.35
南アフリカ	5.55	5.07	4.10	2.67	2.73	2.50	2.02	1.32
ガーナ	6.37	6.50	5.16	2.40	3.14	3.20	2.54	1.18
ナイジェリア	6.77	7.10	6.44	3.55	3.33	3.50	3.17	1.75
〔 アメリカ 〕								
キューバ	4.01	1.97	2.08	2.09	1.95	0.96	1.01	1.02
メキシコ	6.74	4.61	2.70	2.26	3.29	2.25	1.32	1.10
アルゼンチン	3.16	3.38	2.56	2.22	1.55	1.66	1.26	1.09
チリ	4.84	2.90	2.42	2.19	2.36	1.42	1.18	1.07
ブラジル	6.15	3.81	2.71	2.28	3.00	1.86	1.32	1.11
コロンビア	6.72	3.93	2.78	2.31	3.28	1.92	1.36	1.13
ペルー	6.87	5.00	3.10	2.26	3.35	2.44	1.51	1.10
ベネズエラ	6.64	4.33	3.03	2.50	3.24	2.11	1.48	1.22
カナダ	3.71	1.81	1.90	2.10	1.80	0.88	0.92	1.02
アメリカ合衆国	3.45	1.85	2.10	2.10	1.68	0.90	1.02	1.02
〔 アジア 〕								
中国	5.98	2.33	1.90	1.90	2.92	1.14	0.93	0.93
日本	2.77	1.71	1.88	2.07	1.34	0.83	0.91	1.00
北朝鮮	5.15	4.00	2.66	2.05	2.51	1.95	1.30	1.00
韓国	5.15	2.46	1.95	2.05	2.51	1.20	0.95	1.00
ビルマ	5.30	5.33	3.48	2.25	2.58	2.60	1.70	1.10
インドネシア	5.49	3.89	2.25	1.84	2.68	1.90	1.10	0.90
マレーシア	6.80	3.69	2.25	1.84	3.32	1.80	1.10	0.90
フィリピン	7.25	4.20	2.46	1.95	3.54	2.05	1.20	0.95
シンガポール	6.32	1.74	1.74	1.74	3.08	0.84	0.84	0.84
タイ	6.62	3.59	2.44	1.95	3.23	1.75	1.19	0.95
ベトナム	5.45	4.30	2.46	1.95	2.66	2.10	1.20	0.95
アフガニスタン	6.71	6.90	5.13	2.73	3.25	3.35	2.49	1.32
バングラデシュ	5.72	6.15	3.79	2.46	2.79	3.00	1.85	1.20
インド	6.72	4.41	2.46	1.95	3.28	2.15	1.20	0.95
イラン	8.50	5.64	3.28	2.15	4.15	2.75	1.60	1.05
ネパール	5.64	6.25	4.30	2.46	2.75	3.05	2.10	1.20

28. 主要国の合計特殊出生率および総再生産率（つづき）

国	合計特殊出生率				総再生産率			
	1950 ～55年	1980 ～85年	2000 ～05年	2020 ～25年	1950 ～55年	1980 ～85年	2000 ～05年	2020 ～25年
パキスタン	6.96	5.84	3.69	2.25	3.40	2.85	1.80	1.10
スリランカ	5.70	3.37	2.15	1.84	2.80	1.65	1.05	0.90
イラク	7.17	6.66	4.26	2.46	3.50	3.25	2.08	1.20
サウジアラビア	7.17	7.07	5.21	2.77	3.50	3.45	2.54	1.35
シリア	7.09	7.17	4.41	2.46	3.46	3.50	2.15	1.20
イスラエル	4.16	3.09	2.37	2.27	2.02	1.50	1.15	1.10
トルコ	6.15	4.45	2.87	2.46	3.00	2.17	1.40	1.20
〔ヨーロッパ〕								
ブルガリア	2.50	2.25	2.08	2.12	1.21	1.09	1.01	1.03
チェコスロバキア	2.89	2.20	2.14	2.20	1.41	1.07	1.04	1.07
東ドイツ	2.37	1.65	1.81	2.10	1.15	0.80	0.88	1.02
ハンガリー	2.74	2.06	1.88	2.02	1.33	1.00	0.91	0.98
ポーランド	3.63	2.25	2.07	2.11	1.76	1.09	1.00	1.02
ルーマニア	2.87	2.45	2.22	2.20	1.40	1.19	1.08	1.07
デンマーク	2.53	1.52	1.44	1.64	1.23	0.74	0.70	0.80
フィンランド	2.98	1.60	1.66	1.84	1.45	0.78	0.81	0.90
アイルランド	3.36	3.19	2.30	1.96	1.63	1.55	1.12	0.95
ノルウェー	2.60	1.69	1.60	2.03	1.26	0.82	0.78	0.99
スウェーデン	2.22	1.55	1.50	1.96	1.07	0.75	0.73	0.95
イギリス	2.19	1.78	1.87	2.10	1.06	0.87	0.91	1.02
アルバニア	5.57	3.60	2.72	2.47	2.70	1.75	1.32	1.20
ギリシア	2.27	2.31	2.24	2.20	1.10	1.12	1.09	1.07
イタリア	2.32	1.81	1.77	2.00	1.13	0.88	0.86	0.97
ポルトガル	3.02	2.28	1.93	1.91	1.48	1.11	0.94	0.93
スペイン	2.55	2.40	2.16	2.16	1.24	1.17	1.05	1.05
ユーゴスラビア	3.69	2.07	1.95	2.07	1.78	1.00	0.94	1.00
オーストリア	2.09	1.63	1.75	1.97	1.02	0.79	0.85	0.96
ベルギー	2.34	1.60	1.79	2.14	1.14	0.78	0.87	1.04
フランス	2.73	1.83	1.85	2.08	1.33	0.89	0.90	1.01
西ドイツ	2.09	1.42	1.61	2.02	1.01	0.69	0.78	0.98
オランダ	3.08	1.44	1.56	2.01	1.49	0.70	0.76	0.98
〔オセアニア〕								
オーストラリア	3.19	2.00	2.06	2.16	1.55	0.97	1.00	1.05
ニュージーランド	3.54	1.85	2.05	2.16	1.73	0.90	1.00	1.05
〔ソビエト連邦〕								
ソビエト連邦	2.82	2.36	2.29	2.25	1.38	1.15	1.12	1.10

各5年間の平均値。

29. 主要国の純再生産率および子供・婦人比率

国	純再生産率				子供・婦人比率(%)			
	1950 ～55年	1980 ～85年	2000 ～05年	2020 ～25年	1950 ～55年	1980 ～85年	2000 ～05年	2020 ～25年
〔アフリカ〕								
エチオピア	1.74	2.15	2.26	1.47	745	818	838	594
ケニア	2.41	3.09	2.83	1.44	1,008	1,072	1,008	558
モザンビーク	1.56	2.20	2.13	1.31	670	806	770	507
ウガンダ	2.10	2.59	2.42	1.33	821	914	870	515
タンザニア	1.92	2.62	2.65	1.59	888	918	932	614
ザイール	1.80	2.22	2.29	1.59	731	794	800	607
アルジェリア	2.30	2.70	1.90	1.15	712	828	666	373
エジプト	1.94	2.02	1.48	1.15	656	706	506	371
モロッコ	2.27	2.56	1.70	1.16	779	811	594	394
スーダン	1.85	2.25	1.96	1.22	789	815	717	441
南アフリカ	1.74	1.95	1.74	1.23	633	674	616	439
ガーナ	1.93	2.43	2.15	1.08	749	846	789	404
ナイジェリア	1.90	2.52	2.57	1.56	811	908	918	608
〔アメリカ〕								
キューバ	1.64	0.93	0.99	1.00	558	323	315	302
メキシコ	2.43	2.02	1.23	1.05	762	717	436	329
アルゼンチン	1.37	1.57	1.21	1.06	433	480	391	329
チリ	1.85	1.32	1.14	1.04	611	437	354	322
ブラジル	2.27	1.65	1.23	1.06	701	553	407	336
コロンビア	2.44	1.71	1.27	1.09	766	573	417	339
ペルー	2.15	2.00	1.38	1.03	734	669	485	340
ベネズエラ	2.63	2.00	1.44	1.20	778	673	473	379
カナダ	1.70	0.87	0.91	1.01	479	295	252	306
アメリカ合衆国	1.60	0.89	1.01	1.02	422	280	281	310
〔アジア〕								
中国	1.85	1.06	0.90	0.91	541	428	312	249
日本	1.19	0.82	0.91	1.00	522	283	276	266
北朝鮮	1.78	1.76	1.25	0.98	690	581	425	316
韓国	1.79	1.14	0.93	0.99	690	399	303	282
ビルマ	1.59	2.08	1.53	1.05	554	678	510	360
インドネシア	1.56	1.48	0.97	0.87	593	614	358	272
マレーシア	2.39	1.67	1.07	0.88	751	559	358	290
フィリピン	2.51	1.85	1.16	0.94	813	607	409	308
シンガポール	2.66	0.82	0.83	0.84	684	279	236	257
タイ	2.29	1.56	1.12	0.93	798	564	372	288
ベトナム	1.65	1.78	1.12	0.93	594	698	412	291
アフガニスタン	1.61	1.91	1.67	1.04	763	753	689	423
バングラデシュ	1.67	2.11	1.46	1.05	665	866	598	381
インド	1.82	1.58	1.00	0.87	756	602	394	291
イラン	2.66	2.22	1.43	0.99	816	755	502	329
ネパール	1.36	2.03	1.59	1.03	627	766	625	395

29. 主要国の純再生産率および子供・婦人比率（つづき）

国	純再生産率				子供・婦人比率（‰）			
	1950 ～55年	1980 ～85年	2000 ～05年	2020 ～25年	1950 ～55年	1980 ～85年	2000 ～05年	2020 ～25年
パキスタン	1.96	2.05	1.48	1.00	677	802	562	360
スリランカ	2.21	1.53	1.02	0.89	746	507	333	269
イラク	2.20	2.67	1.95	1.17	842	874	652	399
サウジアラビア	2.02	2.73	2.33	1.31	765	896	789	454
シリア	2.32	3.14	2.06	1.18	748	922	743	415
イスラエル	1.83	1.47	1.14	1.09	525	523	356	325
トルコ	2.05	1.91	1.33	1.18	609	569	453	368
〔ヨーロッパ〕								
ブルガリア	0.89	1.06	1.00	1.02	376	323	301	296
チェコスロバキア	1.31	1.05	1.03	1.06	397	361	309	302
東ドイツ	0.63	0.79	0.87	1.01	216	258	231	286
ハンガリー	1.21	0.98	0.90	0.98	327	315	265	265
ポーランド	1.52	1.06	0.99	1.01	422	352	281	290
ルーマニア	1.27	1.15	1.06	1.06	361	371	326	314
デンマーク	1.19	0.73	0.70	0.79	392	258	211	219
フィンランド	1.37	0.77	0.80	0.90	476	260	221	250
アイルランド	1.56	1.52	1.11	0.94	468	478	363	285
ノルウェー	1.19	0.81	0.77	0.98	389	284	226	266
スウェーデン	1.04	0.74	0.72	0.94	348	255	217	249
イギリス	1.02	0.85	0.91	1.01	339	262	264	293
アルバニア	2.16	1.64	1.28	1.18	643	548	409	356
ギリシア	1.01	1.08	1.07	1.06	360	310	323	320
イタリア	1.09	0.86	0.85	0.96	348	261	248	269
ポルトガル	1.24	1.07	0.93	0.92	398	337	279	271
スペイン	1.17	1.15	1.04	1.04	363	348	313	305
ユーゴスラビア	1.36	0.96	0.93	0.99	406	316	269	280
オーストリア	0.94	0.77	0.84	0.95	280	235	235	273
ベルギー	1.05	0.76	0.86	1.03	319	250	235	287
フランス	1.26	0.88	0.89	1.00	386	281	256	283
西ドイツ	0.93	0.68	0.77	0.97	253	198	218	276
オランダ	1.41	0.69	0.75	0.97	478	244	213	259
〔オセアニア〕								
オーストラリア	1.48	0.96	0.99	1.04	435	326	294	308
ニュージーランド	1.66	0.88	0.99	1.04	508	344	290	304
〔ソビエト連邦〕								
ソビエト連邦	1.28	1.12	1.11	1.09	347	336	318	327

各5年間の平均値。

子供・婦人比率 (child-woman ratio) は、0～4歳人口の15～49歳女子人口に対する比率。

30. 主要国の男女別平均寿命

(単位：年)

国	男				女			
	1950 ～55年	1980 ～85年	2000 ～05年	2020 ～25年	1950 ～55年	1980 ～85年	2000 ～05年	2020 ～25年
〔アフリカ〕								
エチオピア	31.4	41.3	49.2	57.1	34.4	44.5	52.6	60.8
ケニア	37.1	51.2	59.8	66.4	40.2	54.7	63.5	70.0
モザンビーク	35.9	47.8	55.6	63.6	39.0	51.1	59.2	67.3
ウガンダ	38.5	50.3	57.9	64.3	41.6	53.8	61.8	68.7
タンザニア	35.5	49.3	57.3	64.5	38.6	52.7	60.7	68.5
ザイール	37.0	48.3	56.2	64.2	40.1	51.7	59.9	67.8
アルジェリア	42.1	56.9	65.8	70.3	44.2	58.8	68.6	74.8
エジプト	40.5	56.4	65.1	69.9	41.0	58.2	68.1	74.5
モロッコ	41.9	56.4	65.4	70.0	43.9	59.5	69.3	75.0
スーダ	36.1	46.6	56.7	64.4	38.3	49.0	59.1	67.6
南アフリカ	39.8	51.8	59.8	66.5	43.2	55.2	63.2	70.7
ガーナ	38.5	50.3	58.3	65.5	41.6	53.7	61.7	69.5
ナイジェリア	35.0	46.9	54.7	62.7	38.0	50.2	58.3	66.4
〔アメリカ〕								
キューバ	56.7	71.8	72.8	73.0	61.0	75.2	77.0	77.4
メキシコ	49.2	63.5	68.1	70.6	52.4	68.1	73.1	76.0
アルゼンチン	60.4	66.4	69.2	70.7	65.1	73.1	76.0	77.5
チリ	52.3	63.8	67.9	68.5	56.0	70.4	74.5	75.5
ブラジル	49.3	60.9	65.7	69.1	52.8	66.0	71.6	75.3
コロンビア	48.8	61.4	65.6	69.0	52.6	66.0	70.3	73.8
ペルー	42.9	56.8	66.8	70.1	45.0	60.5	70.8	74.0
ベネズエラ	50.3	65.1	68.9	71.0	54.4	70.6	74.6	77.0
カナダ	66.8	71.2	73.2	74.4	71.6	78.8	80.5	81.3
アメリカ合衆国	66.2	70.3	72.8	74.0	72.0	78.0	80.3	81.1
〔アジア〕								
中国	39.2	65.5	70.0	73.2	42.0	69.4	73.9	76.9
日本	62.1	74.0	75.0	75.0	65.9	79.4	80.6	81.4
北朝鮮	46.0	62.7	68.0	70.7	49.0	66.6	72.7	76.2
韓国	46.0	64.4	69.9	73.0	49.0	70.8	76.0	79.4
ビルマ	38.7	53.4	62.0	67.8	41.4	56.7	65.9	72.5
インドネシア	36.9	51.2	60.4	68.2	38.1	53.9	63.9	72.8
マレーシア	47.0	65.0	69.2	71.5	50.0	68.8	74.1	76.8
フィリピン	46.0	62.8	69.3	72.4	49.1	66.3	73.7	78.2
シンガポール	58.8	69.1	72.0	74.0	62.1	75.5	78.1	80.0
タイ	45.0	60.8	66.0	70.5	49.1	64.8	70.1	75.9
ベトナム	39.1	56.7	64.7	70.2	41.8	61.1	69.1	75.3
アフガニスタン	31.3	36.6	44.8	54.6	31.8	37.3	45.8	55.6
バングラデシュ	41.9	48.3	55.7	62.4	38.9	47.3	54.7	62.6
インド	39.4	53.0	61.0	67.2	38.0	52.0	60.3	68.6
イラン	46.1	60.4	66.9	70.1	46.1	60.0	68.0	73.7
ネパール	36.8	46.6	54.6	62.1	35.8	45.1	53.1	61.6

30. 主要国の男女別平均寿命（つづき）

（単位：年）

国	男				女			
	1950 ～55年	1980 ～85年	2000 ～05年	2020 ～25年	1950 ～55年	1980 ～85年	2000 ～05年	2020 ～25年
パキスタン	40.1	51.0	59.0	66.5	37.6	49.0	57.8	66.0
スリランカ	57.6	66.0	70.9	73.0	55.5	69.0	75.1	77.7
イラク	42.6	57.2	66.8	71.0	45.5	60.9	71.7	76.9
サウジアラビア	38.3	54.5	65.0	70.0	39.8	57.6	69.2	75.6
シリア	44.8	65.6	70.6	73.0	47.2	68.5	75.4	79.0
イスラエル	64.4	72.1	73.7	74.9	66.4	76.1	79.5	80.8
トルコ	45.8	60.8	68.3	71.6	48.3	65.3	73.4	77.9
〔ヨーロッパ〕								
ブルガリア	62.2	69.7	72.6	73.8	66.1	75.1	78.6	80.4
チェコスロバキア	63.6	68.2	71.6	73.3	68.4	75.3	78.7	80.4
東ドイツ	65.1	69.8	72.6	73.8	69.1	75.7	79.1	80.6
ハンガリー	62.1	68.0	71.4	73.2	65.9	74.5	79.1	80.6
ポーランド	58.6	68.2	71.5	73.3	64.2	76.0	79.3	80.6
ルーマニア	59.4	68.5	71.8	73.5	62.8	73.6	77.8	80.2
デンマーク	69.6	72.0	73.5	74.7	72.4	78.0	80.3	81.1
フィンランド	63.2	69.0	72.1	73.5	69.6	77.6	80.2	81.0
アイルランド	65.7	70.4	72.8	74.1	68.2	75.7	79.0	80.6
ノルウェー	70.9	72.7	73.9	75.0	74.5	79.3	80.6	81.4
スウェーデン	70.4	72.8	73.9	75.0	73.3	79.0	80.6	81.4
イギリス	66.7	70.5	72.9	74.1	71.8	77.0	80.0	80.8
アルバニア	54.4	69.0	72.1	73.6	56.1	73.0	77.5	80.1
ギリシア	64.3	72.1	73.5	74.7	67.5	76.0	79.3	80.7
イタリア	64.3	71.1	73.1	74.3	67.8	77.8	80.1	80.9
ポルトガル	56.9	67.6	71.2	73.1	61.9	74.1	78.1	80.4
スペイン	61.6	71.3	73.2	74.4	66.3	77.5	80.1	80.9
ユーゴスラビア	56.9	68.5	71.8	73.5	59.3	74.0	78.1	80.2
オーストリア	63.2	69.5	72.4	73.8	68.4	76.7	79.7	80.7
ベルギー	65.0	70.1	72.8	74.0	70.1	76.7	79.7	80.8
フランス	63.7	70.6	72.9	74.1	69.5	78.7	80.5	81.3
西ドイツ	65.4	70.0	72.6	73.8	69.8	76.8	79.8	80.8
オランダ	70.9	72.6	73.8	75.0	73.4	79.3	80.6	81.6
〔オセアニア〕								
オーストラリア	66.9	71.0	73.0	74.2	72.4	77.9	80.3	81.1
ニュージーランド	67.5	70.3	72.8	74.0	71.8	76.7	79.8	80.7
〔ソビエト連邦〕								
ソビエト連邦	60.0	66.5	70.7	73.0	68.5	75.4	78.9	80.5

各5年間の年平均値。

31. 主要国の都市および農村部人口の割合

(単位：%)

国	都市部人口割合					農村部人口割合				
	1950年	1980年	1985年	2000年	2025年	1950年	1980年	1985年	2000年	2025年
〔アフリカ〕										
エチオピア	4.56	14.48	17.61	28.22	47.90	95.44	85.52	82.39	71.78	52.10
ケニア	5.58	14.17	16.67	26.20	45.74	94.42	85.83	83.33	73.80	54.26
モザンビーク	2.36	13.11	19.44	41.07	61.10	97.64	86.89	80.56	58.93	38.90
ウガンダ	3.42	11.93	14.39	23.53	42.73	96.58	88.07	85.61	76.47	57.27
タンザニア	3.61	11.81	14.84	24.99	44.40	96.39	88.19	85.16	75.01	55.60
ザイール	19.10	39.53	44.17	56.30	71.39	80.90	60.47	55.83	43.70	28.61
アルジェリア	22.26	60.86	66.64	76.43	84.75	77.74	39.14	33.36	23.57	15.25
エジプト	31.93	44.70	46.49	54.79	70.31	68.07	55.30	53.51	45.21	29.69
モロッコ	26.19	40.55	43.93	54.89	70.38	73.81	59.45	56.07	45.11	29.62
スーダン	6.30	24.77	29.40	42.47	60.98	93.70	75.23	70.60	57.53	39.02
南アフリカ	42.22	53.08	55.87	64.73	77.14	57.78	46.92	44.13	35.27	22.86
ガーナ	14.47	35.86	39.60	51.23	67.75	85.53	64.14	60.40	48.77	32.25
ナイジェリア	10.47	20.40	23.02	33.38	53.03	89.53	79.60	76.98	66.62	46.97
〔アメリカ〕										
キューバ	49.38	68.11	71.75	79.91	87.12	50.62	31.89	28.25	20.09	12.88
メキシコ	42.65	66.69	69.96	77.35	85.34	57.35	33.31	30.04	22.65	14.66
アルゼンチン	65.34	82.68	84.56	88.76	92.68	34.66	17.32	15.44	11.24	7.32
チリ	58.43	81.15	83.36	87.66	91.92	41.57	18.85	16.64	12.34	8.08
ブラジル	34.48	67.52	72.73	82.68	89.01	65.52	32.48	27.27	17.32	10.99
コロンビア	37.09	64.23	67.41	75.15	83.93	62.91	35.77	32.59	24.85	16.07
ペルー	35.52	64.49	67.43	75.18	83.99	64.48	35.51	32.57	24.82	16.01
ベネズエラ	53.24	83.32	85.70	89.70	93.24	46.76	16.68	14.30	10.30	6.76
カナダ	60.83	75.00	75.00	77.97	85.74	39.17	25.00	25.00	22.03	14.26
アメリカ合衆国	64.15	73.70	74.19	77.98	85.74	35.85	26.30	25.81	22.02	14.26
〔アジア〕										
中国	12.20	20.31	21.04	26.57	45.55	87.80	79.69	78.96	73.43	54.45
日本	50.30	76.19	76.48	79.29	86.38	49.70	23.81	23.52	20.71	13.62
北朝鮮	31.05	59.69	63.82	72.86	82.46	68.95	40.31	36.18	27.14	17.54
韓国	21.35	56.86	65.35	80.52	87.87	78.65	43.14	34.65	19.48	12.13
ビルマ	16.13	27.17	29.97	40.88	59.67	83.87	72.83	70.03	59.12	40.33
インドネシア	12.41	22.20	25.33	36.46	55.87	87.59	77.80	74.67	63.54	44.13
マレーシア	20.37	29.39	31.49	41.63	60.28	79.63	70.61	68.51	58.37	39.72
フィリピン	27.14	37.36	39.63	49.01	66.09	72.86	62.64	60.37	50.99	33.91
シンガポール	79.75	74.05	74.21	78.47	86.03	20.25	25.95	25.79	21.53	13.97
タイ	10.48	14.37	15.63	23.19	42.32	89.52	85.63	84.37	76.81	57.68
ベトナム	11.71	19.27	20.29	27.10	46.72	88.29	80.73	79.71	72.90	53.28
アフガニスタン	5.80	15.64	18.50	28.93	48.64	94.20	84.36	81.50	71.07	51.36
バングラデシュ	4.35	10.42	11.87	18.26	35.90	95.65	89.58	88.13	81.74	64.10
インド	17.25	23.43	25.51	34.23	53.56	82.75	76.57	74.49	65.77	46.44
イラン	27.71	50.47	55.02	66.28	78.17	72.29	49.53	44.98	33.72	21.83
ネパール	2.29	4.98	5.76	9.81	22.86	97.71	95.02	94.24	90.19	77.14
パキスタン	17.52	28.06	29.79	37.82	56.69	82.48	71.94	70.21	62.18	43.31

31. 主要国の都市および農村部人口の割合（つづき）

（単位：％）

国	都市部人口割合					農村部人口割合				
	1950年	1980年	1985年	2000年	2025年	1950年	1980年	1985年	2000年	2025年
スリランカ	14.40	21.57	21.10	24.21	42.59	85.60	78.43	78.90	75.79	57.41
イラク	35.13	66.35	70.63	79.31	86.59	64.87	33.65	29.37	20.69	13.41
サウジアラビア	15.87	66.84	72.99	81.81	88.19	84.13	33.16	27.01	18.19	11.81
シリア	30.64	47.43	49.45	57.44	71.97	69.36	52.57	50.55	42.56	28.03
イスラエル	64.63	89.09	90.68	93.28	95.55	35.37	10.91	9.32	6.72	4.45
トルコ	21.35	44.76	48.11	58.50	72.92	78.65	55.24	51.89	41.50	27.08
〔ヨーロッパ〕										
ブルガリア	25.60	64.02	68.58	77.15	85.21	74.40	35.98	31.42	22.85	14.79
チェコスロバキア	37.40	62.89	66.32	74.43	83.46	62.60	37.11	33.68	25.57	16.54
東ドイツ	70.77	76.69	78.22	82.79	88.81	29.23	23.31	21.78	17.21	11.19
ハンガリー	36.84	53.54	56.99	66.58	78.35	63.16	46.46	43.01	33.42	21.65
ポーランド	38.70	56.61	59.22	67.74	79.13	61.30	43.39	40.78	32.26	20.87
ルーマニア	27.74	50.57	54.82	65.73	77.80	72.26	49.43	45.18	34.27	22.20
デンマーク	67.99	84.19	85.89	89.42	93.06	32.01	15.81	14.11	10.58	6.94
フィンランド	32.00	62.17	66.87	75.84	84.37	68.00	37.83	33.13	24.16	15.63
アイルランド	41.06	55.34	57.03	63.88	76.38	58.94	44.66	42.97	36.12	23.62
ノルウェー	32.19	69.38	80.27	92.93	95.73	67.81	30.62	19.73	7.07	4.27
スウェーデン	65.84	84.21	85.50	88.79	92.65	34.16	15.79	14.50	11.21	7.35
イギリス	84.18	90.83	91.75	93.72	95.85	15.82	9.17	8.25	6.28	4.15
アルバニア	20.33	36.84	39.32	49.66	66.57	79.67	63.16	60.68	50.34	33.43
ギリシア	37.29	61.93	65.92	74.51	83.52	62.71	38.07	34.08	25.49	16.48
イタリア	54.31	69.34	71.71	78.13	85.84	45.69	30.66	28.29	21.87	14.16
ポルトガル	19.26	29.46	31.15	39.12	57.81	80.74	70.54	68.85	60.88	42.19
スペイン	51.86	74.27	77.38	83.37	89.18	48.14	25.73	22.62	16.63	10.82
ユーゴスラビア	21.96	42.32	46.27	57.54	72.25	78.04	57.68	53.73	42.46	27.75
オーストリア	49.13	54.64	56.14	62.73	75.56	50.87	45.36	43.86	37.27	24.44
ベルギー	82.79	88.87	89.25	91.02	94.09	17.21	11.13	10.75	8.98	5.91
フランス	56.17	75.22	77.20	82.40	88.56	43.83	24.78	22.80	17.60	11.44
西ドイツ	72.29	84.67	86.07	89.35	93.01	27.71	15.33	13.93	10.65	6.99
オランダ	73.56	88.40	92.48	96.63	97.75	26.44	11.60	7.52	3.37	2.25
〔オセアニア〕										
オーストラリア	75.20	86.31	86.85	89.11	92.85	24.80	13.69	13.15	10.89	7.15
ニュージーランド	72.54	83.35	83.72	85.97	90.72	27.46	16.65	16.28	14.03	9.28
〔ソビエト連邦〕										
ソビエト連邦	39.30	63.22	66.31	74.28	83.42	60.70	36.78	33.69	25.72	16.58

付Ⅱ 世界銀行の世界開発報告 1984年版による主要指標

世界銀行 (The World Bank) は 1978 年以來、毎年『世界開発報告』(World Development Report) を発行してきており、このたびその第 7 巻めに当たる 1984 年版を公表した¹⁾。各年版は、それぞれ世界経済の最新の状況と見通しを、開発との関連から述べるとともに、経済・社会の開発上重要な特定の問題、または部門についての詳細な分析結果を提供している。

最新の 1984 年版では、毎年掲載の「世界経済の回復と後退の予想」(Recovery or Relapse in the World Economy?) をパート I とし、パート II として「人口変動と開発」(Population Change and Development) が特集されている。それから、毎年「世界開発指標」(World Development Indicators) が付録表示されているが、ここには、その中から、基礎指標(表 1)、人口増加および予測指標(表 19)、出生および死亡関連指標(表 20) の 3 表を拾い出して掲載した²⁾。

なお、この報告において用いられている主な国別グループの定義は次のとおりである。

- (1) いわゆる「開発(または発展)途上国」(developing countries) は、1982 年の 1 人当たり国民総生産 (GNP) が 410 ドル未満の「低所得国」(low-income economies) と、1982 年の 1 人当たり GNP が 410 ドル以上の「中所得国」(middle-income economies) に分けられる。中所得国はまた、以下に示す「石油輸出国」(oil exporters) と「石油輸入国」(oil importers) にも分類される。
- (2) 「中所得石油輸出国」(middle-income oil exporters) には、アルジェリア、アンゴラ、カメルーン、コンゴ、エクアドル、エジプト、ガボン、インドネシア、イラン、イラク、マレーシア、メキシコ、ナイジェリア、ペルー、シリア、トリニダード=トバゴ、チュニジアおよびベネズエラが含まれる。
- (3) 「中所得石油輸入国」(middle-income oil importers) には、石油輸出国に分類されていない他のすべての中所得開発途上国が含まれる。すなわち、アルゼンチン、ブラジル、ギリシア、ホンコン、イスラエル、韓国、フィリピン、ポルトガル、シンガポール、南アフリカ、タイおよびユーゴスラビアなどの「主要製品

輸出国」(major exporters of manufactures)が含まれる。

- (4) 「高所得石油輸出国」(high-income oil exporters)は、バーレーン、ブルネイ、クウェート、リビア、オマーン、カタール、サウジアラビアおよびアラブ首長国連邦であり、これらは開発途上国には含まれていない国である。
- (5) 「市場経済工業国」(industrial market economies)は、経済協力開発機構(OECD)の加盟国³⁾のうち、ギリシア、ポルトガルおよびトルコを除く諸国を指す。この3か国は中所得開発途上国に含まれる。このグループを「工業経済」(industrial economies)または「工業国」(industrial countries)と呼んでいる場合もある。
- (6) 「東欧非市場経済国」(East European nonmarket economies)は、以下に列記する諸国を指す。すなわち、アルバニア、ブルガリア、チェコスロバキア、東ドイツ、ハンガリー、ポーランド、ルーマニア、ソビエト連邦である。これらの諸国を指して「非市場経済諸国」(nonmarket economies)と呼んでいる場合もある。

世銀報告書の「世界開発指標」は、数年間にわたる経済指標および特定年に関する社会指標を、各国間および各グループ間の比較に適した形にまとめられている。統計指標は、開発状況全般を示すよう慎重に選択されているが、その解釈には注意を要する。特に各国間の指標の比較には、統計的手法、対象の範囲、実施方法、定義などに大きな開きがあるので注意を要する。開発途上国の中には、まだ統計調査体制が不備なところも多く、そのため材料の入手が不可能であったり、信頼性が疑問視される場合もある。報告書は特に、世銀未加盟国にはその傾向が強いとしている⁴⁾。

それでは以下に、基礎指標と人口および出生・死亡関連指標についての三つの表を掲載するが、スペースの関係で各表の注記は必要最少限にとどめている。利用に当たっては、後掲の専門的技術的説明(technical notes)を参照されたい⁵⁾。

[注]

1) The World Bank, *World Development Report 1984*, Oxford University Press, 1984.

2) ここに掲載されている世銀の人口およびその関連指標は独自のものであり、別掲の国連資料に報告

されているものとは必ずしも合致しない。その点利用上注意を要するが、それはそれとして、一つの比較材料としての重要な役に立つものと思われる。

- 3) OECD加盟国は、オーストラリア、オーストリア、ベルギー、カナダ、デンマーク、フィンランド、フランス、西ドイツ、ギリシア、アイスランド、アイルランド、イタリア、日本、ルクセンブルク、オランダ、ニュージーランド、ノルウェー、ポルトガル、スペイン、スウェーデン、スイス、トルコ、イギリスおよびアメリカ合衆国である。
- 4) 世界銀行の年次報告(1984)によると、1983年9月22日アンチグア＝バーブーダが、昨年9月26日にマルタがそれぞれ世銀に加盟した結果、世銀加盟国は146か国となった。1984年度末現在、モザンビークとセントクリストファー＝ネイビスの世銀加盟が未決となっている。なお、年次報告で使用されている「世界銀行(世銀)」という用語は、国際復興開発銀行(IBRD)とその姉妹機関である国際開発協会(IDA)を意味している。1984年6月30日現在のIDA加盟国数は、前年と同様131か国となっている。年度末現在、モザンビークとポルトガルの加盟が未決となっている。
- 5) 前掲注1)の報告書の外、次掲の前年の日本語版を参照。
世界銀行(オックスフォード大学出版部作成)、『世界開発報告1983』、東京、1983年8月。

1. 基礎指標

地 域	人 口 (100万人) 1982年央	面 積 (1,000 km ²)	1人当たりGNP		年平均インフレ率(%)		平均寿命 (年) 1982年
			ドル	年平均増 加率(%) 1960~82年	1960~ 70年	1970~ 82年	
低所得国	2,266.5t	29,097t	280w	3.0w	3.2m	11.5m	59w
中国およびインド	1,725.2t	12,849t	290w	3.5w	62w
その他の低所得国	541.3t	16,248t	250w	1.1w	3.2m	11.7m	51w
1. チョド	4.6	1,284	80	-2.8	4.6	7.8	44
2. バングラデシュ	92.9	144	140	0.3	3.7	14.9	48
3. エチオピア	32.9	1,222	140	1.4	2.1	4.0	47
4. ネパール	15.4	141	170	-0.1	7.7	8.9	46
5. マリ	7.1	1,240	180	1.6	5.0	9.8	45
6. ビルマ	34.9	677	190	1.3	2.7	9.7	55
7. ザイール	30.7	2,345	190	-0.3	29.9	35.3	50
8. マラウイ	6.5	118	210	2.6	2.4	9.5	44
9. オートボルタ	6.5	274	210	1.1	1.3	9.7	44
10. ウガンダ	13.5	236	230	-1.1	3.2	47.4	47
11. インド	717.0	3,288	260	1.3	7.1	8.4	55
12. ルワンダ	5.5	26	260	1.7	13.1	13.4	46
13. ブルンジ	4.3	28	280	2.5	2.8	12.5	47
14. タンザニア	19.8	945	280	1.9	1.8	11.9	52
15. ソマリア	4.5	638	290	-0.1	4.5	12.6	39
16. ハイチ	5.2	28	300	0.6	4.0	9.2	54
17. ベニ	3.7	113	310	0.6	1.9	9.6	48
18. 中央アフリカ共和国	2.4	623	310	0.6	4.1	12.6	48
19. 中国	1,008.2	9,561	310	5.0	67
20. ギニア	5.7	246	310	1.5	1.5	3.3	38
21. ニジェール	5.9	1,267	310	-1.5	2.1	12.1	45
22. マダガスカル	9.2	587	320	-0.5	3.2	11.5	48
23. スリランカ	15.2	66	320	2.6	1.8	13.3	69
24. トーゴ	2.8	57	340	2.3	1.3	8.8	47
25. ガーナ	12.2	239	360	-1.3	7.5	39.5	55
26. パキスタン	87.1	804	380	2.8	3.3	12.7	50
27. ケニア	18.1	583	390	2.8	1.6	10.1	57
28. シエラレオネ	3.2	72	390	0.9	...	12.2	38
29. アフガニスタン	16.8	648	11.9	...	36
30. ブータン	1.2	47	43
31. カンボジア	...	181
32. ラオス	3.6	237	43
33. モザンビーク	12.9	802	51
34. ベトナム	57.0	330	64
中所得国	1,158.3t	43,031t	1,520w	3.6w	3.0m	12.8m	60w
石油輸出国	519.5t	15,036t	1,260w	3.6w	3.0m	13.9m	57w
石油輸入国	638.8t	27,995t	1,710w	3.5w	3.0m	12.7m	63w
下位中所得国	669.6t	20,952t	840w	3.2w	2.9m	11.7m	56w
35. スーダン	20.2	2,506	440	-0.4	3.9	15.2	47
36. モーリタニア	1.6	1,031	470	1.4	2.1	8.7	45
37. 南イエメン	2.0	333	470	6.4	46
38. リベリア	2.0	111	490	0.9	1.9	8.5	54
39. セネガル	6.0	196	490	(.)	1.8	7.9	44

1. 基礎指標(つづき)

地 域	人 口 (100万人) 1982年央	面 積 (1,000 km ²)	1.人当たりGNP		年平均インフレ率(%)		平均寿命 (年) 1982年
			ド ル	年平均増 加率(%) 1960~82年	1960~ 70年	1970~ 82年	
40.北 イ エ メ ン	7.5	195	500	5.1	...	15.0	44
41.レ ソ ト	1.4	30	510	6.5	2.7	11.4	53
42.ボ リ ビ ア	5.9	1,099	570	1.7	3.5	25.9	51
43.イ ン ド ネ シ ア	152.6	1,919	580	4.2	...	19.9	53
44.ザ ン ビ ア	6.0	753	640	-0.1	7.6	8.7	51
45.ホ ン ジ ュ ラ ス	4.0	112	660	1.0	2.9	8.7	60
46.エ ジ プ ト	44.3	1,001	690	3.6	2.6	11.9	57
47.エルサルバドル	5.1	21	700	0.9	0.5	10.8	63
48.タ イ	48.5	514	790	4.5	1.8	9.7	63
49.パプアニューギニア	3.1	462	820	2.1	4.0	8.1	53
50.フ ィ リ ピ ン	50.7	300	820	2.8	5.8	12.8	64
51.ジ ン バ ブ エ	7.5	391	850	1.5	1.1	8.4	56
52.ナ イ ジ ェ リ ア	90.6	924	860	3.3	4.0	14.4	50
53.モ ロ ッ コ	20.3	447	870	2.6	2.0	8.3	52
54.カ メ ル ー ン	9.3	475	890	2.6	4.2	10.7	53
55.ニ カ ラ グ ア	2.9	130	920	0.2	1.8	14.3	58
56.コ ー ト ジ ボ ア ー ル	8.9	322	950	2.1	2.8	12.4	47
57.グ ア テ マ ラ	7.7	109	1,130	2.4	0.3	10.1	60
58.コ ン ゴ	1.7	342	1,180	2.7	4.7	10.8	60
59.コ ス タ リ カ	2.3	51	1,430	2.8	1.9	18.4	74
60.ペ ル ー	17.4	1,285	1,310	1.0	10.4	37.0	58
61.ド ミ ニ カ 共 和 国	5.7	49	1,330	3.2	2.1	8.8	62
62.ジ ャ マ イ カ	2.2	11	1,330	0.7	4.0	16.2	73
63.エ ク ア ド ル	8.0	284	1,350	4.8	6.1	14.5	63
64.ト ル コ	46.5	781	1,370	3.4	5.6	34.4	63
65.チ ュ ニ ジ ア	6.7	164	1,390	4.7	3.6	8.7	61
66.コ ロ ン ビ ア	27.0	1,139	1,460	3.1	11.9	22.7	64
67.パ ラ グ ア イ	3.1	407	1,610	3.7	3.1	12.7	65
68.ア ン ゴ ラ	8.0	1,247	43
69.キ ュ ー バ	9.8	115	75
70.北 朝 鮮	18.7	121	64
71.レ バ ノ ン	2.6	10	1.4	...	65
72.モ ン ゴ ル	1.8	1,565	65
上位中所得国	488.7 ^t	22,079 ^t	2,490 ^w	4.1 ^w	3.0 ^m	16.4 ^m	65 ^w
73.シ リ ア	9.5	185	1,680	4.0	2.6	12.2	66
74.ヨ ル ダ ン	3.1	98	1,690	6.9	...	9.6	64
75.マ レ ー シ ア	14.5	330	1,860	4.3	-0.3	7.2	67
76.韓 国	39.3	98	1,910	6.6	17.5	19.3	67
77.パ ナ マ	1.9	77	2,120	3.4	1.5	7.5	71
78.チ リ	11.5	757	2,210	0.6	33.0	144.3	70
79.ブ ラ ジ ル	126.8	8,512	2,240	4.8	46.1	42.1	64
80.メ キ シ コ	73.1	1,973	2,270	3.7	3.5	20.9	65
81.ア ル ジ ェ リ ア	19.9	2,382	2,350	3.2	2.7	13.9	57
82.ポ ル ト ガ ル	10.1	92	2,450	4.8	3.0	17.4	71
83.ア ルゼンチン	28.4	2,767	2,520	1.6	21.4	136.0	70
84.ウ ル グ ア イ	2.9	176	2,650	1.7	50.2	59.3	73

1. 基礎指標(つづき)

地域	人口 (100万人) 1982年央	面積 (1,000 km ²)	1人当たりGNP		年平均インフレ率(%)		平均寿命 (年) 1982年
			ドル 1982年	年平均増 加率(%) 1960~82年	1960~ 70年	1970~ 82年	
85.南アフリカ	30.4	1,221	2,670	2.1	3.0	12.8	63
86.ユーゴスラビア	22.6	256	2,800	4.9	12.6	20.0	71
87.ベネズエラ	16.7	912	4,140	1.9	1.3	12.4	68
88.ギリシア	9.8	132	4,290	5.2	3.2	15.4	74
89.イスラエル	4.0	21	5,090	3.2	6.4	52.3	74
90.ホンコン	5.2	1	5,340	7.0	2.4	8.6	75
91.シンガポール	2.5	1	5,910	7.4	1.1	5.4	72
92.トリニダード=トバゴ	1.1	5	6,840	3.1	3.2	17.8	68
93.イラン	41.2	1,648	-0.5	...	60
94.イラク	14.2	435	1.7	...	59
高所得石油輸出国	17.0 ^t	4,312 ^t	14,820 ^w	5.6 ^w	...	16.0 ^m	58 ^w
95.オマーン	1.1	300	6,090	7.4	52
96.リビア	3.2	1,760	8,510	4.1	5.2	16.0	57
97.サウジアラビア	10.0	2,150	16,000	7.5	...	22.5	56
98.クウェート	1.6	18	19,870	-0.1	...	15.6	71
99.アラブ首長国連邦	1.1	84	23,770	-0.7	71
市場経済工業国	722.9 ^t	30,935 ^t	11,070 ^w	3.3 ^w	4.3 ^m	9.9 ^m	75 ^w
100.アイルランド	3.5	70	5,150	2.9	5.2	14.3	73
101.スペイン	37.9	505	5,430	4.0	6.8	16.0	74
102.イタリア	56.3	301	6,840	3.4	4.4	16.0	74
103.ニュージーランド	3.2	269	7,920	1.5	3.6	13.1	73
104.イギリス	55.8	245	9,660	2.0	4.1	14.2	74
105.オーストリア	7.6	84	9,880	3.9	3.7	6.1	73
106.日本	118.4	372	10,080	6.1	5.1	6.9	77
107.ベルギー	9.9	31	10,760	3.6	3.6	7.1	73
108.フィンランド	4.8	337	10,870	3.6	6.0	11.7	73
109.オランダ	14.3	41	10,930	2.9	5.4	7.4	76
110.オーストラリア	15.2	7,687	11,140	2.4	3.1	11.4	74
111.カナダ	24.6	9,976	11,320	3.1	3.1	9.3	75
112.フランス	54.4	547	11,680	3.7	4.2	10.1	75
113.西ドイツ	61.6	249	12,460	3.1	3.2	4.9	73
114.デンマーク	5.1	43	12,470	2.5	6.4	9.9	75
115.アメリカ合衆国	231.5	9,363	13,160	2.2	2.9	7.3	75
116.スウェーデン	8.3	450	14,040	2.4	4.3	9.9	77
117.ノルウェー	4.1	324	14,280	3.4	4.4	9.0	76
118.スイス	6.4	41	17,010	1.9	4.4	4.8	79
東欧非市場経済国	383.3 ^t	23,422 ^t	70 ^w
119.ハンガリー	10.7	93	2,270	6.3	...	3.2	71
120.ルーマニア	22.5	238	2,560	5.1	71
121.アルバニア	2.9	29	72
122.ブルガリア	8.9	111	72
123.チェコスロバキア	15.4	128	72
124.東ドイツ	16.7	108	73
125.ポーランド	36.2	313	72
126.ソビエト連邦	270.0	22,402	69

世銀報告書(本文注1)の付表1(Basic indicators)。後掲の専門的技術的説明参照。

2. 人口増加・予測指標

地 域	人口の年平均増加率(%)			推 計 人 口 (100万人)			仮想静 止人口 (100 万人)	純再生 産率1 の推定 達成年	人口モ ーメン タム 1980年
	1960~ 70年	1970~ 82年	1980~ 2000年	1982年	1990年	2000年			
低 所 得 国	2.3 _w	1.9 _w	1.7 _w	2,269 _t	2,621 _t	3,097 _t			
中国およびインド	2.3 _w	1.7 _w	1.3 _w	1,725 _t	1,938 _t	2,190 _t			
その他の低所得国	2.5 _w	2.6 _w	2.9 _w	544 _t	683 _t	907 _t			
1. チ ャ ド	1.9	2.0	2.5	5	6	7	22	2040	1.8
2. バ ン グ ラ デ シ ュ	2.5	2.6	2.9	93	119	157	454	2035	1.9
3. エ チ オ ピ ア	2.4	2.0	3.1	33	42	57	231	2045	1.9
4. ネ パ ー ル	1.9	2.6	2.6	15	19	24	71	2040	1.9
5. マ リ リ	2.5	2.7	2.8	7	9	12	42	2040	1.8
6. ビ ル マ	2.2	2.2	2.4	35	43	53	115	2025	1.8
7. ザ イ ー ル	2.0	3.0	3.3	31	40	55	172	2030	1.9
8. マ ラ ウ イ	2.8	3.0	3.4	7	8	12	48	2040	1.9
9. オ ー ト ボ ル タ	2.0	2.0	2.4	7	8	10	35	2040	1.7
10. ウ ガ ン ダ	3.0	2.7	3.4	14	17	25	89	2035	2.0
11. イ ン ド	2.3	2.3	1.9	717	844	994	1,707	2010	1.7
12. ル ワ ン ダ	2.6	3.4	3.6	6	7	11	47	2040	1.9
13. ブ ル ン ジ	1.4	2.2	3.0	4	5	7	27	2040	1.9
14. タ ン ザ ニ ア	2.7	3.4	3.5	20	26	36	117	2030	2.0
15. ソ マ リ ア	2.8	2.8	2.4	5	5	7	23	2045	1.8
16. ハ イ チ	1.6	1.7	1.8	5	6	7	14	2025	1.8
17. ベ ニ ン	2.6	2.7	3.3	4	5	7	23	2035	2.0
18. 中央アフリカ共和国	1.6	2.1	2.8	2	3	4	13	2040	1.9
19. 中 国	2.3	1.4	1.0	1,008	1,094	1,196	1,461	2000	1.7
20. ギ ニ ア	1.5	2.0	2.4	6	7	9	28	2045	1.8
21. ニ ジ ェ ー ル	3.4	3.3	3.3	6	8	11	40	2040	1.9
22. マ ダ ガ ス カ ル	2.2	2.6	3.2	9	12	16	54	2035	1.9
23. ス リ ラ ン カ	2.4	1.7	1.8	15	18	21	32	2005	1.8
24. ト ー ゴ	3.0	2.6	3.3	3	4	5	17	2035	2.0
25. ガ ー ナ	2.3	3.0	3.9	12	17	24	83	2030	2.0
26. パ キ ス タ ン	2.8	3.0	2.7	87	107	140	377	2035	1.9
27. ケ ニ ア	3.2	4.0	4.4	18	26	40	153	2030	2.1
28. シ エ ラ レ オ ネ	1.7	2.0	2.4	3	4	5	16	2045	1.9
29. ア フ ガ ニ ス タ ン	2.2	2.5	2.3	17	20	25	76	2045	1.9
30. ブ ー タ ン	1.3	2.0	2.2	1	1	2	4	2035	1.8
31. カ ン ボ ジ ア	2.5
32. ラ オ ス	1.9	2.0	2.6	4	4	6	19	2040	1.8
33. モ ザ ン ビ ー ク	2.1	4.3	3.4	13	17	24	82	2035	2.0
34. ベ ト ナ ム	3.1	2.8	2.5	57	70	88	171	2015	1.9
中 所 得 国	2.6 _w	2.4 _w	2.2 _w	1,163 _t	1,404 _t	1,741 _t			
石 油 輸 出 国	2.6 _w	2.7 _w	2.5 _w	521 _t	641 _t	819 _t			
石 油 輸 入 国	2.5 _w	2.3 _w	2.0 _w	642 _t	763 _t	922 _t			
下 位 中 所 得 国	2.5 _w	2.5 _w	2.4 _w	673 _t	816 _t	1,023 _t			
35. ス ー ダ ン	2.2	3.2	2.9	20	25	34	112	2035	1.8
36. モ ー リ タ ニ ア	2.3	2.3	2.6	2	2	3	8	2035	1.8
37. 南 イ エ メ ン	2.2	2.2	3.1	2	2	3	12	2040	1.9
38. リ ベ リ ア	3.2	3.5	3.5	2	3	4	12	2030	1.8
39. セ ネ ガ ル	2.3	2.7	3.1	6	8	10	36	2040	1.9

2. 人口増加・予測指標（つづき）

地 域	人口の年平均増加率%			推 計 人 口 (100万人)			仮想静 止人口 (100 万人)	純再生 産率1 の推定 達成年	人口モ ーメン タム 1980年
	1960～ 70年	1970～ 82年	1980～ 2000年	1982年	1990年	2000年			
40.北 イ エ メ ン	2.3	3.0	2.9	8	9	12	43	2040	1.9
41.レ ソ ト	2.0	2.4	2.8	1	2	2	7	2030	1.8
42.ボ リ ビ ア	2.4	2.6	2.4	6	7	9	22	2030	1.8
43.イ ン ド ネ シ ア	2.1	2.3	1.9	153	179	212	370	2010	1.9
44.ザ ン ビ ア	2.6	3.1	3.6	6	8	11	37	2030	2.0
45.ホ ン ジ ュ ラ ス	3.1	3.4	3.1	4	5	7	17	2025	2.0
46.エ ジ プ ト	2.5	2.5	2.0	44	52	63	114	2015	1.8
47.エルサルバドル	3.4	3.0	2.6	5	6	8	17	2015	1.9
48.タ イ	3.1	2.4	1.9	49	57	68	111	2010	1.8
49.パプアニューギニア	2.2	2.1	2.2	3	4	5	10	2030	1.8
50.フ ィ リ ピ ン	3.0	2.7	2.1	51	61	73	127	2010	1.8
51.ジ ン バ ブ エ	3.6	3.2	4.4	8	11	16	62	2030	2.1
52.ナ イ ジェ リ ア	2.5	2.6	3.5	91	119	169	618	2035	2.0
53.モ ロ ッ コ	2.6	2.6	2.5	20	25	31	70	2025	1.9
54.カ メ ル ー ン	2.0	3.0	3.5	9	12	17	65	2035	1.9
55.ニ カ ラ グ ア	2.6	3.9	3.0	3	4	5	12	2025	2.0
56.コ ー トジボアール	3.7	4.9	3.7	9	12	17	58	2035	2.0
57.グ ア テ マ ラ	3.0	3.1	2.6	8	10	12	25	2020	1.9
58.コ ン ゴ	2.4	3.0	3.8	2	2	3	10	2025	1.9
59.コ ス タ リ カ	3.3	2.5	2.2	2	3	3	5	2005	1.9
60.ペ ル ー	2.9	2.8	2.2	17	21	26	49	2020	1.9
61.ドミニカ共和国	2.9	3.0	2.2	6	7	8	15	2010	1.9
62.ジャマイカ	1.4	1.5	1.4	2	3	3	4	2005	1.6
63.エクアドル	2.9	2.6	2.6	8	10	13	27	2020	1.9
64.トルコ	2.5	2.3	2.0	47	55	65	111	2010	1.8
65.チュニジア	2.0	2.3	2.3	7	8	10	19	2015	1.8
66.コロンビア	3.0	1.9	1.9	27	32	38	62	2010	1.8
67.パラグアイ	2.6	2.6	2.3	3	4	5	8	2010	1.9
68.アンゴラ	2.1	2.5	2.8	8	10	13	44	2040	1.9
69.キューバ	2.1	1.1	1.0	10	11	12	15	2010	1.6
70.北 朝 鮮	2.8	2.5	2.1	19	22	27	46	2010	1.8
71.レバノン	2.9	0.5	1.3	3	3	3	6	2005	1.6
72.モンゴル	3.0	2.9	2.4	2	2	3	5	2015	1.9
上位中所得国	2.6 ^w	2.3 ^w	2.1 ^w	490 ^t	588 ^t	718 ^t			
73.シ リ ア	3.2	3.5	3.5	10	13	17	42	2020	2.0
74.ヨ ル ダ ン	3.1	2.5	3.9	3	4	6	16	2020	2.0
75.マレーシア	2.8	2.5	2.0	15	17	21	33	2005	1.8
76.韓 国	2.6	1.7	1.4	39	45	51	70	2000	1.7
77.パ ナ マ	2.9	2.3	1.9	2	2	3	4	2005	1.8
78.チ リ	2.1	1.7	1.4	12	13	15	21	2005	1.7
79.ブ ラ ジ ル	2.8	2.4	2.0	127	152	181	304	2010	1.8
80.メ キ シ コ	3.3	3.0	2.3	73	89	109	199	2010	1.9
81.アルジェリア	2.4	3.1	3.7	20	27	39	119	2025	1.9
82.ポ ル ト ガ ル	0.3	0.8	0.6	10	10	11	14	2000	1.4
83.アルゼンチン	1.5	1.4	1.3	28	32	36	54	2010	1.5
84.ウルグアイ	1.0	0.4	0.7	3	3	3	4	2005	1.3

2. 人口増加・予測指標（つづき）

地 域	人口の年平均増加率(%)			推 計 人 口 (100万人)			仮想静止人口 (100万人)	純再生 産率1 の推定 達成年	人口モ ーメン タム 1980年
	1960～ 70年	1970～ 82年	1980～ 2000年	1982年	1990年	2000年			
85.南 ア フ リ カ	2.4	2.8	3.1	30	39	52	123	2020	1.8
86.ユ ー ゴ ス ラ ビ ア	1.0	0.9	0.6	23	24	25	29	2010	1.4
87.ベ ネ ズ エ ラ	3.8	3.6	2.6	17	21	26	46	2010	2.0
88.ギ リ シ ア	0.6	1.0	0.4	10	10	11	12	2000	1.3
89.イ ス ラ エ ル	3.5	2.5	1.6	4	5	5	8	2005	1.7
90.ホ ン コ ン	2.5	2.4	1.4	5	6	7	8	2000	1.6
91.シ ン ガ ポ ール	2.3	1.5	1.0	3	3	3	3	2000	1.6
92.トリニダード=トバゴ	2.1	0.5	1.7	1	1	2	2	2010	1.7
93.イ ラ ン	3.4	3.1	3.1	41	53	70	159	2020	1.9
94.イ ラ ク	3.2	3.5	3.4	14	19	26	68	2025	2.0
高所得石油輸出国	4.2 _w	5.0 _w	3.8 _w	17 _t	24 _t	33 _t			
95.オ マ ー ン	2.6	4.3	2.9	1	1	2	4	2020	1.9
96.リ ビ ア	3.9	4.1	4.3	3	5	7	21	2025	2.1
97.サ ウ ジ ア ラ ビ ア	3.5	4.8	3.7	10	14	19	62	2030	1.9
98.ク ウ ェ ー ト	9.9	6.3	3.5	2	2	3	5	2010	2.1
99.アラブ首長国連邦	9.3	15.5	3.7	1	2	2	4	2015	1.6
市場経済工業国	1.1 _w	0.7 _w	0.4 _w	723 _t	749 _t	780 _t			
100.ア イ ル ラ ン ド	0.4	1.5	1.1	4	4	4	6	2000	1.5
101.ス ペ イ ン	1.0	1.0	0.7	38	40	43	51	2000	1.3
102.イ タ リ ア	0.7	0.4	0.1	56	57	58	57	2010	1.2
103.ニュージーランド	1.8	1.0	0.6	3	3	4	4	2010	1.4
104.イ ギ リ ス	0.6	0.1	0.1	56	56	57	59	2010	1.2
105.オ ー ス ト リ ア	0.5	0.1	0.1	8	8	8	8	2010	1.2
106.日 本	1.0	1.1	0.4	118	123	128	128	2010	1.2
107.ベ ル ギ ー	0.6	0.2	0.1	10	10	10	10	2010	1.2
108.フ ィ ン ラ ン ド	0.4	0.4	0.1	5	5	5	5	2010	1.3
109.オ ラ ン ダ	1.3	0.7	0.4	14	15	15	15	2010	1.3
110.オ ー ス ト ラ リ ア	2.0	1.5	1.0	15	16	18	21	2010	1.5
111.カ ナ ダ	1.8	1.2	1.0	25	27	29	33	2010	1.5
112.フ ラ ン ス	1.1	0.5	0.4	54	56	58	62	2010	1.3
113.西 ド イ ツ	0.9	0.1	-0.1	62	61	60	54	2010	1.1
114.デ ン マ ーク	0.8	0.3	0.1	5	5	5	5	2010	1.2
115.ア メ リ カ 合 衆 国	1.3	1.0	0.7	232	245	259	292	2010	1.4
116.ス ウ ェ ー デ ン	0.7	0.3	0.1	8	8	9	8	2010	1.1
117.ノ ル ウ ェ ー	0.8	0.5	0.2	4	4	4	4	2010	1.2
118.ス イ ス	1.5	0.1	0.1	6	6	6	6	2010	1.0
東欧非市場経済国	1.1 _w	0.8 _w	0.6 _w	384 _t	407 _t	431 _t			
119.ハ ン ガ リ ー	0.3	0.3	0.1	11	11	11	12	2010	1.2
120.ル ー マ ニ ア	0.9	0.9	0.7	23	24	25	31	2000	1.3
121.ア ル バ ニ ア	2.8	2.5	1.8	3	3	4	6	2000	1.8
122.ブ ル ガ リ ア	0.8	0.4	0.3	9	9	10	10	2010	1.2
123.チェコスロバキア	0.5	0.6	0.4	15	16	17	20	2000	1.3
124.東 ド イ ツ	-0.1	-0.2	0.2	17	17	17	18	2010	1.2
125.ポ ー ラ ン ド	1.0	0.9	0.7	36	39	41	49	2000	1.4
126.ソ ビ エ ト 連 邦	1.2	0.9	0.7	270	288	306	377	2000	1.4
総数（人口100万未満の国を除く）				4,556	5,205	6,082			

世銀報告書（本文注1）の付表19（Population growth and projections）。後掲の専門的技術的説明参照。

3. 出生・死亡関連指標

地 域	普通出生率 (‰)		普通死亡率 (‰)		比率の変化率(%) 1960～82年		合計特殊 出生率		再生産年齢の 有配偶女子の 避妊実率(%)	
	1960 年	1982 年	1960 年	1982 年	出生率	死亡率	1982 年	2000 年	1970 年	1981 年
	低所得国	44 _w	30 _w	24 _w	11 _w	-34.2 _w	-54.7 _w	4.1 _w	3.2 _w	...
中国およびインド	43 _w	25 _w	24 _w	9 _w	-42.6 _w	-61.5 _w	3.4 _w	2.4 _w
その他の低所得国	47 _w	44 _w	24 _w	16 _w	-7.2 _w	-32.8 _w	6.1 _w	5.2 _w
1. チョド	45	42	29	21	-6.6	-27.7	5.5	5.6
2. バングラデシュ	47	47	22	17	0.2	-24.7	6.3	5.1	...	19
3. エチオピア	51	47	28	18	-7.0	-35.9	6.5	6.1
4. ネパール	46	43	26	19	-6.5	-27.3	6.3	5.3	...	7
5. マリ	50	48	27	21	-3.2	-23.0	6.5	6.0
6. ビルマ	43	38	21	13	-11.3	-37.9	5.3	3.6
7. ザイール	48	46	24	16	-4.1	-34.2	6.3	5.8
8. マラウイ	56	56	27	23	0.2	-15.7	7.8	7.1
9. オートボルタ	49	48	27	21	-1.5	-20.1	6.5	6.0
10. ウガンダ	49	50	21	19	1.4	-11.6	7.0	6.4
11. インド	48	34	24	13	-28.3	-46.8	4.8	2.9	12	28
12. ルワンダ	53	54	27	20	0.9	-27.4	8.3	7.6
13. ブルンジ	45	47	25	19	2.9	-23.7	6.5	6.0
14. タンザニア	47	47	22	15	0.8	-33.4	6.5	5.8
15. ソマリア	48	48	29	25	0.2	-12.3	6.5	6.1
16. ハイチ	39	32	19	13	-17.4	-35.7	4.6	3.7	...	19
17. ベニン	51	49	27	18	-2.5	-32.2	6.5	5.9	...	17
18. 中央アフリカ共和国	43	41	26	17	-3.9	-35.4	5.5	5.6
19. 中国	39	19	24	7	-52.8	-71.9	2.3	2.0	...	69
20. ギニア	48	49	35	27	1.8	-22.6	6.5	6.1
21. ニジェール	52	52	27	20	0.7	-24.5	7.0	6.4
22. マダガスカル	47	47	27	18	-0.1	-33.0	6.5	5.9
23. スリランカ	36	27	9	6	-25.7	-34.8	3.4	2.3	...	55
24. トーゴ	51	49	23	19	-2.7	-17.6	6.5	5.9
25. ガーナ	50	49	20	13	-1.8	-35.7	7.0	6.3	...	10
26. パキスタン	49	42	23	15	-13.6	-34.3	5.8	4.8	6	...
27. ケニア	55	55	24	12	0.2	-47.9	8.0	7.1	6	7
28. シエラレオネ	49	49	34	27	-0.2	-20.6	6.5	6.1
29. アフガニスタン	50	54	31	29	7.4	-6.5	8.0	5.6	2	...
30. ブータン	43	43	25	21	-0.2	-15.3	6.2	5.1
31. カンボジア	45	...	21
32. ラオス	44	42	23	20	-4.7	-12.0	6.4	5.9
33. モザンビーク	...	49	...	16	6.5	5.9
34. ベトナム	47	35	21	8	-24.9	-62.3	5.0	3.1
中所得国	43 _w	35 _w	17 _w	10 _w	-22.0 _w	-39.6 _w	4.7 _w	3.6 _w
石油輸出国	47 _w	38 _w	21 _w	12 _w	-19.1 _w	-42.9 _w	5.3 _w	4.0 _w
石油輸入国	40 _w	31 _w	15 _w	9 _w	-24.5 _w	-37.0 _w	4.2 _w	3.3 _w
下位中所得国	46 _w	37 _w	20 _w	12 _w	-21.2 _w	-42.0 _w	5.0 _w	3.9 _w
35. スーダン	47	45	25	18	-3.4	-29.9	6.6	6.0	...	5
36. モリタニア	51	43	27	19	-14.3	-28.3	6.0	5.9	...	1
37. 南イエメン	50	48	29	19	-5.6	-33.9	6.9	6.3
38. リベリア	50	50	21	14	-0.3	-30.6	6.9	6.2
39. セネガル	48	48	26	21	(.)	-22.5	6.5	6.0	...	4

3. 出生・死亡関連指標(つづき)

地 域	普通出生率 (‰)		普通死亡率 (‰)		比率の変化率(%) 1960～82年		合計特殊 出生率		再生産年齢の 有配偶女子の 避妊実率(%)	
	1960 年	1982 年	1960 年	1982 年	出生率	死亡率	1982 年	2000 年	1970 年	1981 年
	40.北 イ エ メ ン	50	48	29	22	-2.8	-25.1	6.8	6.2	...
41.レ ソ ト	42	42	23	15	(.)	-35.8	5.8	5.2	...	5
42.ボ リ ビ ア	46	43	22	16	-7.2	-28.7	6.3	4.2
43.イ ン ド ネ シ ア	44	34	23	13	-23.9	-43.2	4.3	2.8	...	53
44.ザ ン ビ ア	51	50	24	16	-2.2	-36.5	6.8	6.1
45.ホ ン ジ ュ ラ ス	51	44	19	10	-14.2	-45.1	6.5	4.1	...	27
46.エ ジ プ ト	44	35	20	11	-22.1	-44.6	4.6	3.0	...	24
47.エルサルバドル	48	40	17	8	-17.4	-52.1	5.6	3.3	...	34
48.タ イ	44	28	15	8	-36.2	-48.1	3.6	2.6	15	59
49.パプアニューギニア	44	34	23	13	-22.3	-43.1	5.0	3.6
50.フ ィ リ ピ ン	47	31	15	7	-34.0	-53.4	4.2	2.7	15	36
51.ジ ン バ ブ エ	55	54	17	12	-1.8	-25.0	8.0	7.1	...	15
52.ナ イ ジ ェ リ ア	52	50	25	16	-4.7	-35.6	6.9	6.3	...	6
53.モ ロ ッ コ	50	40	21	15	-19.8	-30.7	5.8	3.8	...	19
54.カ メ ル ー ン	38	46	21	15	21.2	-30.7	6.5	6.4	...	2
55.ニ カ ラ グ ア	51	45	18	11	-11.3	-39.8	6.3	4.0
56.コ ー ト ジ ボ ア ー ル	49	48	24	17	-2.7	-28.2	7.0	6.4	...	3
57.グ ア テ マ ラ	48	38	18	9	-21.0	-49.1	5.2	3.4	...	18
58.コ ン ゴ	40	43	18	10	6.8	-46.0	6.0	5.7
59.コ ス タ リ カ	48	30	8	4	-36.8	-51.3	3.5	2.3	...	65
60.ペ ル ー	47	34	19	11	-27.4	-42.1	4.5	3.2	...	41
61.ド ミ ニ カ 共 和 国	49	34	17	8	-31.1	-54.0	4.2	2.7	...	42
62.ジャマイカ	42	27	9	6	-35.0	-36.4	3.4	2.3	...	55
63.エクアドル	47	37	17	8	-20.5	-49.3	5.4	3.5	...	34
64.トルコ	43	31	16	9	-28.0	-43.4	4.1	2.7	32	38
65.チュニジア	47	34	19	9	-27.0	-51.9	4.9	3.1	...	41
66.コロンビア	47	29	17	7	-38.8	-57.5	3.6	2.6	...	49
67.パラグアイ	43	31	13	7	-27.2	-44.6	4.2	2.7	...	36
68.ア ン ゴ ラ	50	49	31	22	-1.8	-28.6	6.5	6.0
69.キューバ	31	16	9	6	-46.7	-36.7	2.0	2.0
70.北 朝 鮮	41	30	13	7	-25.9	-42.0	4.0	2.6
71.レ バ ノ ン	43	29	14	9	-33.2	-40.2	3.8	2.4	53	...
72.モンゴル	41	34	15	7	-17.0	-52.7	4.8	3.1
上位中所得国	40 _w	31 _w	13 _w	8 _w	-23.2 _w	-36.4 _w	4.2 _w	3.1 _w
73.シ リ ア	47	46	18	7	-1.5	-62.1	7.2	4.0	...	20
74.ヨ ル ダ ン	47	45	20	8	-5.5	-59.3	7.4	5.2	22	25
75.マ レ ー シ ア	44	29	15	6	-34.1	-57.0	3.7	2.4	33	...
76.韓 国	43	23	14	6	-46.7	-53.3	2.7	2.1	25	54
77.パ ナ マ	41	28	10	5	-31.9	-47.6	3.5	2.3	...	61
78.チ リ	34	23	13	7	-32.8	-46.8	2.7	2.2
79.ブ ラ ジ ル	43	31	13	8	-26.9	-37.4	3.9	2.6
80.メ キ シ コ	45	34	12	7	-25.3	-41.5	4.6	2.8	...	39
81.アルジェリア	51	47	20	13	-7.8	-36.7	7.0	6.1
82.ポルトガル	24	18	11	10	-26.4	-8.3	2.3	2.1	...	66
83.アルゼンチン	23	25	9	9	6.5	3.4	3.4	2.5
84.ウルグアイ	22	18	10	9	-17.4	-5.2	2.6	2.2

3. 出生・死亡関連指標（つづき）

地 域	普通出生率 (%)		普通死亡率 (%)		比率の変化率(%) 1960～82年		合計特殊 出生率		再生産年齢の 有配偶女子の 避妊実行率(%)	
	1960 年	1982 年	1960 年	1982 年	出生率	死亡率	1982 年	2000 年	1970 年	1981 年
85.南 ア フ リ カ	39	40	15	9	1.3	-43.2	5.1	4.4
86.ユ ー ゴ ス ラ ビ ア	24	15	10	9	-36.6	-10.1	2.0	2.1	59	55
87.ベ ネ ズ エ ラ	46	35	11	6	-24.4	-50.9	4.3	2.7	...	49
88.ギ リ シ ア	19	14	7	9	-24.3	19.2	2.3	2.1
89.イ ス ラ エ ル	27	24	6	7	-12.3	19.3	3.1	2.3
90.ホ ン コ ン	35	18	7	5	-47.2	-20.9	2.1	2.1	42	72
91.シ ン ガ ポ ー ル	39	17	6	5	-55.3	-16.1	1.7	2.1	60	71
92.トリニダード=トバゴ	38	29	8	7	-22.1	-17.2	3.3	2.4	44	52
93.イ ラ ン	53	41	19	10	-23.8	-48.7	5.6	4.2
94.イ ラ ク	49	45	20	11	-9.2	-46.2	6.7	4.9	14	...
高所得石油輸出国	49 _w	42 _w	22 _w	11 _w	-12.9 _w	-49.8 _w	6.9 _w	5.8 _w
95.オ マ ー ン	51	47	28	15	-7.0	-47.1	7.1	4.0
96.リ ビ ア	49	45	19	11	-7.1	-42.9	7.2	6.3
97.サウジアラビア	49	43	23	12	-11.2	-45.8	7.1	6.3
98.クウェート	44	35	10	3	-21.4	-65.2	5.7	3.0
99.アラブ首長国連邦	46	28	19	3	-39.1	-82.1	6.0	4.8
市場経済工業国	20 _w	14 _w	10 _w	9 _w	-31.4 _w	-5.4 _w	1.7 _w	2.0 _w
100.アイルランド	21	20	12	9	-5.1	-18.3	3.2	2.1
101.ス ペ イ ン	22	15	9	9	-29.5	1.1	2.2	2.1	...	51
102.イ タ リ ア	18	11	10	11	-37.0	9.4	1.6	1.9	...	78
103.ニュージーランド	27	16	9	8	-40.4	-8.0	1.9	2.0
104.イ ギ リ ス	18	13	12	12	-27.4	3.5	1.8	2.0	69	77
105.オーストリア	18	13	13	12	-30.2	-5.5	1.6	1.9
106.日 本	17	13	8	7	-25.4	-13.2	1.7	1.9	56	...
107.ベ ル ギ ー	17	12	12	12	-28.4	-4.8	1.6	1.9
108.フ ィ ン ラ ン ド	19	14	9	9	-25.9	...	1.6	1.9	77	80
109.オ ラ ン ダ	21	12	8	8	-42.3	6.5	1.4	1.8
110.オーストラリア	22	16	9	8	-28.1	-9.3	2.0	2.0
111.カ ナ ダ	27	15	8	7	-43.4	-11.5	1.8	2.0
112.フ ラ ン ス	18	14	11	11	-23.5	-3.5	1.8	2.0	64	79
113.西 ド イ ツ	18	10	12	12	-42.3	(.)	1.4	1.8
114.デ ン マ ー ク	17	10	10	11	-38.0	13.7	1.5	1.9	67	...
115.アメリカ合衆国	24	16	10	9	-32.5	-9.5	1.8	2.0	65	68
116.スウェーデン	14	11	10	11	-19.0	9.0	1.7	1.9
117.ノルウェー	17	12	9	10	-28.3	9.9	1.7	1.9	...	71
118.ス イ ス	18	11	10	9	-35.2	-3.1	1.9	2.0
東欧非市場経済国	23 _w	18 _w	8 _w	10 _w	-20.5 _w	34.4 _w	2.3 _w	2.1 _w
119.ハンガリー	15	13	10	14	-15.0	32.4	2.0	2.0	67	74
120.ルーマニア	19	17	9	10	-9.4	11.5	2.4	2.1	...	58
121.アルバニア	43	28	10	6	-35.9	-47.1	3.6	2.2
122.ブルガリア	18	15	8	10	-18.0	28.4	2.1	2.1	...	76
123.チェコスロバキア	16	15	9	12	-4.4	27.2	2.2	2.1
124.東 ド イ ツ	17	15	14	13	-14.7	-6.6	1.9	2.0
125.ポーランド	23	19	8	9	-14.2	21.1	2.3	2.1	60	75
126.ソビエト連邦	25	19	7	10	-23.7	42.3	2.4	2.1

世銀報告書（本文注1）の付表20(Demographic and fertility-related indicators)。後掲の専門的技術的説明参照。

各表の専門的技術的説明

各表とも、グループごとに1人当たり所得の低い国の順に配列されている。国別グループの総括指標の数値の後に付した w は加重平均値、 m は中央値、 t は合計値であることを示す。なお、斜体の数字は表示年または表示期間以外のものである。(●)は表示単位の半分未満。

表1 基礎指標

1982年の年央の「人口」に関する推計値は、主として国連人口部によるものであるが、最近の人口調査結果をデータに加えた個所も多い。「面積」に関するデータは、国連食糧農業機構の『生産年鑑』(FAO, *Production Yearbook*)1982年版のコンピュータ用テープに基づく。

「国民総生産」(GNP)は、居住者による国内および国外における生産の合計であり、国内総生産に居住者が国外で得た要素所得(投資収益、労働所得、移住労働者の送金等)を加算し、非居住者が国内で得た所得を控除したものである。この計算においては、減価償却は控除されていない。

「1人当たりGNP」は、「世銀アトラス」(World Bank Atlas)の計算法により算出されている。この方法では、GNPの換算を次のように行っている。

第1段階として、一定市場価格により各国通貨単位で表したGNP系列を、1980～82年の平均価格で測った値に換算する。そのためには、もとの一定価格系列に基準期間の加重平均国内GNPデフレーターを乗ずる(つまり名目GNP総額と1980～82年の実質GNP総額との比を乗じて算出する)。第2段階では、各国通貨建の1980～82年の一定平均価格で測った系列を米ドル建の値に換算するが、これは、基準期間に対する加重平均為替レートで、その系列を除すことによって得られる。加重平均為替レートは、1980年、81年および82年の名目GNPの和と同3年間について、各国通貨対米ドルの年間平均為替レートで除したGNPの和との比である。第3段階は、1980～82年の一定平均米ドル価値で測った系列を現行米ドル価値で測ったものに換算する。そのためには、1980～82年に対する「陰の米国GNPデフレーター」(implicit US GNP deflater)をその系列に乗ずればよい。この方法が、大半の国々について適用されている。

「1人当たりGNP」の数値は、米ドル建名目GNPを1982年の年央人口で除したものである。この3年間を基準期間として用いた理由は、価格および為替レートの変動による影響を平均化するためである。基準期間が毎年変わるので、世界開発指標の各年版に掲げられた1人当たりの推定値を互いに比較することはできない。

東欧非市場経済国に関する1人当たりGNP数値は、世銀加盟国のみについて示されている。これは、他の諸国の場合にはデータ利用可能性と為替レート算定の両面で問題があるからである。世銀では、未加盟の非市場経済国を対象とした1人当たりGNP推定用の研究プロジェクトを進めている。しかし、広く認められた手法が整うまでは、これらの国の1人当たりGNP数値は表示を差控えるとしている。

ルーマニアの1人当たりGNPの算出では、同国の修正済国民経済計算データを基準とし、交換可能通貨建の外国貿易取引における実効為替レートに従って、これを米ドル換算している。算出手続は世銀アトラスの計算法に準じている。

この表の年平均増加率は1960～81年の期間についてのものであるが、斜体の数字で示された個所は、1960年代初期のデータ入手不能のため期間が異なることを示す。

次の「年平均インフレ率」(average annual rate of inflation)とは、各期間における陰の国内総生産(GDP)デフレーターの最小自乗法による成長率のことである。GDPデフレーターの算定のためには、まず、当該期間の各年について現行市場価格で測ったGDPを一定の市場価格で測ったGDPで除す。次に、この期間についてのGDPデフレーターの成長率を算定するため、最小自乗法が用いられる。このようなインフレ測定には限度があり、それは特に石油価格高騰期の産油国について言える。これをインフレ指標として用いている理由は、それが一国経済内で生産されたすべての財貨・サービスの年間価格動向を反映した、対象基盤の最も広範なデフレーターである点にある。

付表 人口100万未満の国連/世銀加盟国についての基礎指標

国	人口 (100万人) 1982年央	面積 (1,000 km ²)	1人当たりGNP		年平均インフレ率(%)		平均寿命 (年) 1982年
			ドル 1982年	年平均増 加率(%) 1960~ 82年	1960~ 70年	1970~ 82年	
ギニアビサウ	0.8	36	170	-1.7	...	7.1	38
コモロ	0.4	2	340	0.9	3.4	11.7	48
カーボベルデ	0.3	4	350	11.9	61
ガンビア	0.7	11	360	2.5	2.2	9.7	36
サントメ=プリンシペ	0.1	1	370	1.2	...	7.5	62
セントビンセント=グレナディーン	0.1	(.)	620	0.6	4.0	12.9	...
ソロモン諸島	0.2	28	660	1.3	3.0	8.3	...
ガイアナ	0.8	215	670	1.7	2.4	9.9	68
ドミニカ	0.1	1	710	-0.8	3.8	16.5	58
セントルシア	0.1	1	720	3.4	3.6	11.0	...
セントキッツ=ネビス	0.1	(.)	750	1.1	5.5	9.8	...
グレナダ	0.1	(.)	760	1.6	3.4	15.0	69
ボツワナ	0.9	600	900	6.8	2.4	11.5	60
スワジランド	0.7	17	940	4.2	2.4	12.8	54
ベリーズ	0.2	23	1,080	3.4	3.4	9.5	...
モーリシャス	0.9	2	1,240	2.1	2.2	15.0	66
アンチグア=バーブダ	0.1	(.)	1,740	-0.2	3.1	14.0	...
フィジー	0.7	18	1,950	3.2	2.5	11.7	68
バルバドス	0.3	(.)	2,900	4.5	2.3	13.8	72
マルタ	0.4	(.)	3,800	8.0	1.5	4.9	72
バハマ	0.2	14	3,830	-0.4	3.4	7.4	69
キプロス	0.6	9	3,840	5.9	1.3	7.3	74
ガボン	0.7	268	4,000	4.4	5.4	19.5	49
バーレーン	0.4	1	9,280	68
アイスランド	0.2	103	12,150	3.2	12.2	38.2	77
ルクセンブルク	0.4	3	14,340	4.0	3.7	6.8	73
カタール	0.3	11	21,880	...	2.6	29.4	71
ジブチ	0.4	22	50
赤道ギニア	0.4	28	3.4	...	43
モルジブ	0.2	(.)	1.0	...	47
セイシェル	0.1	(.)	66
スリナム	0.4	163	65
バヌアツ	0.1	15
西部サモア	0.2	3	65

注記省略(前掲の各表と同じ)。

なお、期間 1960～70 年の欄の斜体の数字は 1961～70 年、1970～82 年の欄の斜体の数字は 1970～81 年のものであることを示す。

最後の欄の「平均寿命」は、正確には「出生時の平均余命」と呼ばれる指標である。それは、生まれただけの子供が、ある時期の死亡秩序（年齢別特殊死亡率）に従って死亡すると仮定した場合の平均的な生存年数を示す。数字は男女総合とみられ、材料は国連人口部のものを世銀の推定値で補足している。

ここに示した付表は、人口 100 万未満で、国連、世銀またはその双方の加盟国である 34 か国に関する基礎指標である。これら諸国の大半について包括的な材料は得られていない。

なお、表 1 の加重平均値は人口で加重されている。

表 2 人口増加・予測指標

「人口増加率」は、各国の年央人口から算出した各期間の年平均値である。総括指標は 1970 年の人口を加重値としている。

1982 年の年央の「推計人口」は、主として国連人口部によるものであるが、最近の人口調査結果をデータに加えたところも多い。

1990 年と 2000 年の「将来人口推計」および静止人口達成年の人口推計は、各国別に行われている。基準年である 1980 年の総人口（男女・年齢別）、出生率、死亡率および国際人口移動率に関する材料を基礎に、一般的仮定を置いて、人口が静止するまで 5 年ごとにこれらのパラメーターを推計している。基準年の推計値の出典は、国際連合の『1982 年の算定による世界人口推計』（UN, *World Population Prospects as Assessed in 1982*）の最新コンピューター・プリントアウト資料、同じく国連の『人口の静態と動態に関する統計報告』（UN, *Population and Vital Statistics Report*）および『国際人口移動—水準と動向』（*International Migration: Levels and Trends*）、ならびに世界銀行、ポピュレーション・カウンシル（Population Council）、米国センサス局（US Bureau of the Census）、および最近の各国センサスなどの資料である。

「純再生産率」（NRR）は、現在の 1 人の女子が再生産年齢を経過する間に、その時期の年齢別女兒特殊出生率に従って次の世代の母となるべき何人の女子を生み、それらの女子が、現在の女子の年齢別特殊死亡率の適用を受けて、母親の世代を置き換えるまでに何人になるかをみるものである。約言すれば現在の女子人口に代わって次の世代の母になるべき女子人口の比率を示すものである。したがって、NRR が 1 というのは、出生力がいわゆる人口の「置き換え水準（replacement level）にあることを示す。すなわち、再生産年齢の女性が平均的には自己再生産をもたらすだけの女子しか生まないことを意味する。

「静止人口」（stationary population）とは、男女・年齢別特殊死亡率が長期間にわたって変化せず、同時に年齢別特殊出生率も人口置換水準（NRR = 1）の状態にある人口を言う。静止人口の状態では、出生率が一定で死亡率に等しく、年齢構造も一定であるため、人口増加率はゼロとなる。

最後の欄の「人口モーメント」（population momentum）とは、置換水準の出生力が達成された時点以降、すなわち、NRR が 1 に達してからも人口増加が続く傾向のことを言う。t 年以降も出生力が置換水準にとどまると仮定した場合、t 年における人口モーメントは t 年における人口に対する最終的

な静止人口の比として算定される。例えば、インドの1980年における人口は6億8,700万であり、1980年以降NRRが1だと仮定した場合の最終的な静止人口は、11億9,500万であるので、人口モーメントは1.74となる。

人口は、出生力が置換水準に低下してからも増加を続ける傾向がある。というのは、過去における高い人口増加率によって、再生産年齢に既にいる、またはこれから入る女子の割合が高いような年齢構造分布がもたらされるからである。その結果、数十年間にわたって出生率が死亡率より高い状態が続き、人口増加率が正の状態が続くであろう。一国の人口の年齢構造が出生率の変化に完全に適応するためには、初期条件にもよるが、50～75年かかるとみられている。

推計に際しては、平均寿命という面から将来の死亡率に関する仮定が行われている。まず、各国を女兒の小学校入学率が70%以上の国と70%未満の国に区分し、次に、各グループについて1980～85年の女子の平均寿命に基づいてその年間伸び率を仮定している。平均寿命が同じ場合には、小学校入学率が比較的高く、平均寿命が62.5年未満の国で推計期間における年間伸び率が高い。平均寿命がそれ以上高くなっても、その伸び率は変わらない。

出生率の推計に際しては、第1段階として、出生力が置換水準に達すると思われる年の推定を行っている。これらの推定は推測的なものであり、普通出生率、合計特殊出生率、女子の平均寿命、および家族計画プログラムの効果に関する情報に基づいたものである。大半の国については、1980年から純再生産率1に達する年までの間は合計特殊出生率が低下を続け、それ以後は、出生力が置換水準にとどまると仮定している。

サハラ以南のアフリカ諸国については、合計特殊出生率は1990～95年まで横ばいを続け、その後は置換水準に達するまで下降すると仮定。但し、一部の国については1990～95年まで合計特殊出生率が上昇し、その後に低下すると仮定している。アジア、中東の一部の国についても、合計特殊出生率は減少に転じるまでしばらくの間、一定にとどまると仮定している。

幾つかの工業国では、出生力が既に置換水準以下になっている。純再生産率が1以外の場合、人口は静止状態にとどまらないので、これら諸国の「仮想静止人口」(hypothetical size of stationary population)の推定値を得るために、合計特殊出生率が再び置換水準に戻ると仮定している。他の推定値との整合性を保つため、工業国の合計特殊出生率は1985～90年まで横ばいを続け、その後2010年までの間に置換水準に上昇すると仮定している。

国際人口移動率は、人口移動フローの過去と現在の動向に基づいて推計されている。将来の純移動の推計値は推測的なものである。大半の国についての純移動率は2000年までゼロと仮定しているが、一部の国については2025年までゼロだと仮定している。

仮想静止人口、人口置換水準の出生力(=純再生産率1)の達成年の推定値はいずれも推測的なもので、「予測値と見なしてはならない」(They should not be regarded as predictions)としている。これらの数字を表に含めたのは、極めて典型的な仮定に基づき、最近の出生率と死亡率の傾向の長期的な意味合いの要約を示すためであると言えよう。これら推定値の算出方法と仮定についての詳細は、世銀の人口・保健・栄養局(Population, Health, and Nutrition Department of the World Bank)

表3 出生・死亡関連指標

「普通出生率」と「普通死亡率」は、人口1,000人当たりの年間出生・死亡数を示し、資料の出所は前表に注記したものと同一である。出生・死亡率の変化は、四捨五入を行わないデータから算出されている。

「合計特殊出生率」は、女子の年齢別特殊出生率の合計で、その値は、1人の女性がその時期における各年齢の率で子供を生みながら、再生産年齢を経過する間に合計何人の子供を生むか、その総数を示すものである。ここで用いられている率の出所は、普通出生率・死亡率と同様前表に注記されているものである。

最終欄の「再生産年齢の有配偶女子の避妊実行率」(percentage of married women of childbearing age using contraception)は、自分自身または夫がなんらかの形態の避妊を実行している者の割合のことである。避妊手段としては、一般的に男性または女性の避妊手術、子宮内挿具(IUD)、コンドーム、注射式避妊薬、殺精子剤、ダイアフラム、リズム法、性交中絶法、および禁欲法がある。但し、ブルガリア、デンマーク、ポーランド、ルーマニアについては、1970年のイギリスについては不妊手術が除かれている。

再生産年齢の女子とは一般的に15～49歳の女性のことであるが、一部の国についてはやや異なる年齢範囲における避妊実行率が測定されている。

材料の出所は、主として国連の『モニタリング・レポート』(UN, *Monitoring Report*)、および「世界出生力調査」(World Fertility Survey)と「避妊普及実態調査」(Contraceptive Prevalence Survey)の出版物である。実地調査のデータが利用可能でないような幾つかの国については、家族計画プログラムの統計が用いられている。そのような国としては、インド、インドネシア、ジンバブエがある。

プログラムの統計は、避妊実行率を過小に表わしている可能性がある。というのは、リズム法、性交中絶法、禁欲法のように、政府の家族計画プログラムによらない避妊手段の使用を測定しないからである。

データの対象年次はさまざまであるが、一般的には表頭の年から2年以上離れてはいない。なお、表示年以外の年のものは斜体の数字で示している。

総括指標は、すべて各国の人口を加重値としている。

